

Ⅲ. 一般高齢者調査結果

1. 概況等

① 調査対象者の属性

性別は、令和元年度調査と比較して、「女性」の回答割合が高くなり、「男性」が低くなっている。

年齢・地区は、令和元年度調査と比較して、大きな変化はない。

住まいは、令和元年度調査と比較して、「持ち家（共同住宅など）」、「賃貸住宅（共同住宅など）」の割合がやや高くなっている。

家族構成では、令和元年度調査と比較して、「一人暮らし」の割合が高くなっている。

図表 1 前回（令和元年度）と今回の比較表（性別・年齢構成・地区・住まい・家族構成）

(%)

性別	(n)	男性	女性	回答しない	無回答
今回調査	991	33.5	63.5	0.3	2.7
令和元年度調査	778	47.7	49.1	-	3.2

(%)

年齢構成	(n)	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	無回答
今回調査	991	26.6	27.9	19.0	15.5	7.5	1.6	1.9
		前期高齢者		後期高齢者				
		54.5		43.6				
令和元年度調査	778	26.0	27.9	23.8	13.1	4.5	1.8	3.0
		前期高齢者		後期高齢者				
		53.9		43.2				

(%)

地区	(n)	旭南	旭北	四之宮	八幡	真土	中原	南原	松が丘	田村	横内	大神	金田
今回調査	991	9.2	8.5	4.1	3.3	2.0	7.3	1.8	1.8	4.3	3.4	1.6	3.1
令和元年度調査	778	8.0	10.5	3.6	3.0	2.6	6.3	1.2	1.7	4.0	3.1	2.2	3.1
地区	(n)	豊田	城島	岡崎	金目	土沢	なでしこ	花水	港	富士見	崇善	松原	無回答
今回調査	991	2.5	1.8	4.1	7.0	2.1	1.9	7.0	5.3	6.0	5.3	3.2	3.1
令和元年度調査	778	2.8	1.8	5.7	6.2	3.2	2.1	6.4	5.9	5.8	5.1	3.2	2.7

(%)

住まい	(n)	持ち家(戸建て)	持ち家(共同住宅など)	賃貸住宅(戸建て)	賃貸住宅(共同住宅など)	その他	無回答
今回調査	991	67.2	14.6	2.9	12.4	1.1	1.7
令和元年度調査	778	70.8	9.5	3.1	8.4	-	8.2

(%)

家族構成	(n)	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他	無回答
今回調査	991	25.9	33.4	37.9	1.2	1.5
令和元年度調査	778	13.9	40.2	45.0	0.5	0.4

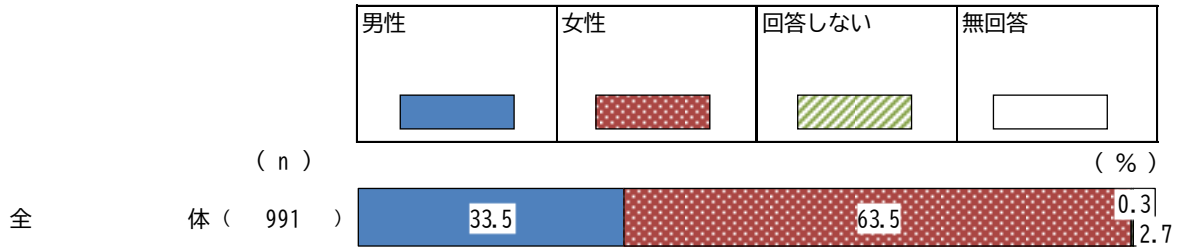
2. 各設問の結果

① 調査対象者の属性

問1 あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

全体では、「男性」が 33.5%、「女性」が 63.5%、「回答しない」が 0.3%となっており、女性の回答割合が高くなっている。

図表 2【性別】

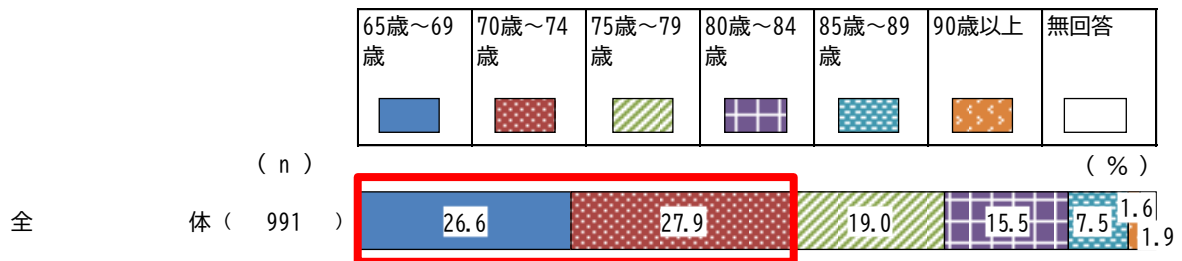


問2 あなたの令和4年11月1日現在の満年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

全体では、「65歳～69歳」が26.6%、「70歳～74歳」が27.9%、「75歳～79歳」が19.0%、「80歳～84歳」が15.5%、「85歳～89歳」が7.5%、「90歳以上」が1.6%となっている。

「65歳～74歳」までの前期高齢者と「75歳以上」の後期高齢者割合はおよそ5割となっている。

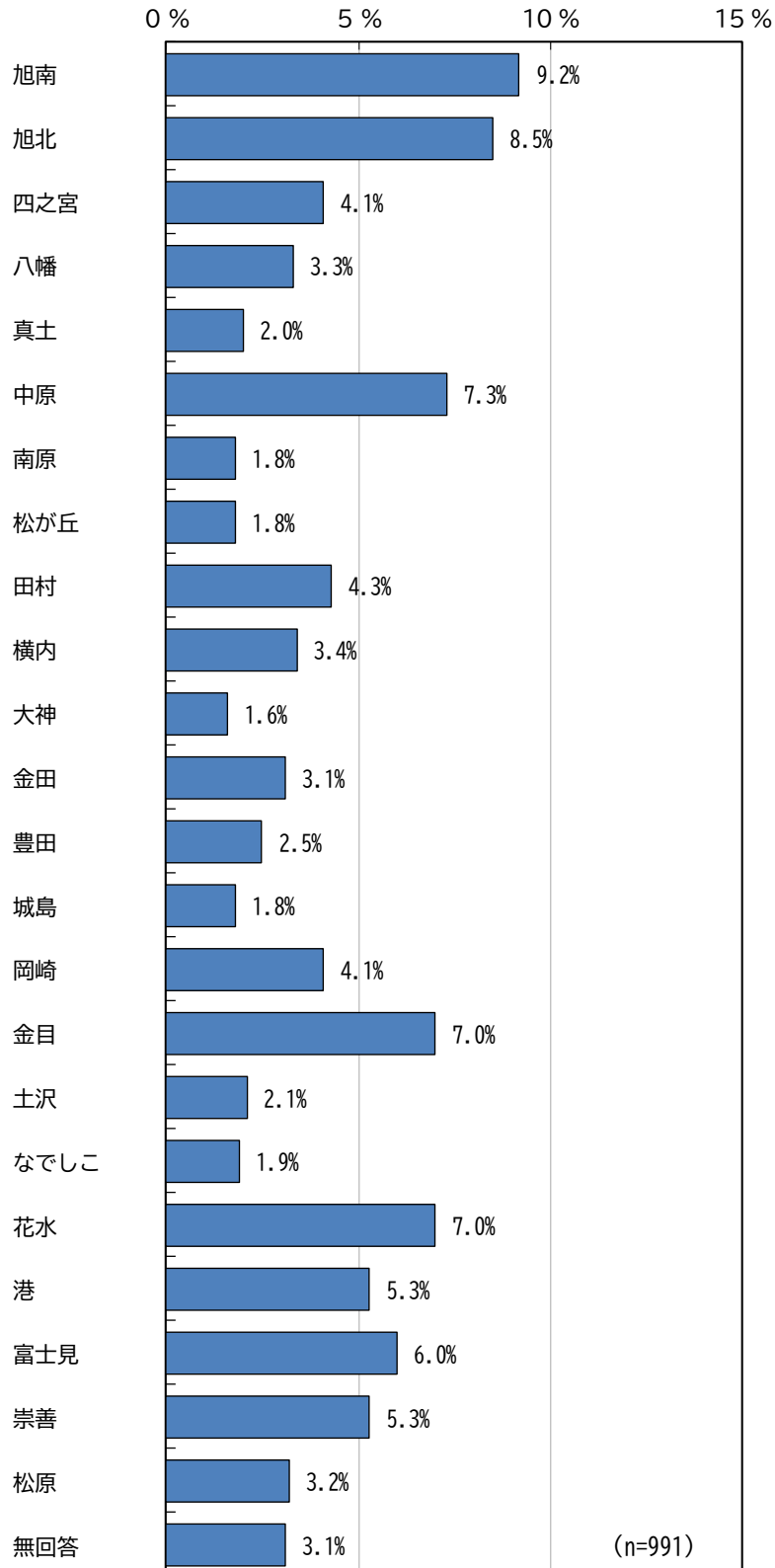
図表 3【年齢】



問3 あなたがお住まいの地区をお答えください。(ひとつだけ○)

全体では、「旭南」が9.2%と最も高く、「旭北」が8.5%、「中原」が7.3%、「金目」が7.0%、「花水」が7.0%と続いている。

図表4【居住地区】



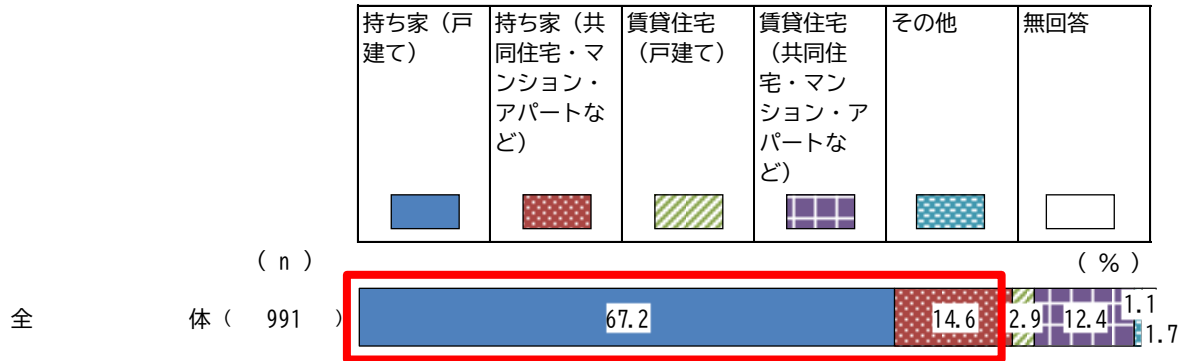
Ⅲ 一般高齢者調査結果

問4 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

全体では、「持ち家（戸建て）」が67.2%と最も高く、「持ち家（共同住宅・マンション・アパートなど）」が14.6%、「賃貸住宅（共同住宅・マンション・アパートなど）」が12.4%、「賃貸住宅（戸建て）」が2.9%となっている。

「持ち家（戸建て）」と「持ち家（共同住宅・マンション・アパートなど）」の合計した「持ち家」の割合は8割を上回り、「持ち家」の割合が高い。

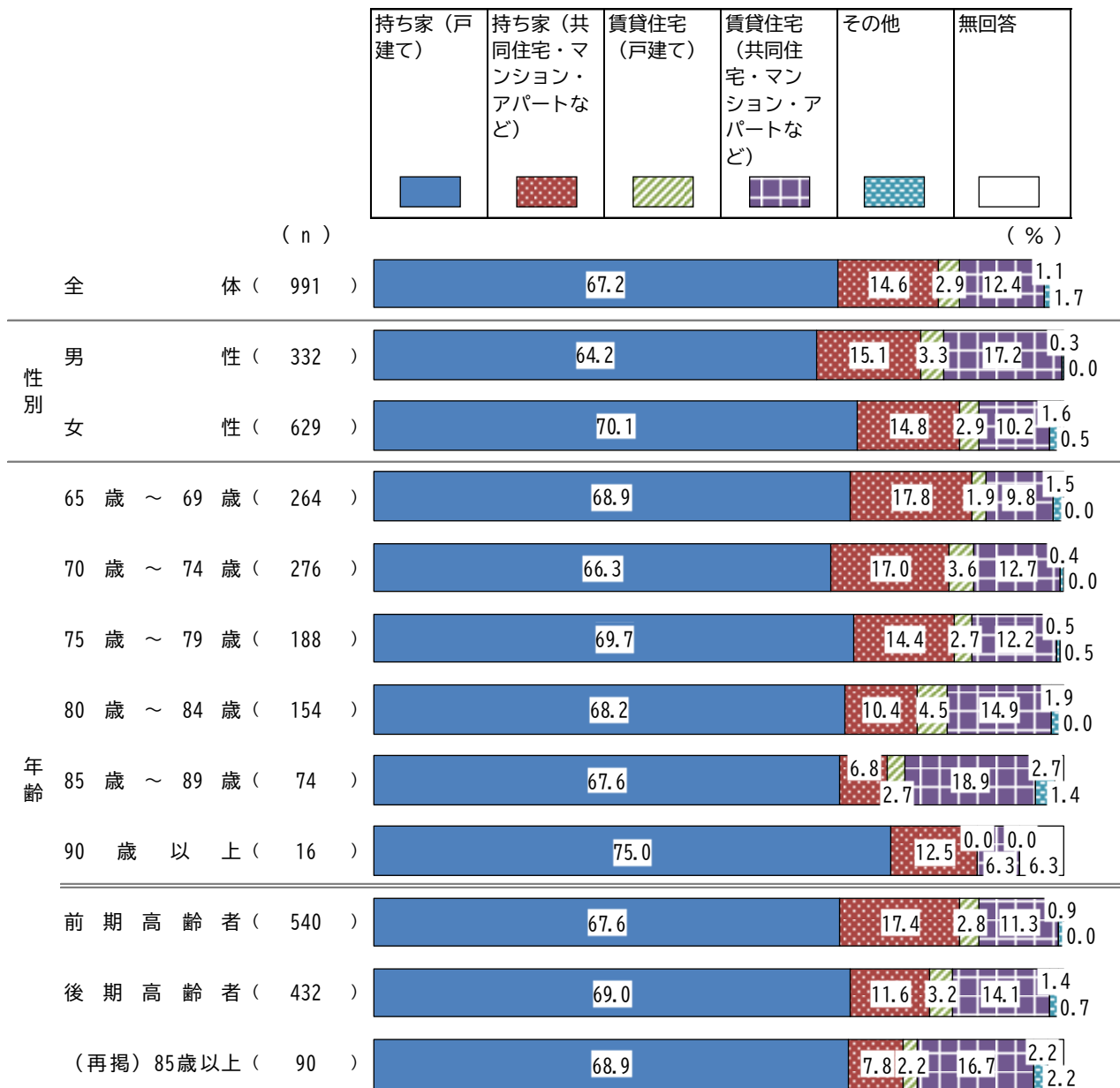
図表 5【住宅の種類】



性別では、「男性」の「賃貸住宅（共同住宅・マンション・アパート等）」が17.2%と、「女性」の10.2%と比較し、7ポイントの差がある。

年齢別では、80代までは年を重ねるごとに「賃貸住宅（共同住宅・マンション・アパート等）」の割合が高くなっている。

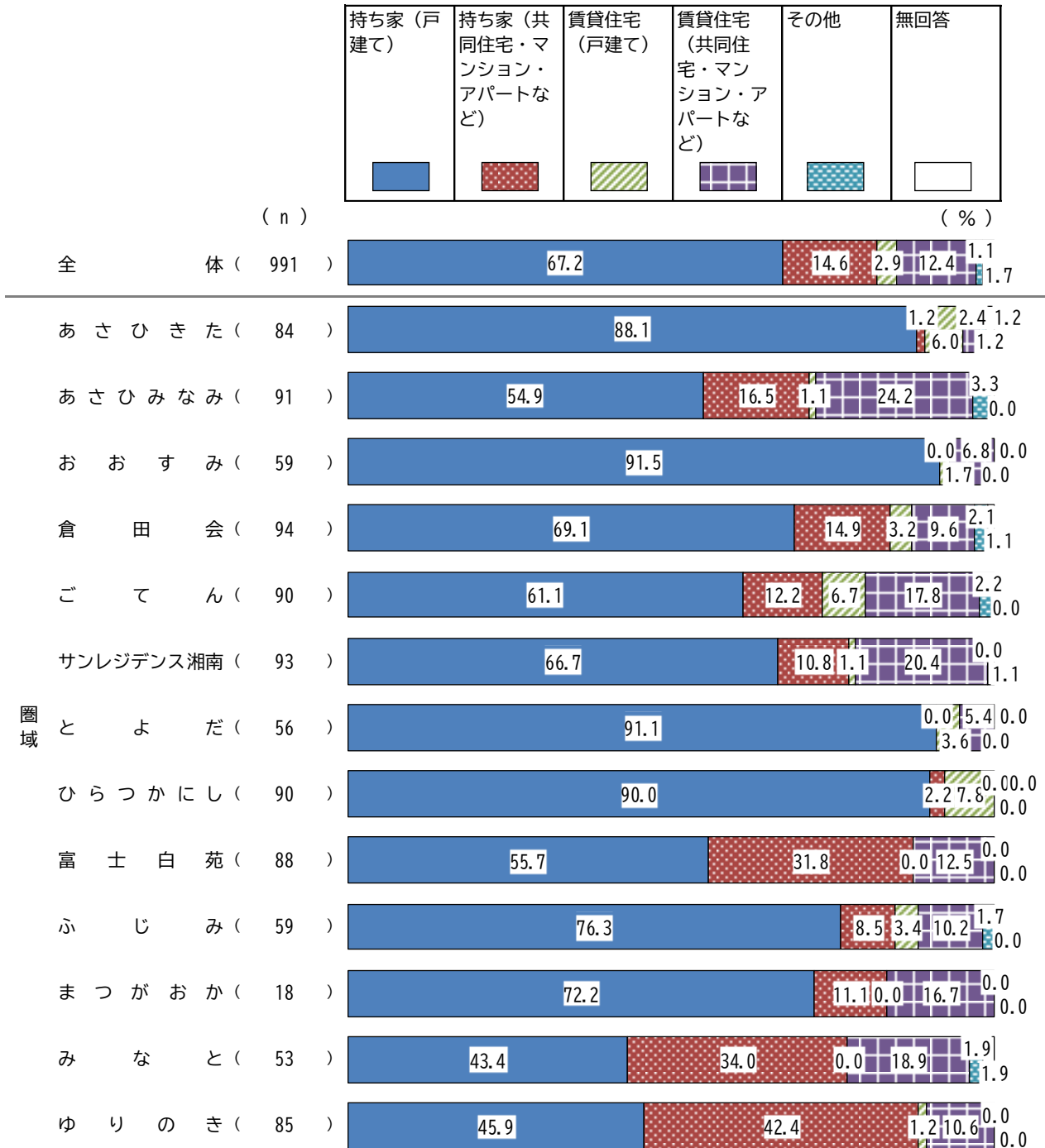
図表 6【住宅の種類（性別・年齢）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「あさひみなみ」「サンレジデンス湘南」で「賃貸住宅（共同住宅・マンション・アパート等）」の割合が2割を上回り、他の圏域と比べて高くなっている。

図表 7【住宅の種類（圏域）】



問5 あなたはどなたと暮らしていますか。(あてはまるものに○)

全体では、「配偶者（夫・妻）」が51.7%と最も高く、「一人暮らし」が25.9%、「息子」が19.0%、「娘」が15.3%、「息子・娘の配偶者」が7.0%、「孫」が7.0%、「兄弟・姉妹」が1.3%となっている。

年齢別では、「85歳以上」の「一人暮らし」の割合が高くなっている。

図表8【家族構成（性別・年齢・家族構成）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
配偶者（夫・妻）	51.7	54.5	51.2	69.7	58.3	51.6	31.8	23.0	18.8
一人暮らし	25.9	27.7	25.8	16.7	26.8	26.1	35.1	43.2	6.3
息子	19.0	18.4	19.4	20.1	17.8	18.6	20.1	20.3	25.0
娘	15.3	14.8	16.1	18.2	13.4	16.0	16.2	8.1	37.5
息子・娘の配偶者	7.0	3.3	9.1	6.4	4.3	7.4	9.7	9.5	18.8
孫	7.0	3.9	8.9	6.8	5.8	9.6	7.8	4.1	12.5
兄弟・姉妹	1.3	1.5	1.3	2.3	1.1	1.1	0.6	1.4	0.0
その他	2.3	4.5	1.3	5.7	1.1	1.1	1.9	0.0	0.0
無回答	1.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.6	1.4	0.0

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
配偶者（夫・妻）	51.7	63.9	38.4	22.2	0.0	100.0	48.1	0.0
一人暮らし	25.9	21.9	31.5	36.7	100.0	0.0	0.0	0.0
息子	19.0	18.9	19.7	21.1	0.0	0.0	50.0	0.0
娘	15.3	15.7	15.5	13.3	0.0	0.0	40.4	0.0
息子・娘の配偶者	7.0	5.4	9.0	11.1	0.0	0.0	18.4	0.0
孫	7.0	6.3	8.1	5.6	0.0	0.0	18.4	0.0
兄弟・姉妹	1.3	1.7	0.9	1.1	0.0	0.0	3.5	0.0
その他	2.3	3.3	1.2	0.0	0.0	0.0	2.9	100.0
無回答	1.5	0.0	0.5	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「まつがおか」「ゆりのき」の「一人暮らし」の割合が高くなっている。

図表 9【家族構成(圏域)】

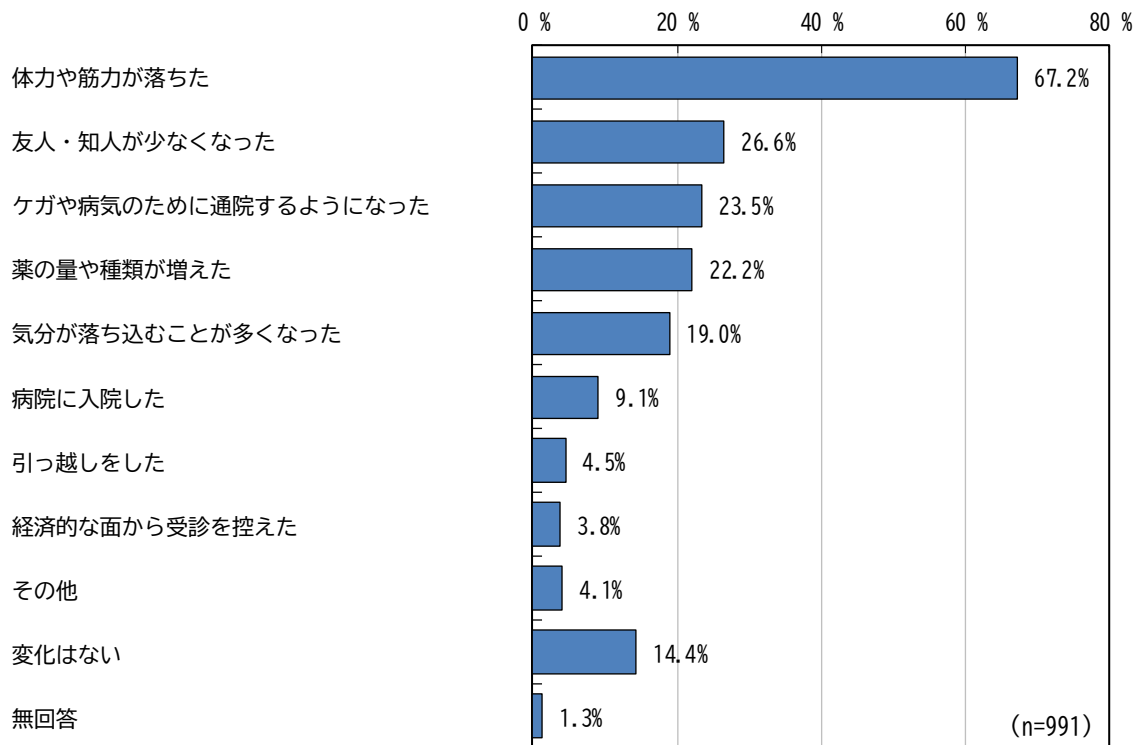
(%)

	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
配偶者(夫・妻)	51.7	58.3	57.1	59.3	53.2	44.4	45.2	66.1	54.4	53.4	54.2	50.0	56.6	40.0	
一人暮らし	25.9	23.8	23.1	16.9	25.5	26.7	28.0	17.9	24.4	27.3	22.0	33.3	26.4	37.6	
息子	19.0	15.5	13.2	15.3	20.2	23.3	18.3	21.4	21.1	20.5	30.5	11.1	20.8	17.6	
娘	15.3	16.7	17.6	23.7	14.9	10.0	16.1	16.1	18.9	15.9	11.9	22.2	11.3	15.3	
息子・娘の配偶者	7.0	6.0	5.5	8.5	9.6	10.0	9.7	5.4	16.7	3.4	1.7	0.0	0.0	4.7	
孫	7.0	4.8	5.5	10.2	13.8	11.1	10.8	1.8	12.2	2.3	5.1	0.0	0.0	4.7	
兄弟・姉妹	1.3	0.0	0.0	3.4	2.1	1.1	3.2	1.8	0.0	1.1	3.4	5.6	0.0	0.0	
その他	2.3	1.2	3.3	3.4	1.1	4.4	0.0	7.1	3.3	3.4	1.7	0.0	0.0	1.2	
無回答	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	

問 6 3年前と比べて、あなたの生活状況におきた変化としてあてはまるものをお答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

全体では、「体力や筋力が落ちた」が 67.2%と最も高く、「友人・知人が少なくなった」が 26.6%、「ケガや病気のために通院するようになった」が 23.5%と続いている。また「変化はない」が 14.4%となっている。

図表 10 【生活状況の変化】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

年齢別では、「80歳～84歳」、「90歳以上」で「体力や筋力が落ちた」の割合が高い。
また、「後期高齢者」、「85歳以上」で、「友人・知人が少なくなった」の割合が高い。

図表 11【生活状況の変化（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
体力や筋力が落ちた	67.2	70.5	65.3	61.4	69.2	65.4	77.9	66.2	75.0
友人・知人が少なくなった	26.6	26.5	26.2	20.1	21.0	29.3	31.2	52.7	50.0
ケガや病気のために通院するようになった	23.5	22.3	24.0	23.1	23.2	22.3	26.0	27.0	18.8
薬の量や種類が増えた	22.2	24.4	21.6	18.9	21.0	28.2	27.9	17.6	12.5
気分が落ち込むことが多くなった	19.0	17.2	20.5	17.8	16.7	19.7	22.7	25.7	25.0
病院に入院した	9.1	11.4	7.9	8.3	6.9	12.8	9.7	10.8	12.5
引っ越しをした	4.5	5.4	4.3	5.7	4.7	3.7	3.2	6.8	0.0
経済的な面から受診を控えた	3.8	3.6	3.5	3.8	3.6	3.2	4.5	2.7	0.0
その他	4.1	3.9	4.5	6.1	4.0	3.2	5.2	0.0	0.0
変化はない	14.4	11.7	16.2	19.3	14.9	12.8	10.4	9.5	6.3
無回答	1.3	0.3	1.1	0.8	0.7	0.0	1.3	0.0	6.3

図表 12【生活状況の変化（年齢・家族構成）】

(%)

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
体力や筋力が落ちた	67.2	65.4	70.4	67.8	66.1	67.1	69.4	33.3
友人・知人が少なくなった	26.6	20.6	34.7	52.2	26.5	26.6	27.7	16.7
ケガや病気のために通院するようになった	23.5	23.1	24.3	25.6	20.6	25.7	23.9	16.7
薬の量や種類が増えた	22.2	20.0	25.7	16.7	19.1	21.1	25.8	16.7
気分が落ち込むことが多くなった	19.0	17.2	22.0	25.6	22.2	17.5	18.6	8.3
病院に入院した	9.1	7.6	11.3	11.1	7.8	6.9	11.4	33.3
引っ越しをした	4.5	5.2	3.9	5.6	5.8	4.2	4.0	8.3
経済的な面から受診を控えた	3.8	3.7	3.5	2.2	5.4	3.0	3.2	0.0
その他	4.1	5.0	3.2	0.0	6.2	3.0	3.5	16.7
変化はない	14.4	17.0	11.1	8.9	13.2	14.8	14.6	33.3
無回答	1.3	0.7	0.7	1.1	2.3	0.0	0.8	0.0

圏域別では、「おおすみ」で「体力や筋力が落ちた」の割合が、「あさひきた」「あさひみなみ」「ごてん」「みなと」で「友人・知人が少なくなった」の割合が、他の圏域と比較して高い。

図表 13 【生活状況の変化（圏域）】

(%)

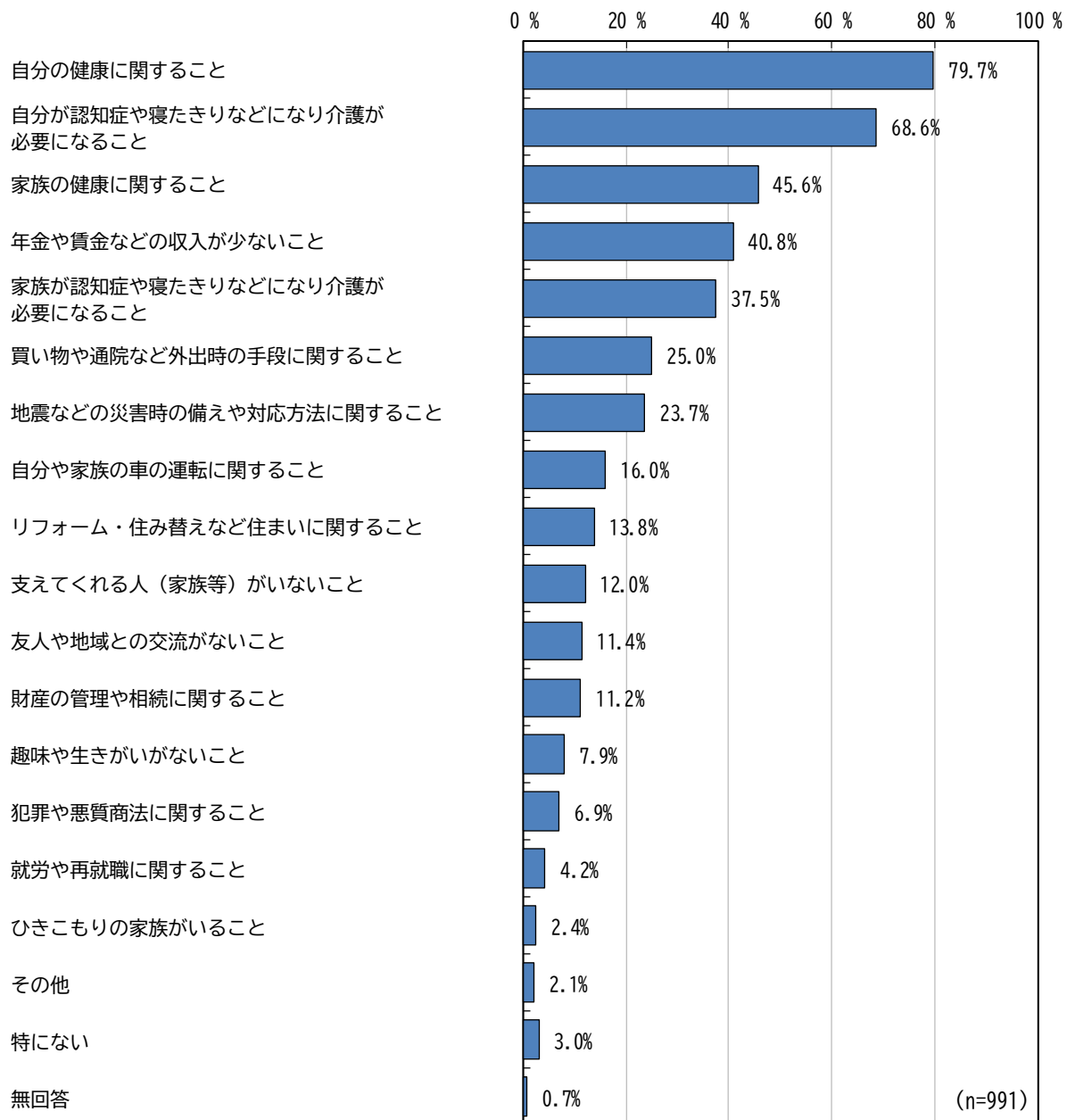
	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
体力や筋力が落ちた	67.2	70.2	68.1	72.9	69.1	67.8	72.0	69.6	64.4	67.0	69.5	55.6	66.0	61.2	
友人・知人が少なくなった	26.6	38.1	33.0	23.7	20.2	37.8	26.9	14.3	25.6	20.5	25.4	16.7	35.8	20.0	
ケガや病気のために通院するようになった	23.5	31.0	29.7	20.3	20.2	27.8	19.4	21.4	20.0	22.7	23.7	33.3	18.9	24.7	
薬の量や種類が増えた	22.2	29.8	24.2	20.3	17.0	27.8	16.1	28.6	27.8	20.5	18.6	33.3	18.9	20.0	
気分が落ち込むことが多くなった	19.0	16.7	26.4	15.3	20.2	23.3	22.6	14.3	15.6	19.3	20.3	5.6	24.5	14.1	
病院に入院した	9.1	13.1	6.6	10.2	10.6	11.1	7.5	10.7	8.9	5.7	8.5	5.6	5.7	11.8	
引っ越しをした	4.5	4.8	4.4	3.4	5.3	3.3	6.5	3.6	4.4	3.4	5.1	0.0	5.7	7.1	
経済的な面から受診を控えた	3.8	6.0	6.6	0.0	2.1	4.4	6.5	1.8	3.3	3.4	1.7	0.0	3.8	3.5	
その他	4.1	3.6	4.4	1.7	5.3	2.2	4.3	3.6	6.7	6.8	5.1	0.0	0.0	4.7	
変化はない	14.4	14.3	12.1	15.3	16.0	7.8	16.1	10.7	8.9	17.0	20.3	27.8	11.3	18.8	
無回答	1.3	0.0	1.1	0.0	0.0	2.2	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	1.2	

② 今後の高齢者施策等について

問7 人生100年時代(※)を迎えるにあたって、どのようなことに不安を感じますか。
(あてはまるものすべてに○)

全体では、「自分の健康に関すること」が79.7%と最も高く、「自分が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること」が68.6%、「家族の健康に関すること」が45.6%、「年金や賃金などの収入が少ないこと」が40.8%、「家族が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること」が37.5%と続いている。また「特にない」が3.0%となっている。

図表 14【人生100年時代を迎えるにあたって不安に感じること】



年齢別では、「65歳～69歳」で「家族の健康に関すること」「年金や賃金等の収入が少ないこと」「家族が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること」の割合が他の年齢と比べて高く、年を重ねるにつれて下降している。

図表 15 【人生100年時代を迎えるにあたって不安に感じること（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
自分の健康に関すること	79.7	81.6	80.1	81.8	84.4	79.8	77.3	70.3	68.8
自分が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	68.6	64.8	71.4	69.7	69.6	71.3	64.3	70.3	56.3
家族の健康に関すること	45.6	45.5	46.3	58.3	46.7	45.7	33.8	28.4	37.5
年金や賃金などの収入が少ないこと	40.8	43.1	39.3	53.0	39.5	38.3	33.1	27.0	18.8
家族が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	37.5	38.0	37.5	50.8	35.9	37.2	28.6	24.3	18.8
買い物や通院など外出時の手段に関すること	25.0	19.9	27.8	18.9	23.2	28.7	35.1	24.3	25.0
地震などの災害時の備えや対応方法に関すること	23.7	20.8	25.6	23.9	22.8	24.5	27.3	20.3	25.0
自分や家族の車の運転に関すること	16.0	18.7	14.9	17.8	20.3	14.4	14.3	8.1	0.0
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	13.8	17.2	12.6	21.6	13.8	14.9	6.5	4.1	0.0
支えてくれる人（家族等）がないこと	12.0	16.6	9.7	11.4	13.0	9.0	11.7	21.6	0.0
友人や地域との交流がないこと	11.4	11.4	11.8	11.4	8.7	10.6	13.6	23.0	6.3
財産の管理や相続に関すること	11.2	11.7	11.3	14.4	9.4	12.2	9.1	10.8	6.3
趣味や生きがいがないこと	7.9	6.0	8.3	5.3	9.1	5.9	9.7	13.5	0.0
犯罪や悪質商法に関すること	6.9	6.3	7.5	6.8	4.3	6.9	10.4	10.8	6.3
就労や再就職に関すること	4.2	7.5	2.4	9.8	4.3	1.1	0.0	1.4	0.0
ひきこもりの家族がいること	2.4	2.1	2.5	2.7	2.9	2.1	2.6	1.4	0.0
その他	2.1	1.5	2.5	1.5	1.4	4.3	1.9	1.4	6.3
特にない	3.0	3.3	3.0	2.3	2.9	1.6	5.2	4.1	12.5
無回答	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0

Ⅲ 一般高齢者調査結果

家族構成別では、「一人暮らし」の「自分が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること」の割合が高くなっている。

図表 16 【人生100年時代を迎えるにあたって不安に感じること（年齢・家族構成）】

(%)

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
自分の健康に関すること	79.7	83.1	76.9	70.0	83.3	77.0	80.3	83.3
自分が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	68.6	69.6	68.1	67.8	74.7	66.8	66.8	66.7
家族の健康に関すること	45.6	52.4	38.2	30.0	11.3	65.3	54.0	8.3
年金や賃金などの収入が少ないこと	40.8	46.1	33.8	25.6	40.1	40.2	41.8	41.7
家族が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	37.5	43.1	31.3	23.3	7.8	62.8	37.2	16.7
買い物や通院など外出時の手段に関すること	25.0	21.1	30.1	24.4	25.7	27.5	22.6	25.0
地震などの災害時の備えや対応方法に関すること	23.7	23.3	24.8	21.1	23.3	25.7	23.4	8.3
自分や家族の車の運転に関すること	16.0	19.1	12.7	6.7	10.9	21.5	14.6	33.3
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	13.8	17.6	9.5	3.3	13.6	15.1	13.0	16.7
支えてくれる人（家族等）がないこと	12.0	12.2	11.8	17.8	28.4	6.6	5.3	25.0
友人や地域との交流がないこと	11.4	10.0	13.7	20.0	14.4	12.7	8.5	8.3
財産の管理や相続に関すること	11.2	11.9	10.6	10.0	11.3	11.2	11.4	8.3
趣味や生きがいがないこと	7.9	7.2	8.3	11.1	10.9	7.6	5.9	0.0
犯罪や悪質商法に関すること	6.9	5.6	8.8	10.0	7.8	6.3	6.9	8.3
就労や再就職に関すること	4.2	7.0	0.7	1.1	4.3	4.5	3.7	8.3
ひきこもりの家族がいること	2.4	2.8	2.1	1.1	0.0	0.6	5.9	0.0
その他	2.1	1.5	3.0	2.2	3.5	2.1	1.3	0.0
特になし	3.0	2.6	3.7	5.6	2.7	3.0	3.5	0.0
無回答	0.7	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	0.3	0.0

圏域別では、「あさひみなみ」「とよだ」「ふじみ」の「自分の健康に関すること」の割合が、他の圏域よりも高くなっている。

図表 17【人生100年時代を迎えるにあたって不安に感じること（圏域）】

(%)

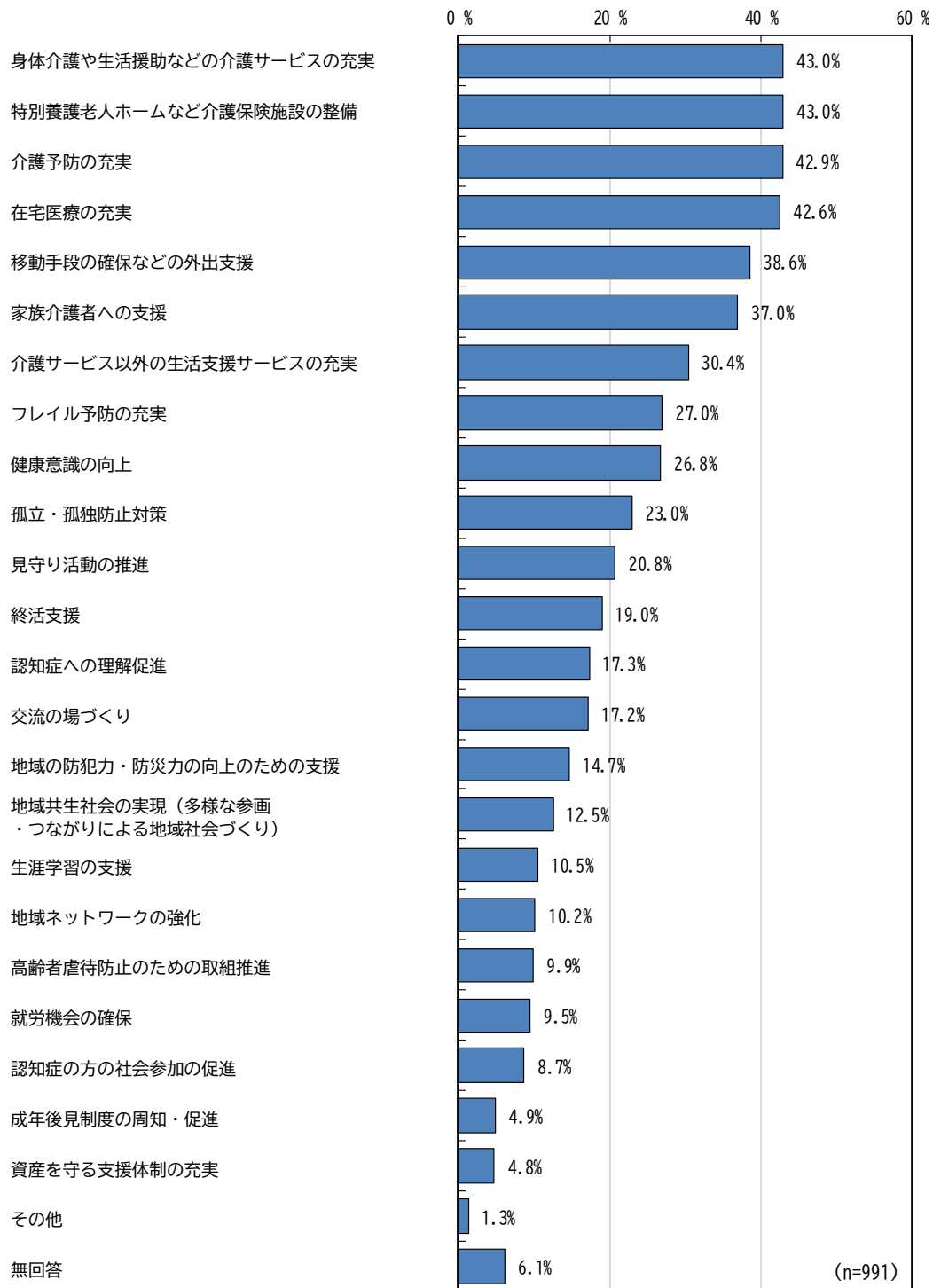
	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
自分の健康に関すること	79.7	76.2	85.7	69.5	84.0	82.2	75.3	89.3	73.3	80.7	93.2	61.1	79.2	81.2	
自分が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	68.6	59.5	73.6	69.5	66.0	76.7	72.0	60.7	68.9	76.1	71.2	66.7	62.3	65.9	
家族の健康に関すること	45.6	48.8	46.2	50.8	46.8	41.1	39.8	51.8	51.1	51.1	52.5	27.8	41.5	38.8	
年金や賃金などの収入が少ないこと	40.8	35.7	38.5	32.2	43.6	43.3	47.3	33.9	48.9	39.8	39.0	33.3	52.8	28.2	
家族が認知症や寝たきりなどになり介護が必要になること	37.5	34.5	42.9	40.7	37.2	34.4	34.4	41.1	43.3	38.6	45.8	38.9	30.2	30.6	
買い物や通院など外出時の手段に関すること	25.0	20.2	36.3	35.6	20.2	23.3	30.1	21.4	37.8	23.9	23.7	16.7	15.1	15.3	
地震などの災害時の備えや対応方法に関すること	23.7	21.4	26.4	22.0	24.5	17.8	35.5	19.6	22.2	22.7	32.2	27.8	18.9	22.4	
自分や家族の車の運転に関すること	16.0	17.9	15.4	16.9	11.7	16.7	19.4	25.0	18.9	11.4	18.6	27.8	15.1	11.8	
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	13.8	17.9	9.9	15.3	10.6	7.8	15.1	19.6	14.4	13.6	16.9	5.6	18.9	17.6	
支えてくれる人（家族等）がないこと	12.0	8.3	15.4	5.1	14.9	13.3	10.8	14.3	8.9	6.8	15.3	16.7	15.1	16.5	
友人や地域との交流がないこと	11.4	11.9	13.2	6.8	13.8	13.3	14.0	5.4	10.0	9.1	8.5	5.6	15.1	12.9	
財産の管理や相続に関すること	11.2	10.7	7.7	11.9	14.9	6.7	6.5	17.9	13.3	9.1	15.3	16.7	13.2	14.1	
趣味や生きがいがないこと	7.9	6.0	13.2	6.8	7.4	11.1	6.5	7.1	6.7	2.3	10.2	5.6	11.3	4.7	
犯罪や悪質商法に関すること	6.9	9.5	3.3	1.7	7.4	11.1	14.0	5.4	5.6	6.8	6.8	0.0	0.0	7.1	
就労や再就職に関すること	4.2	6.0	2.2	1.7	3.2	5.6	4.3	0.0	2.2	5.7	5.1	0.0	9.4	5.9	
ひきこもりの家族がいること	2.4	2.4	3.3	0.0	5.3	1.1	6.5	0.0	3.3	2.3	0.0	5.6	1.9	0.0	
その他	2.1	0.0	3.3	1.7	2.1	3.3	4.3	1.8	3.3	1.1	1.7	0.0	1.9	1.2	
特になし	3.0	4.8	3.3	3.4	2.1	2.2	0.0	0.0	3.3	4.5	1.7	0.0	1.9	8.2	
無回答	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	

Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 8 人生100年時代を迎えるにあたって、今後、市が重点的に取り組んだ方がよいと考えるものはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「身体介護や生活援助などの介護サービスの充実」と「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」が43.0%と最も高く、「介護予防の充実」が42.9%、「在宅医療の充実」が42.6%、「移動手段の確保などの外出支援」が38.6%と続いている。

図表 18【人生100年時代を迎えるにあたって、今後、市が重点的に取り組むべきこと】



年齢別では、「64歳～69歳」で「身体介護や生活援助などの介護サービスの充実」「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が、「80歳～84歳」で「介護予防の充実」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 19 【人生100年時代を迎えるにあたって、今後、市が重点的に取り組むべきこと
(性別・年齢)】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
身体介護や生活援助などの介護サービスの充実	43.0	47.6	40.9	49.2	44.6	38.8	42.9	32.4	25.0
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	43.0	43.1	43.9	48.5	40.9	43.6	42.2	39.2	18.8
介護予防の充実	42.9	47.6	40.1	43.2	41.3	39.4	48.1	47.3	37.5
在宅医療の充実	42.6	44.3	42.0	44.3	44.6	41.5	43.5	32.4	43.8
移動手段の確保などの外出支援	38.6	34.6	41.0	43.2	38.4	37.2	40.9	27.0	31.3
家族介護者への支援	37.0	38.3	36.1	46.2	39.1	32.4	29.9	27.0	12.5
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	30.4	25.6	33.5	39.0	29.3	28.7	26.6	20.3	18.8
フレイル予防の充実	27.0	28.0	27.2	31.8	28.3	26.1	22.1	21.6	25.0
健康意識の向上	26.8	28.9	26.4	29.5	31.2	20.7	28.6	18.9	12.5
孤立・孤独防止対策	23.0	20.8	23.7	28.0	21.0	20.2	24.7	14.9	18.8
見守り活動の推進	20.8	22.3	20.5	23.1	19.6	23.9	16.9	23.0	6.3
終活支援	19.0	22.0	17.5	23.5	13.8	21.8	22.7	10.8	6.3
認知症への理解促進	17.3	12.7	20.0	16.7	15.2	22.9	17.5	12.2	18.8
交流の場づくり	17.2	14.2	19.1	21.6	14.1	16.5	21.4	10.8	6.3
地域の防犯力・防災力の向上のための支援	14.7	15.4	14.5	17.4	14.1	13.3	15.6	12.2	6.3
地域共生社会の実現（多様な参画・つながりによる地域社会づくり）	12.5	10.2	13.8	15.2	13.0	9.6	13.6	8.1	6.3
生涯学習の支援	10.5	9.9	11.0	16.7	10.5	4.8	9.7	5.4	6.3
地域ネットワークの強化	10.2	10.2	10.0	10.6	10.5	9.0	11.0	8.1	6.3
高齢者虐待防止のための取組推進	9.9	9.6	10.2	13.6	7.6	8.0	11.0	6.8	18.8
就労機会の確保	9.5	12.7	7.6	20.1	9.8	2.7	1.9	2.7	6.3
認知症の方の社会参加の促進	8.7	4.8	10.7	9.5	7.6	10.1	7.8	8.1	6.3
成年後見制度の周知・促進	4.9	5.1	5.1	7.2	3.3	4.3	4.5	6.8	6.3
資産を守る支援体制の充実	4.8	6.3	4.3	6.4	4.3	3.7	5.8	4.1	0.0
その他	1.3	0.3	1.9	0.8	1.4	2.1	0.6	2.7	0.0
無回答	6.1	5.1	6.0	3.4	4.3	6.4	7.8	9.5	18.8

Ⅲ 一般高齢者調査結果

家族構成別では、「夫婦二人暮らし」で「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」「在宅医療の充実」「家族介護者への支援」の割合が他と比べて高くなっている。

図表 20【人生100年時代を迎えるにあたって、今後、市が重点的に取り組むべきこと
(年齢・家族構成)】

(%)

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
身体介護や生活援助などの介護サービスの充実	43.0	46.9	38.7	31.1	37.4	47.7	43.4	33.3
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	43.0	44.6	41.4	35.6	42.8	50.5	37.0	33.3
介護予防の充実	42.9	42.2	43.8	45.6	38.9	42.6	46.3	25.0
在宅医療の充実	42.6	44.4	40.7	34.4	35.0	48.9	41.5	66.7
移動手段の確保などの外出支援	38.6	40.7	36.6	27.8	33.9	42.3	39.1	41.7
家族介護者への支援	37.0	42.6	29.9	24.4	19.5	45.9	41.2	16.7
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	30.4	34.1	26.2	20.0	29.6	33.8	28.5	25.0
フレイル予防の充実	27.0	30.0	23.8	22.2	25.3	29.9	26.1	25.0
健康意識の向上	26.8	30.4	22.9	17.8	27.2	23.6	30.9	0.0
孤立・孤独防止対策	23.0	24.4	20.8	15.6	24.1	22.7	21.0	50.0
見守り活動の推進	20.8	21.3	20.6	20.0	24.1	20.8	18.6	25.0
終活支援	19.0	18.5	19.7	10.0	23.3	18.4	16.2	25.0
認知症への理解促進	17.3	15.9	19.0	13.3	14.4	17.2	19.7	0.0
交流の場づくり	17.2	17.8	16.9	10.0	16.7	19.6	15.7	8.3
地域の防犯力・防災力の向上のための支援	14.7	15.7	13.7	11.1	13.2	15.4	15.4	8.3
地域共生社会の実現(多様な参画・つながりによる地域社会づくり)	12.5	14.1	10.6	7.8	11.3	12.7	13.3	8.3
生涯学習の支援	10.5	13.5	6.7	5.6	9.3	11.8	10.1	8.3
地域ネットワークの強化	10.2	10.6	9.5	7.8	7.8	12.7	9.6	0.0
高齢者虐待防止のための取組推進	9.9	10.6	9.3	8.9	9.3	10.9	9.6	8.3
就労機会の確保	9.5	14.8	2.5	3.3	8.6	9.7	9.8	0.0
認知症の方の社会参加の促進	8.7	8.5	8.8	7.8	8.2	9.1	8.5	0.0
成年後見制度の周知・促進	4.9	5.2	4.9	6.7	4.7	5.4	5.1	0.0
資産を守る支援体制の充実	4.8	5.4	4.4	3.3	4.3	3.9	5.6	25.0
その他	1.3	1.1	1.6	2.2	2.3	1.5	0.5	0.0
無回答	6.1	3.9	7.9	11.1	8.6	4.5	5.1	0.0

圏域別では、「ひらつかにし」「ふじみ」「まつがおか」「みなと」で「身体介護や生活援助などの介護サービスの充実」の割合が高くなっている。

図表 21【人生100年時代を迎えるにあたって、今後、市が重点的に取り組むべきこと（圏域）】

(%)

	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
身体介護や生活援助などの介護サービスの充実	43.0	33.3	44.0	39.0	41.5	45.6	47.3	35.7	50.0	40.9	54.2	50.0	49.1	41.2	
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	43.0	39.3	45.1	44.1	42.6	47.8	43.0	39.3	41.1	47.7	45.8	27.8	43.4	44.7	
介護予防の充実	42.9	40.5	36.3	40.7	51.1	41.1	45.2	39.3	48.9	43.2	42.4	44.4	43.4	44.7	
在宅医療の充実	42.6	41.7	37.4	52.5	40.4	47.8	39.8	41.1	47.8	43.2	47.5	27.8	41.5	42.4	
移動手段の確保などの外出支援	38.6	42.9	39.6	55.9	37.2	33.3	49.5	39.3	52.2	31.8	33.9	22.2	28.3	29.4	
家族介護者への支援	37.0	28.6	33.0	39.0	38.3	31.1	43.0	33.9	45.6	47.7	45.8	33.3	28.3	31.8	
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	30.4	26.2	37.4	25.4	29.8	30.0	37.6	35.7	26.7	35.2	30.5	5.6	34.0	27.1	
フレイル予防の充実	27.0	29.8	40.7	22.0	30.9	15.6	30.1	23.2	24.4	28.4	25.4	16.7	22.6	34.1	
健康意識の向上	26.8	27.4	28.6	23.7	28.7	17.8	24.7	30.4	30.0	25.0	33.9	22.2	18.9	35.3	
孤立・孤独防止対策	23.0	29.8	28.6	23.7	18.1	23.3	19.4	26.8	22.2	22.7	20.3	5.6	22.6	24.7	
見守り活動の推進	20.8	21.4	27.5	15.3	14.9	20.0	23.7	23.2	24.4	19.3	10.2	11.1	20.8	28.2	
終活支援	19.0	16.7	24.2	22.0	18.1	20.0	23.7	7.1	23.3	15.9	18.6	27.8	17.0	15.3	
認知症への理解促進	17.3	16.7	15.4	16.9	13.8	13.3	21.5	10.7	26.7	18.2	16.9	11.1	17.0	21.2	
交流の場づくり	17.2	14.3	18.7	11.9	20.2	14.4	17.2	19.6	21.1	21.6	15.3	11.1	11.3	20.0	
地域の防犯力・防災力の向上のための支援	14.7	15.5	9.9	11.9	14.9	17.8	19.4	12.5	11.1	17.0	22.0	0.0	15.1	15.3	
地域共生社会の実現（多様な参画・つながりによる地域社会づくり）	12.5	9.5	16.5	10.2	12.8	12.2	11.8	8.9	13.3	15.9	8.5	5.6	13.2	17.6	
生涯学習の支援	10.5	6.0	7.7	6.8	12.8	12.2	10.8	3.6	5.6	18.2	11.9	0.0	17.0	15.3	
地域ネットワークの強化	10.2	6.0	9.9	8.5	13.8	11.1	9.7	12.5	13.3	8.0	6.8	11.1	7.5	12.9	
高齢者虐待防止のための取組推進	9.9	8.3	9.9	3.4	16.0	8.9	14.0	8.9	6.7	12.5	16.9	11.1	5.7	7.1	
就労機会の確保	9.5	9.5	11.0	8.5	9.6	11.1	7.5	3.6	3.3	14.8	11.9	5.6	7.5	11.8	
認知症の方の社会参加の促進	8.7	8.3	11.0	5.1	7.4	3.3	8.6	7.1	13.3	12.5	10.2	5.6	3.8	11.8	
成年後見制度の周知・促進	4.9	2.4	8.8	0.0	5.3	4.4	5.4	12.5	4.4	4.5	5.1	0.0	1.9	7.1	
資産を守る支援体制の充実	4.8	3.6	3.3	1.7	8.5	5.6	4.3	8.9	7.8	3.4	1.7	0.0	7.5	4.7	
その他	1.3	1.2	1.1	0.0	2.1	0.0	1.1	0.0	1.1	1.1	3.4	11.1	3.8	0.0	
無回答	6.1	7.1	6.6	3.4	1.1	7.8	6.5	5.4	6.7	3.4	3.4	5.6	5.7	8.2	

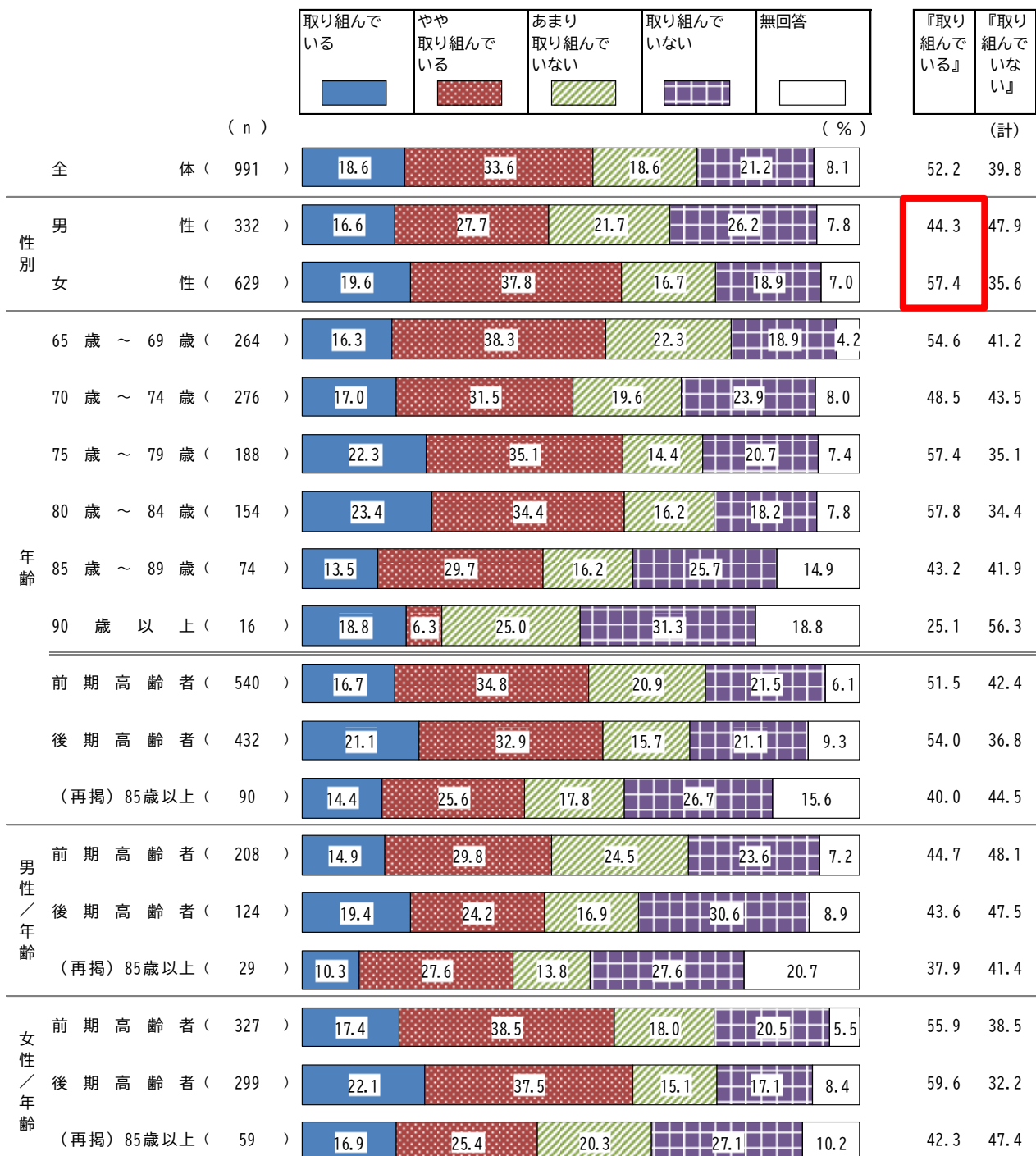
③ 介護予防について

問 9 平塚市では介護予防の通称として、「健康長寿チャレンジひらつか（健康チャレンジ）」を掲げ、積極的に推進しています。あなたは普段、介護予防にどのくらい取り組んでいますか。（ひとつだけ○）

全体では、「取り組んでいる」が 18.6%、「やや取り組んでいる」が 33.6%、「あまり取り組んでいない」が 18.6%、「取り組んでいない」が 21.2%となっている。

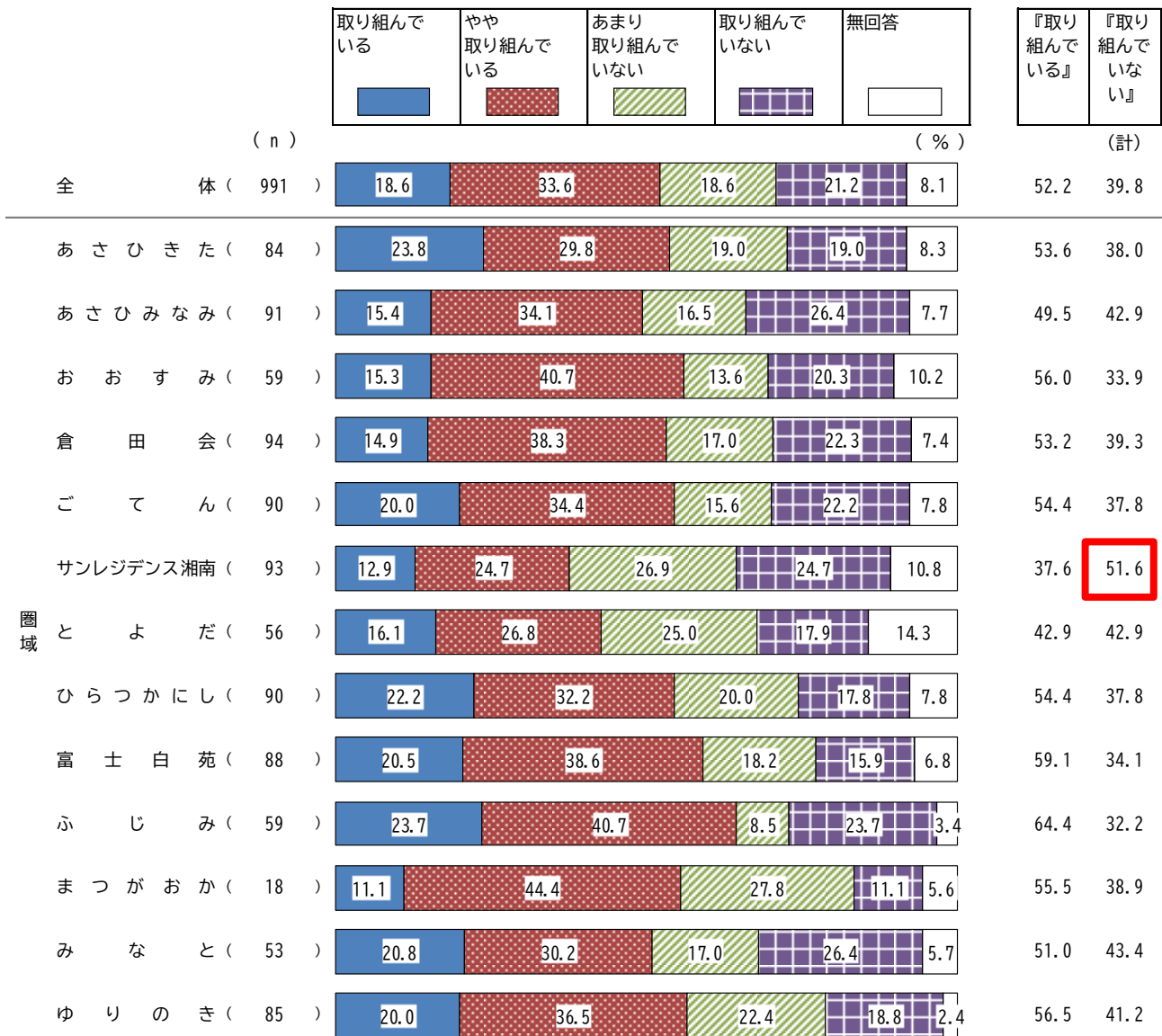
性別では、「女性」の取り組んでいる割合が「男性」よりも 10 ポイント以上高くなっている。

図表 22 【普段の介護予防への取組（性別・年齢）】



圏域別では、「サンレジデンス湘南」で「取り組んでいない」が高くなっている。

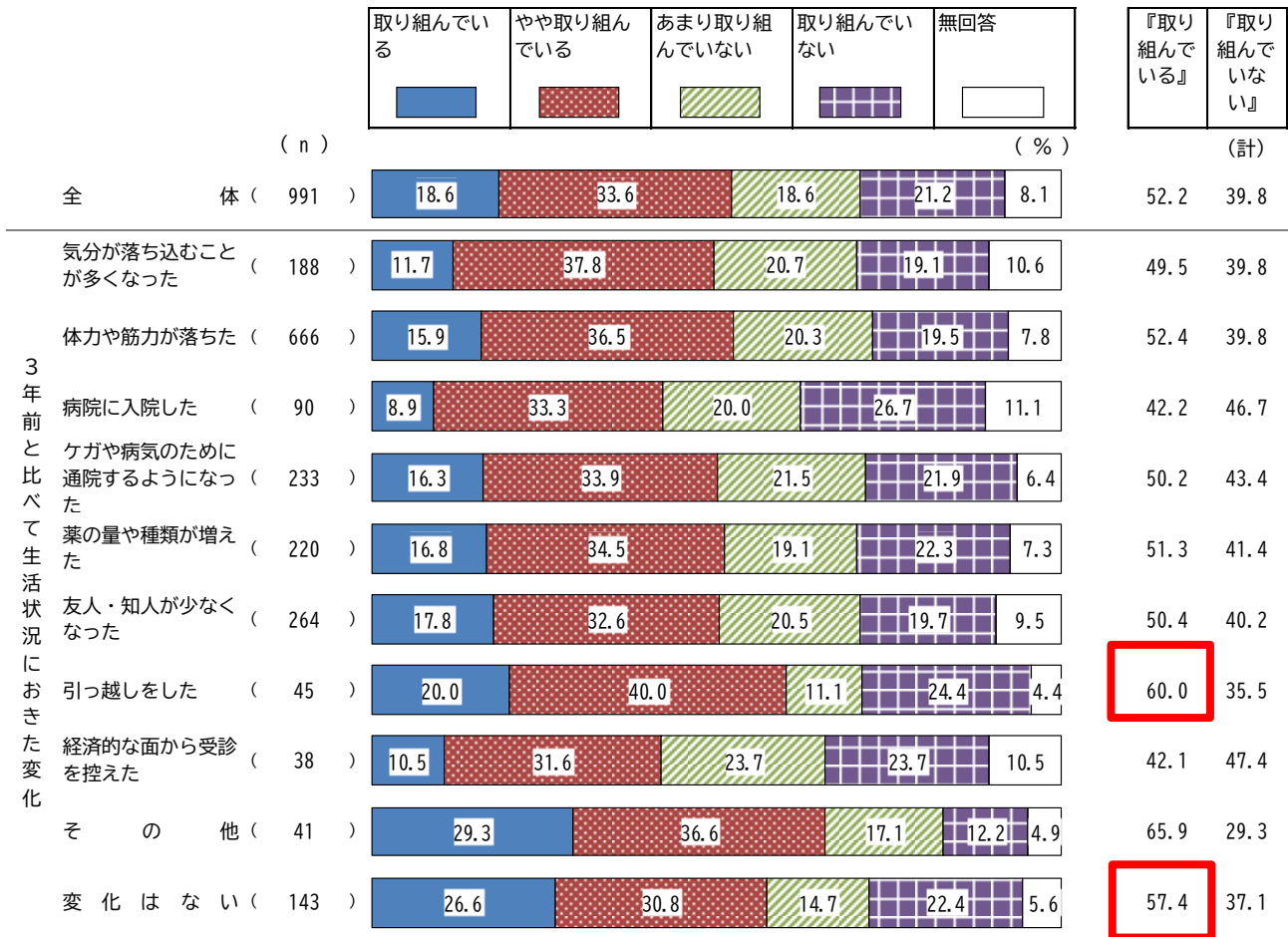
図表 23 【普段の介護予防への取組（圏域）】



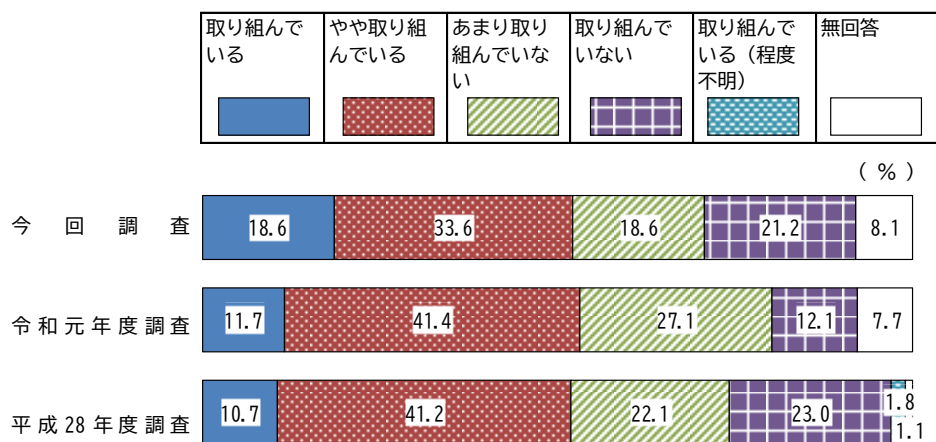
Ⅲ 一般高齢者調査結果

3年前と比べて生活状況におきた変化と「健康長寿チャレンジひらつか」の取組状況を確認したところ、「引っ越しをした」、「変化はない」で「取り組んでいる」の割合が高くなっている。

図表 24 【普段の介護予防への取組（3年前と比べて生活状況におきた変化）】



経年比較では、「取り組んでいる」「やや取り組んでいる」の合計では大きな差がない。



なお、令和元年/平成28年度における選択肢は「大いに取り組んでいる/まあ取り組んでいる/あまり取り組んでいない/まったく取り組んでいない」であり、今回調査と単純比較はできない。

問 9-1 問 9 で「取り組んでいる」「やや取り組んでいる」に○をつけた方にうかがいます。あなたは普段、介護予防としてどのようなことに取り組んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「栄養バランスに気をつけて食事をしている」が 72.1%と最も高く、「口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）」が 71.8%、「ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている」が 71.8%、「規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）」が 56.5%と続いている。

性別では、男性は「ウォーキングや体操など、定期的な運動をしている」の割合が最も高くなっている。

年齢別は、「80 歳～89 歳」で「栄養バランスに気をつけて食事している」の割合が高くなっている。

図表 26 【普段の介護予防への取組（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	517	147	361	144	134	108	89	32	4
栄養バランスに気をつけて食事をしている	72.1	60.5	77.0	65.3	73.9	73.1	77.5	81.3	50.0
口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）	71.8	64.6	74.5	67.4	73.1	75.9	73.0	68.8	50.0
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	71.8	71.4	72.6	75.0	72.4	77.8	64.0	65.6	50.0
規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	56.5	61.2	55.1	57.6	53.7	56.5	59.6	56.3	75.0
気持ちをできる限り明るく保つようにしている	49.5	36.7	54.6	39.6	50.0	48.1	61.8	56.3	75.0
休養や睡眠を十分にとっている	48.4	51.0	47.6	45.1	48.5	49.1	51.7	56.3	25.0
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	35.0	25.2	38.5	26.4	35.8	46.3	30.3	40.6	25.0
その他	8.9	8.8	8.0	6.3	9.0	8.3	13.5	3.1	0.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	全体	年齢			男性／年齢			女性／年齢		
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	517	278	233	36	93	54	11	183	178	25
栄養バランスに気をつけて食事をしている	72.1	69.4	75.5	77.8	57.0	66.7	81.8	76.0	78.1	76.0
口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）	71.8	70.1	73.4	66.7	66.7	61.1	36.4	72.1	77.0	80.0
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	71.8	73.7	70.4	63.9	68.8	75.9	63.6	76.0	69.1	64.0
規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	56.5	55.8	57.9	58.3	61.3	61.1	63.6	53.0	57.3	56.0
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	35.0	30.9	39.1	38.9	21.5	31.5	45.5	35.5	41.6	36.0
気持ちをできる限り明るく保つようにしている	49.5	44.6	54.9	58.3	33.3	42.6	54.5	50.3	59.0	60.0
休養や睡眠を十分にとっている	48.4	46.8	50.6	52.8	49.5	53.7	45.5	45.4	50.0	56.0
その他	8.9	7.6	9.4	2.8	11.8	3.7	0.0	4.9	11.2	4.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「ごてん」「ひらつかにし」「ゆりのき」で「栄養バランスに気をつけて食事をしている」の割合が他の圏域と比較して高くなっている。

図表 27 【普段の介護予防への取組（圏域）】

(%)

	全体	圏域													
		あさひ きた	あさひ みなみ	おおす み	倉田会	ごてん	サンレ ジデン ス湘南	とよだ	ひらつ かにし	富士白 苑	ふじみ	まつが おか	みなと	ゆりの き	
調査数	517	45	45	33	50	49	35	24	49	52	38	10	27	48	
栄養バランスに気をつけて食事をしている	72.1	73.3	68.9	69.7	68.0	79.6	65.7	70.8	77.6	75.0	71.1	70.0	55.6	79.2	
口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）	71.8	84.4	62.2	66.7	74.0	81.6	54.3	54.2	75.5	73.1	63.2	90.0	70.4	77.1	
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	71.8	77.8	68.9	69.7	80.0	75.5	77.1	75.0	67.3	61.5	84.2	60.0	59.3	72.9	
規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	56.5	51.1	62.2	51.5	60.0	55.1	51.4	70.8	61.2	55.8	44.7	50.0	51.9	64.6	
気持ちをできる限り明るく保つようしている	49.5	51.1	53.3	51.5	56.0	57.1	45.7	37.5	40.8	50.0	44.7	40.0	29.6	60.4	
休養や睡眠を十分にとっている	48.4	40.0	60.0	60.6	48.0	49.0	34.3	62.5	49.0	55.8	36.8	30.0	29.6	58.3	
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	35.0	37.8	35.6	42.4	26.0	42.9	37.1	25.0	44.9	23.1	28.9	10.0	37.0	41.7	
その他	8.9	2.2	8.9	9.1	8.0	10.2	5.7	8.3	6.1	3.8	7.9	0.0	11.1	20.8	
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問 10 介護予防に関して、今後も続けたい活動または新たに参加・利用したい活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「足腰の衰えなど筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」が57.3%と最も高く、「健康診査の受診」が41.8%、「自宅での血圧測定」が32.7%、「寝たきりにつながりやすい骨折や転倒を予防するための活動」が29.0%、「認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動」が27.9%と続いている。

年齢別では、年を重ねるごとに、「足腰の衰えなど筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」の割合が低くなる傾向がある。

図表 28 【介護予防活動として参加・利用したいもの（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢									
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上	
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90	
足腰の衰えなど筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動	57.3	60.5	55.3	60.2	56.9	58.5	59.7	44.6	43.8	58.5	56.0	44.4	
健康診査の受診	41.8	43.4	41.2	42.0	41.3	46.3	43.5	29.7	37.5	41.7	42.1	31.1	
自宅での血圧測定	32.7	31.6	32.4	29.2	33.7	30.9	39.0	27.0	43.8	31.5	33.6	30.0	
寝たきりにつながりやすい骨折や転倒を予防するための活動	29.0	22.0	32.4	25.8	29.3	28.7	33.8	24.3	43.8	27.6	30.3	27.8	
認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動	27.9	24.1	29.4	27.7	27.5	30.9	29.2	21.6	12.5	27.6	28.0	20.0	
フレイル予防活動	22.7	24.4	22.1	24.2	24.6	19.1	23.4	21.6	6.3	24.4	20.6	18.9	
減塩活動	18.6	17.2	19.7	16.7	19.6	20.2	22.7	10.8	18.8	18.1	19.4	12.2	
栄養状態の低下を防ぐことにより、健康的な体を維持するための活動	18.6	18.4	18.9	18.2	20.7	17.6	19.5	17.6	12.5	19.4	18.1	16.7	
市民主体（主催）の通いの場（サロン等）や趣味サークルに参加する活動	15.6	13.3	16.7	16.7	14.5	16.5	17.5	9.5	6.3	15.6	15.3	8.9	
飲み込む力をアップしたり、歯や歯ぐきなどお口の中の健康管理の方法を習う活動	14.0	12.3	14.8	12.1	14.9	14.4	14.3	16.2	18.8	13.5	14.8	16.7	
気分が落ち込みやすかったり、気がわかなかかったりといった心の状態に対して働きかけをし、元気を取り戻すための活動	13.1	10.5	14.8	15.2	12.0	9.0	16.2	17.6	12.5	13.5	13.2	16.7	
尿失禁を予防するための方法などを習う活動	11.1	7.8	13.0	6.8	9.4	10.1	16.9	24.3	12.5	8.1	15.0	22.2	
歩くときやくつを履くときの痛みの予防、足の指や爪などのお手入れの方法を習う活動	9.2	8.7	9.2	6.4	11.6	8.5	11.0	9.5	0.0	9.1	9.3	7.8	
その他	2.0	1.2	2.5	1.9	1.1	2.7	2.6	2.7	6.3	1.5	2.8	3.3	
今のところ必要がないため、よくわからない	11.9	13.6	11.3	15.5	13.0	9.6	5.8	13.5	12.5	14.3	9.0	13.3	
そのような活動などには参加したいと思わない	3.4	3.0	3.8	1.9	2.9	1.6	6.5	9.5	6.3	2.4	4.9	8.9	
無回答	2.5	1.8	2.5	0.4	2.5	2.1	1.9	8.1	6.3	1.5	3.2	7.8	

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「ごてん」「とよだ」で「足腰の衰えなど筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」の割合が高くなっている。

図表 29 【介護予防活動として参加・利用したいもの（圏域）】

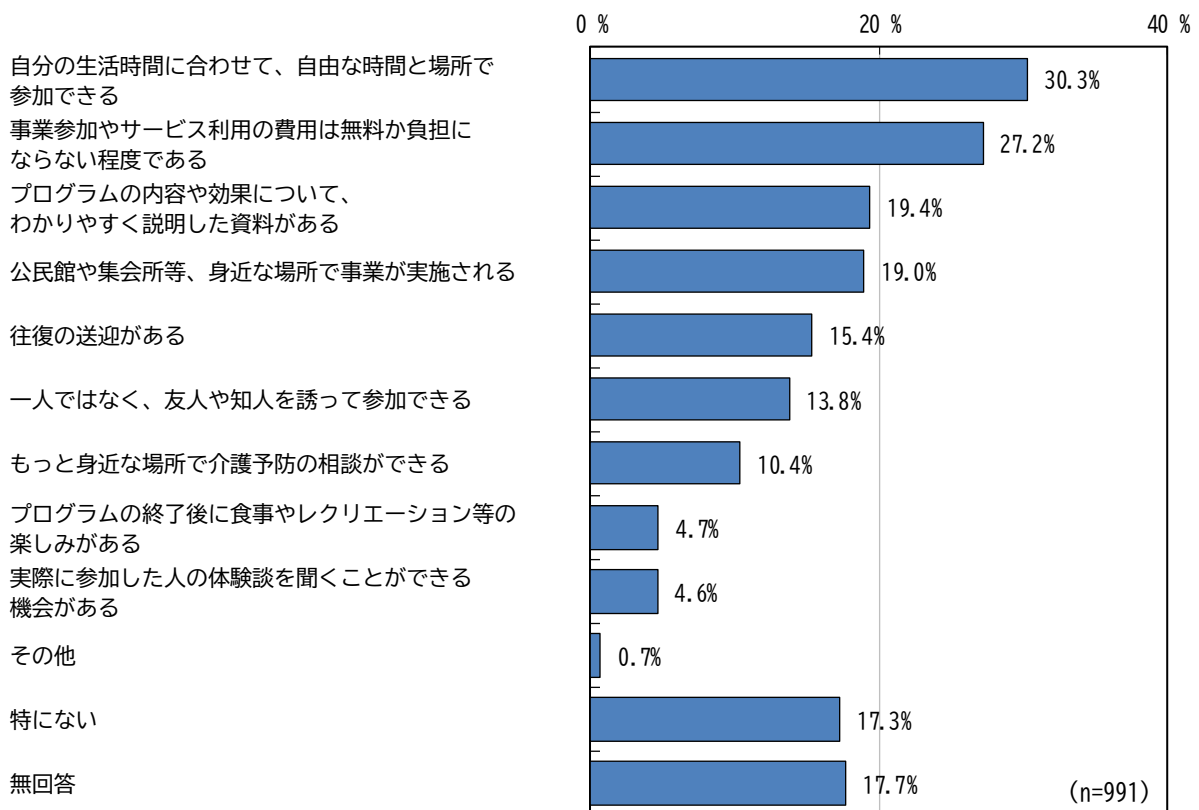
(%)

	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
足腰の衰えなど筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動	57.3	58.3	61.5	52.5	55.3	65.6	53.8	64.3	60.0	60.2	55.9	50.0	35.8	58.8	
健康診査の受診	41.8	38.1	38.5	40.7	40.4	34.4	48.4	44.6	43.3	45.5	35.6	44.4	41.5	48.2	
自宅での血圧測定	32.7	31.0	34.1	23.7	29.8	28.9	35.5	32.1	40.0	31.8	33.9	22.2	32.1	31.8	
寝たきりにつながりやすい骨折や転倒を予防するための活動	29.0	28.6	39.6	20.3	27.7	26.7	32.3	26.8	34.4	22.7	35.6	16.7	26.4	28.2	
認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動	27.9	33.3	37.4	15.3	27.7	27.8	28.0	23.2	30.0	27.3	25.4	27.8	18.9	29.4	
フレイル予防活動	22.7	23.8	30.8	22.0	24.5	15.6	16.1	21.4	21.1	25.0	23.7	22.2	22.6	28.2	
栄養状態の低下を防ぐことにより、健康的な体を維持するための活動	18.6	21.4	24.2	16.9	20.2	11.1	18.3	19.6	24.4	14.8	16.9	5.6	11.3	25.9	
減塩活動	18.6	20.2	22.0	13.6	13.8	14.4	21.5	17.9	24.4	17.0	22.0	11.1	13.2	27.1	
市民主体（主催）の通いの場（サロン等）や趣味サークルに参加する活動	15.6	16.7	22.0	11.9	12.8	17.8	11.8	12.5	17.8	17.0	16.9	5.6	9.4	17.6	
飲み込む力をアップしたり、歯や歯ぐきなどお口の中の健康管理の方法を習う活動	14.0	13.1	16.5	15.3	6.4	8.9	19.4	12.5	12.2	17.0	22.0	16.7	11.3	17.6	
気分が落ち込みやすかったり、気力がわかなくなったりといった心の状態に対して働きかけをし、元気を取り戻すための活動	13.1	16.7	16.5	11.9	12.8	13.3	12.9	12.5	13.3	12.5	16.9	11.1	7.5	12.9	
尿失禁を予防するための方法などを習う活動	11.1	11.9	16.5	6.8	6.4	15.6	11.8	5.4	11.1	9.1	15.3	27.8	5.7	10.6	
歩くときやくつを履くときの痛みの予防、足の指や爪などのお手入れの方法を習う活動	9.2	8.3	14.3	6.8	5.3	10.0	6.5	8.9	13.3	10.2	8.5	5.6	5.7	10.6	
その他	2.0	1.2	3.3	1.7	3.2	2.2	1.1	0.0	3.3	0.0	3.4	5.6	3.8	1.2	
今のところ必要がないため、よくわからない	11.9	9.5	14.3	6.8	13.8	13.3	18.3	8.9	4.4	11.4	15.3	0.0	15.1	15.3	
そのような活動などには参加したいと思わない	3.4	1.2	5.5	6.8	4.3	1.1	1.1	1.8	6.7	3.4	8.5	0.0	3.8	0.0	
無回答	2.5	3.6	1.1	1.7	2.1	4.4	3.2	1.8	2.2	2.3	1.7	5.6	1.9	1.2	

問 11 問 10 で挙げた介護予防活動に、どのような条件があれば参加したいと思いますか。
 (主なもの3つまで○)

全体では、「自分の生活時間に合わせて、自由な時間と場所で参加できる」が30.3%と最も高く、「事業参加やサービス利用の費用は無料か負担にならない程度である」が27.2%、「プログラムの内容や効果について、わかりやすく説明した資料がある」が19.4%、「公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される」が19.0%、「往復の送迎がある」が15.4%と続いている。また「特にない」が17.3%となっている。

図表 30 【介護予防活動に参加するための条件】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

年齢別では、「64 歳～69 歳」で「自分の生活時間に合わせて、自由な時間と場所で参加できる」「事業参加やサービス利用の費用は無料が負担にならない程度である」、「プログラムの内容や効果について、わかりやすく説明した資料がある」の割合が高く、「85 歳～89 歳」で「公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される」、「往復の送迎がある」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 31 【介護予防活動に参加するための条件（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
自分の生活時間に合わせて、自由な時間と場所で参加できる	30.3	34.0	28.1	36.0	33.0	25.5	29.2	17.6	6.3	34.4	24.8	15.6
事業参加やサービス利用の費用は無料が負担にならない程度である	27.2	25.6	27.8	32.6	27.2	23.4	26.6	20.3	12.5	29.8	23.6	18.9
プログラムの内容や効果について、わかりやすく説明した資料がある	19.4	21.7	18.4	26.5	19.2	20.2	11.7	13.5	6.3	22.8	15.5	12.2
公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される	19.0	13.9	21.9	20.5	18.5	16.5	18.2	24.3	12.5	19.4	18.3	22.2
往復の送迎がある	15.4	12.3	17.2	9.8	15.6	16.5	16.9	28.4	25.0	12.8	19.0	27.8
一人ではなく、友人や知人を誘って参加できる	13.8	8.7	16.2	9.1	14.5	16.0	18.2	13.5	6.3	11.9	16.0	12.2
もっと身近な場所で介護予防の相談ができる	10.4	10.5	9.4	10.2	10.1	10.6	10.4	8.1	12.5	10.2	10.2	8.9
プログラムの終了後に食事やレクリエーション等の楽しみがある	4.7	6.0	4.1	3.8	3.6	5.9	7.8	4.1	0.0	3.7	6.0	3.3
実際に参加した人の体験談を聞くことができる機会がある	4.6	6.9	3.7	5.3	7.6	3.2	1.3	2.7	6.3	6.5	2.5	3.3
その他	0.7	1.2	0.5	0.8	0.7	1.1	0.6	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0
特にない	17.3	21.7	15.4	17.8	17.4	14.9	20.1	16.2	25.0	17.6	17.4	17.8
無回答	17.7	13.9	19.4	15.5	14.5	21.3	16.9	24.3	37.5	15.0	20.8	26.7

④ 生きがいづくりについて

問 12 生活の中でどのようなことに生きがいを感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「友人・知人との交流」が 52.2%と最も高く、「家族との日常生活」が 49.2%、「テレビの視聴」が 42.8%、「趣味やスポーツ活動」が 42.4%、「飲食」が 35.4%と続いている。また「特にない」が 5.2%となっている。

性別では、「女性」の「友人・知人との交流」は 58.5%であり、「男性」の 41.0%と比較して 17 ポイントの大きな差がある。また、「男性」の「就労」は 23.8%であり、「女性」の 12.7%と比較して 11 ポイントの差がある。

年齢別では、「85 歳～89 歳」で「特にない」の割合が高くなっている。

図表 32 【生活の中で感じる生きがいについて（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
友人・知人との交流	52.2	41.0	58.5	48.5	50.0	56.4	59.1	50.0	50.0	49.3	56.0	50.0
家族との日常生活	49.2	52.4	47.7	54.9	52.5	47.3	44.8	31.1	50.0	53.7	43.8	34.4
テレビの視聴	42.8	49.4	39.3	39.0	40.6	49.5	51.3	35.1	31.3	39.8	47.0	34.4
趣味やスポーツ活動	42.4	47.3	41.2	53.8	42.4	41.5	39.0	21.6	25.0	48.0	36.6	22.2
飲食	35.4	37.3	35.1	42.4	35.9	34.6	34.4	24.3	6.3	39.1	31.7	21.1
就労	16.2	23.8	12.7	26.5	22.5	10.1	2.6	5.4	0.0	24.4	6.3	4.4
インターネットの利用	14.3	22.3	10.5	22.0	17.8	11.2	5.2	6.8	0.0	19.8	7.9	5.6
学び・勉強	13.1	12.3	13.0	15.2	13.8	12.2	11.7	6.8	12.5	14.4	11.1	7.8
地域貢献活動	6.7	6.6	6.8	6.8	7.6	7.4	5.8	4.1	0.0	7.2	6.0	3.3
ゲーム	5.8	5.1	6.4	5.3	7.2	6.9	5.2	2.7	0.0	6.3	5.3	2.2
NPO法人等の団体活動	1.4	1.2	1.6	1.1	2.5	1.6	0.6	0.0	0.0	1.9	0.9	0.0
その他	1.7	1.2	2.1	1.1	1.1	3.7	1.9	0.0	6.3	1.1	2.5	1.1
特にない	5.2	5.4	5.2	6.1	4.3	4.8	1.3	14.9	0.0	5.2	5.1	12.2
無回答	2.5	1.5	2.4	0.0	2.2	3.7	2.6	8.1	0.0	1.1	3.9	6.7

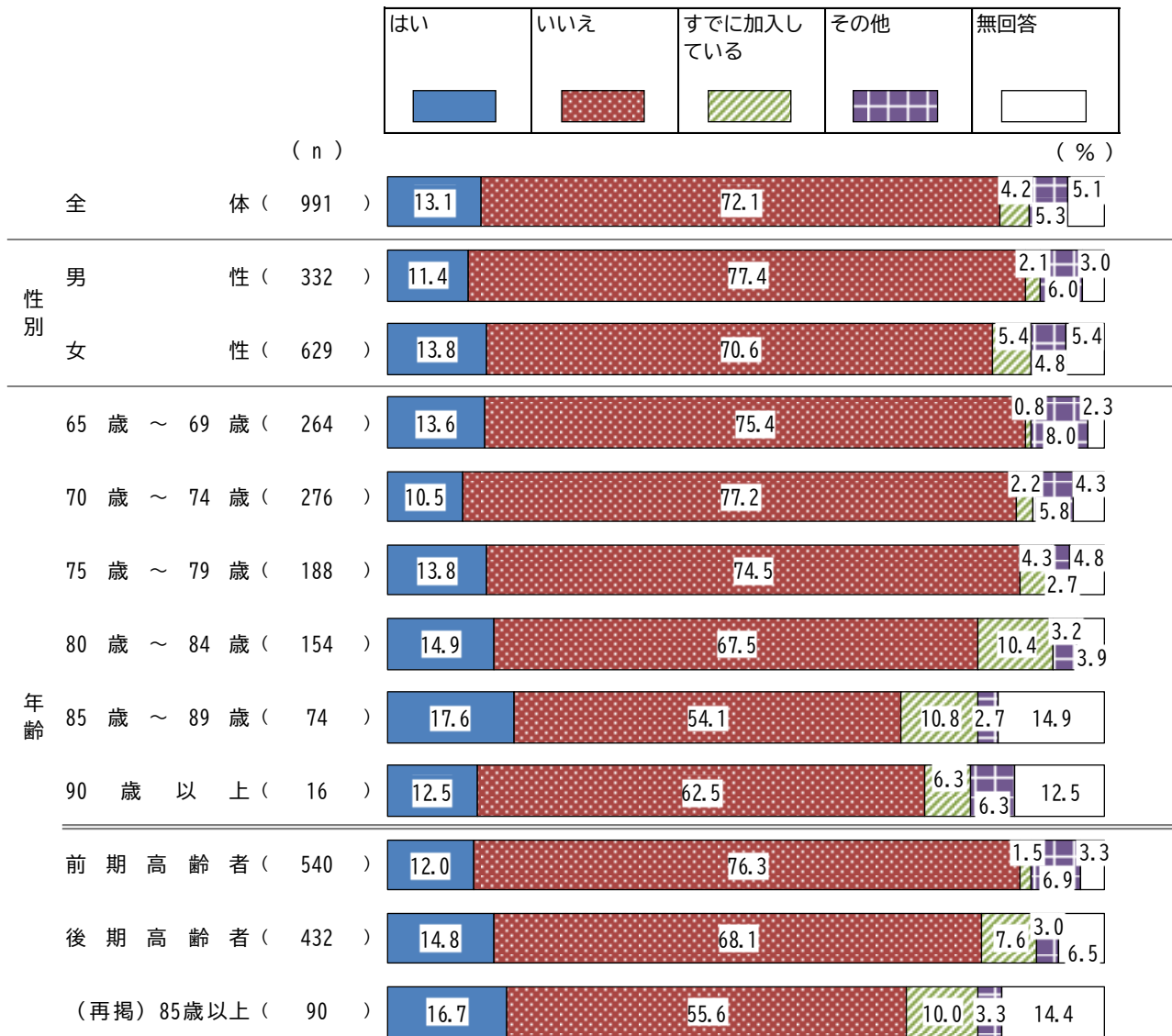
Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 13 平塚市内には現在、老人クラブ（老人会）が96団体あり、それぞれが活動しています。
あなたは加入したいと思いますか。（ひとつだけ○）

全体では、「はい」が13.1%、「いいえ」が72.1%、「すでに加入している」が4.2%となっている。

性別では「女性」、年齢別では「85歳～89歳」の参加している割合が高い。また、「すでに加入している」割合は、年齢を重ねるごとに上昇傾向にある。

図表 33【老人クラブ（老人会）への加入（性別・年齢）】

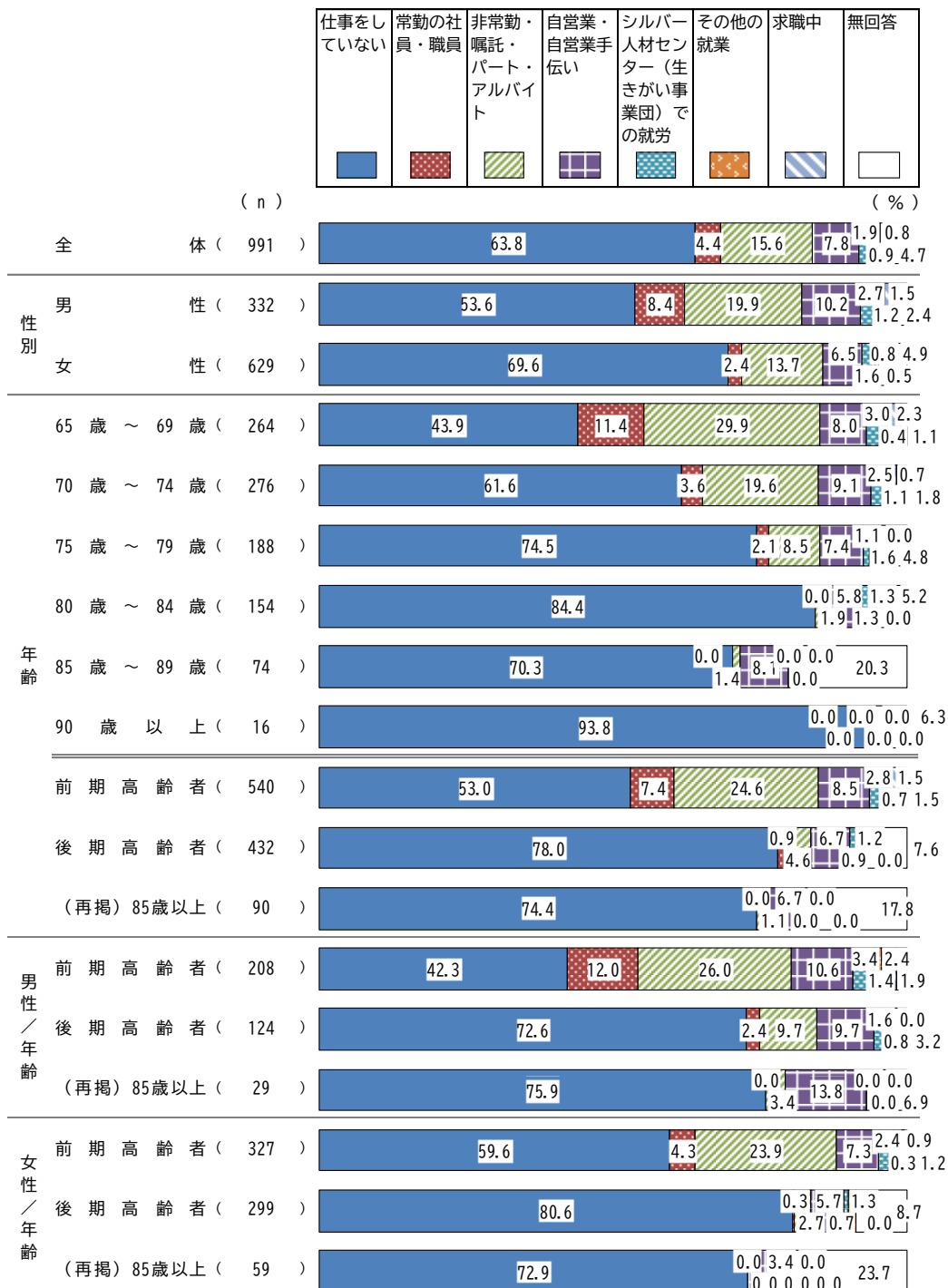


問 14 現在の就業状況をうかがいます。(ひとつだけ○)

全体では、「仕事をしていない」が 63.8%と最も高く、「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」が 15.6%、「自営業・自営業手伝い」が 7.8%、「常勤の社員・職員」が 4.4%、「シルバー人材センター（生きがい事業団）での就労」が 1.9%、「その他の就業」が 0.9%、「求職中」が 0.8%となっている。

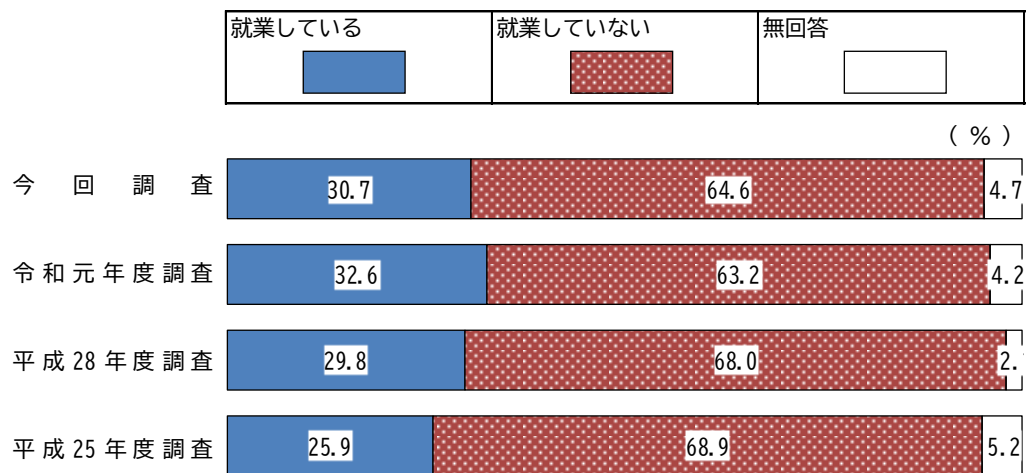
性別では、「男性」で「仕事をしていない」の割合が「女性」に比べて低く、年齢別では年を重ねるごとに「仕事をしていない」の割合が高くなっている。

図表 34 【現在の就業状況（性別・年齢）】



経年比較では、今回調査の「就業している」の割合が令和元年度調査からやや下降している。

図表 35 【現在の就業状況（経年比較）】



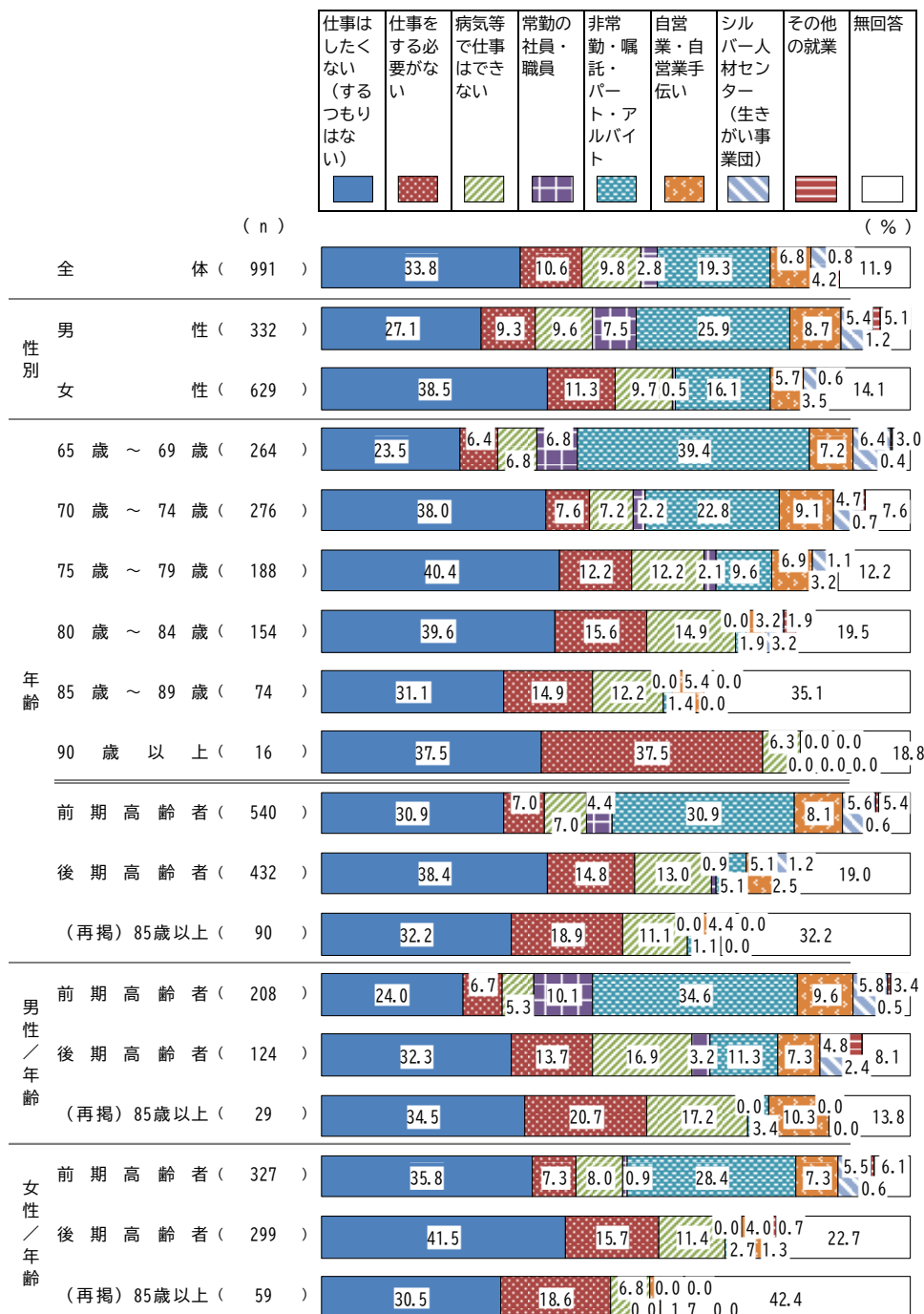
問 15 今後どのような就労をしたい、または続けたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「仕事はしたくない(するつもりはない)」が 33.8%と最も高く、「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」が 19.3%、「仕事をする必要がない」が 10.6%、「病気等で仕事はできない」が 9.8%、「自営業・自営業手伝い」が 6.8%と続いている。

性別では、「男性」で「仕事はしたくない(するつもりはない)」の割合が「女性」と比べて低くなっている。

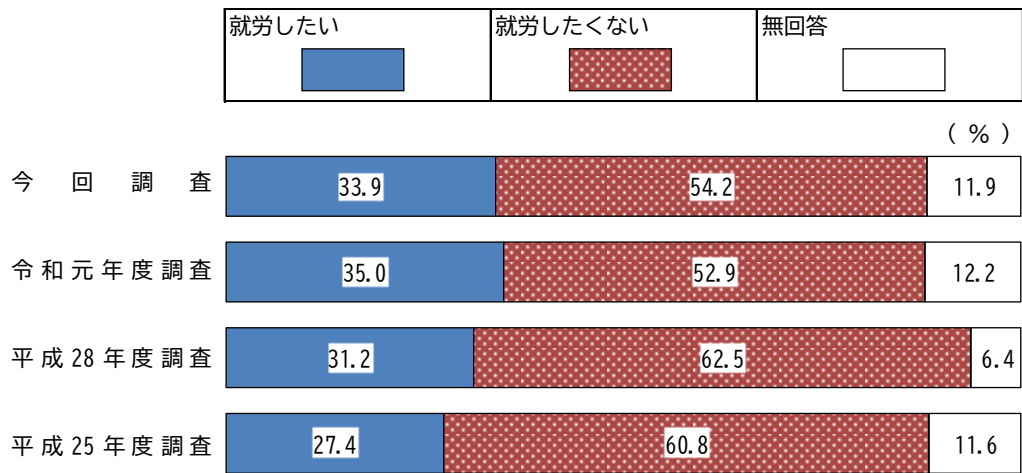
年齢別では、「65歳～69歳」で「仕事はしたくない(するつもりはない)」の割合が低く、70歳を上回ると「仕事はしたくない(するつもりはない)」に大きな差はみられない。

図表 36 【今後の就労意向(性別・年齢)】



経年比較では、今回調査の「就労したい」の割合が令和元年度調査からやや下降している。

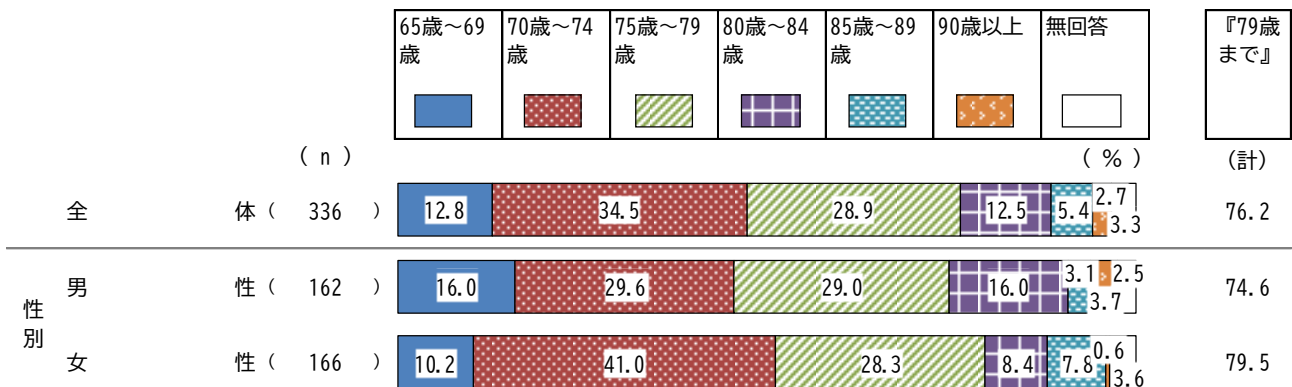
図表 37 【今後の就労意向（経年比較）】



問 15-1 問 15 で「常勤の社員・職員」「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」「自営業・自営業手伝い」「シルバー人材センター（生きがい事業団）」「その他の就業」に○をつけた方にうかがいます。あなたは何歳まで仕事をしたい（または続けたい）ですか。（ひとつだけ○）

全体では、「65歳～69歳」が12.8%、「70歳～74歳」が34.5%、「75歳～79歳」が28.9%、「80歳～84歳」が12.5%、「85歳～89歳」が5.4%、「90歳以上」が2.7%となっている。

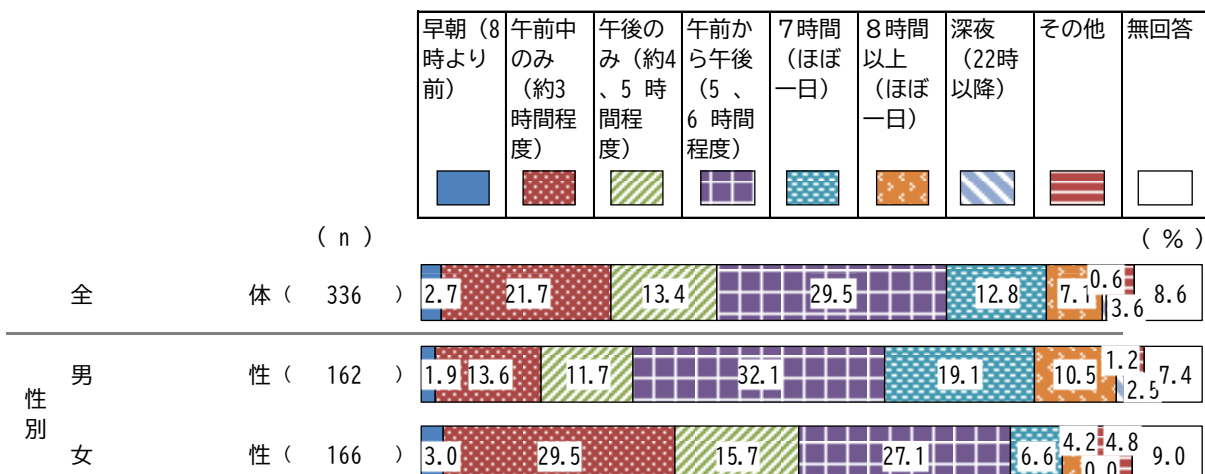
図表 38【就労希望年齢（性別）】



問 15-2 希望する一日の就労時間帯をお答えください。（ひとつだけ○）

全体では、「午前から午後（5、6時間程度）」が29.5%と最も高く、「午前中のみ（約3時間程度）」が21.7%、「午後のみ（約4、5時間程度）」が13.4%、「7時間（ほぼ一日）」が12.8%、「8時間以上（ほぼ一日）」が7.1%、「早朝（8時より前）」が2.7%、「深夜（22時以降）」が0.6%となっている。

図表 39【希望する一日の就労時間（性別）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 16 働くうえで重視していることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「体力的に無理なく続けられる仕事であること」が 72.0%と最も高く、「自分のペースで進められる仕事であること」が 46.4%、「通勤が楽なこと」が 44.0%、「勤務日や勤務時間を選べること」が 40.5%と続いている。また「特にない」が 0.9%となっている。

性別では、「女性」で「勤務日や勤務時間を選べること」の割合が「男性」と比べて高くなっている。

年齢別では、「後期高齢者」で「経験したことがある職種であること」の割合が「前期高齢者」と比べて高くなっている。

図表 40 【働くうえで重視していること（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢		
		男性	女性	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	336	162	166	268	64	5
体力的に無理なく続けられる仕事であること	72.0	75.9	69.9	76.1	56.3	60.0
自分のペースで進められる仕事であること	46.4	50.0	44.6	48.5	40.6	20.0
通勤が楽なこと	44.0	43.8	45.2	47.8	29.7	20.0
勤務日や勤務時間を選べること	40.5	36.4	45.8	45.1	21.9	20.0
自分の能力を発揮できること	36.6	41.4	31.9	36.9	34.4	20.0
経験したことがある職種であること	32.4	31.5	33.7	29.9	45.3	20.0
気心の知れた仲間がいる職場であること	15.2	12.3	18.1	16.4	9.4	0.0
以前と同じ勤務先であること	10.7	9.3	12.0	10.4	12.5	0.0
給料が良いこと	9.8	15.4	4.2	10.8	6.3	20.0
勤務先の事業目的・経営ビジョン	7.7	11.1	4.8	7.5	9.4	20.0
その他	2.4	2.5	2.4	1.9	4.7	0.0
特にない	0.9	1.2	0.6	0.4	3.1	0.0
無回答	1.5	0.6	1.8	1.1	1.6	0.0

問 17 就労する際に、どのように仕事を探しますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「ハローワークで探す」が 30.4%と最も高く、「シルバー人材センター（生きがい事業団）に登録する」が 24.1%、「新聞の求人広告」が 18.5%、「インターネットの求人広告」が 18.2%、「再雇用制度の利用」が 9.2%となっている。

性別では、「男性」で「ハローワークで探す」の割合が「女性」と比べて高くなっている。

図表 41 【就労する際の仕事の探し方（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢		
		男性	女性	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	336	162	166	268	64	5
ハローワークで探す	30.4	40.7	20.5	34.7	12.5	0.0
シルバー人材センター（生きがい事業団）に登録する	24.1	23.5	23.5	24.6	20.3	0.0
新聞の求人広告	18.5	18.5	18.1	19.0	15.6	20.0
インターネットの求人広告	18.2	22.2	14.5	21.3	4.7	0.0
再雇用制度の利用	9.2	11.1	7.8	10.1	6.3	0.0
その他	11.3	11.1	12.0	9.3	20.3	40.0
無回答	21.4	14.8	28.3	19.0	31.3	40.0

Ⅲ 一般高齢者調査結果

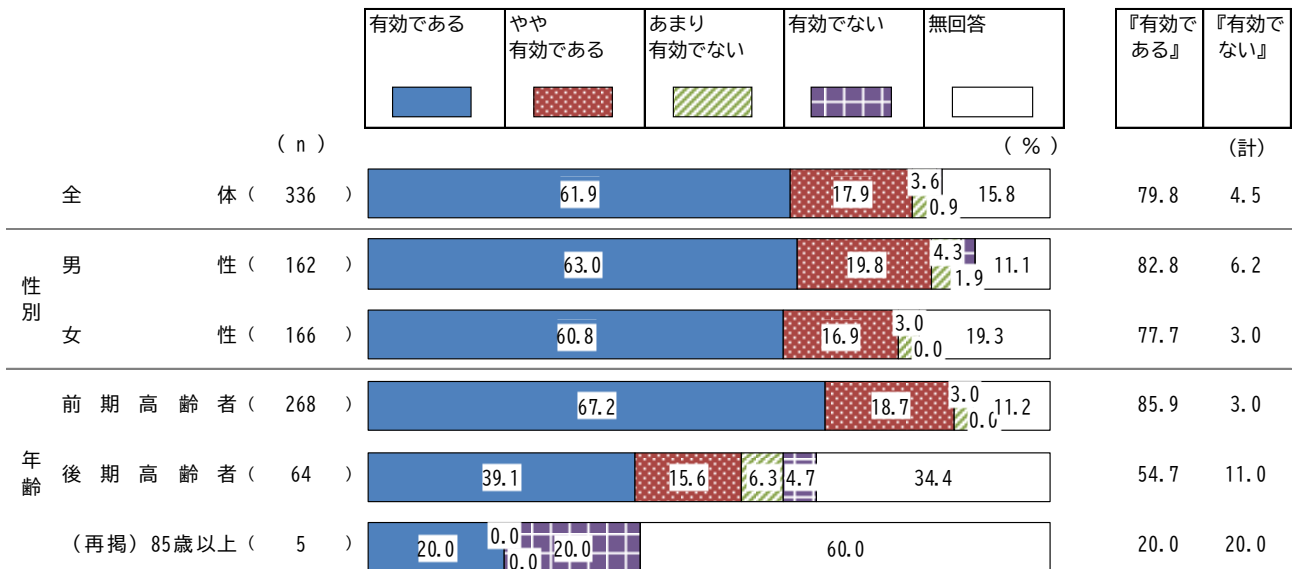
問 18 就労のためにどのような支援・取組が有効だと思いますか。(それぞれひとつに○)

< 1. 企業等受け入れ側の積極的な採用 >

全体では、「有効である」が 61.9%、「やや有効である」が 17.9%、「あまり有効でない」が 3.6%、「有効でない」が 0.9%となっている。

図表 42【就労のために有効と思われる支援・取組について

< 1. 企業等受け入れ側の積極的な採用 > (性別・年齢)

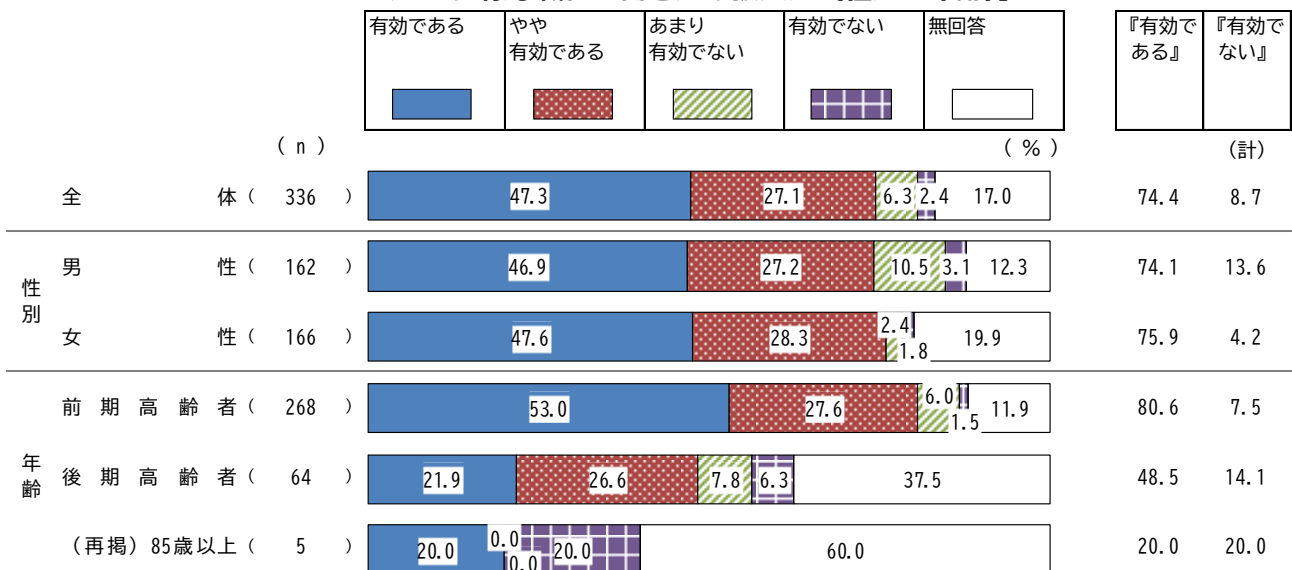


< 2. 多様な職種・働き方の拡大 >

全体では、「有効である」が 47.3%、「やや有効である」が 27.1%、「あまり有効でない」が 6.3%、「有効でない」が 2.4%となっている。

図表 43【就労のために有効と思われる支援・取組について

< 2. 多様な職種・働き方の拡大 > (性別・年齢)

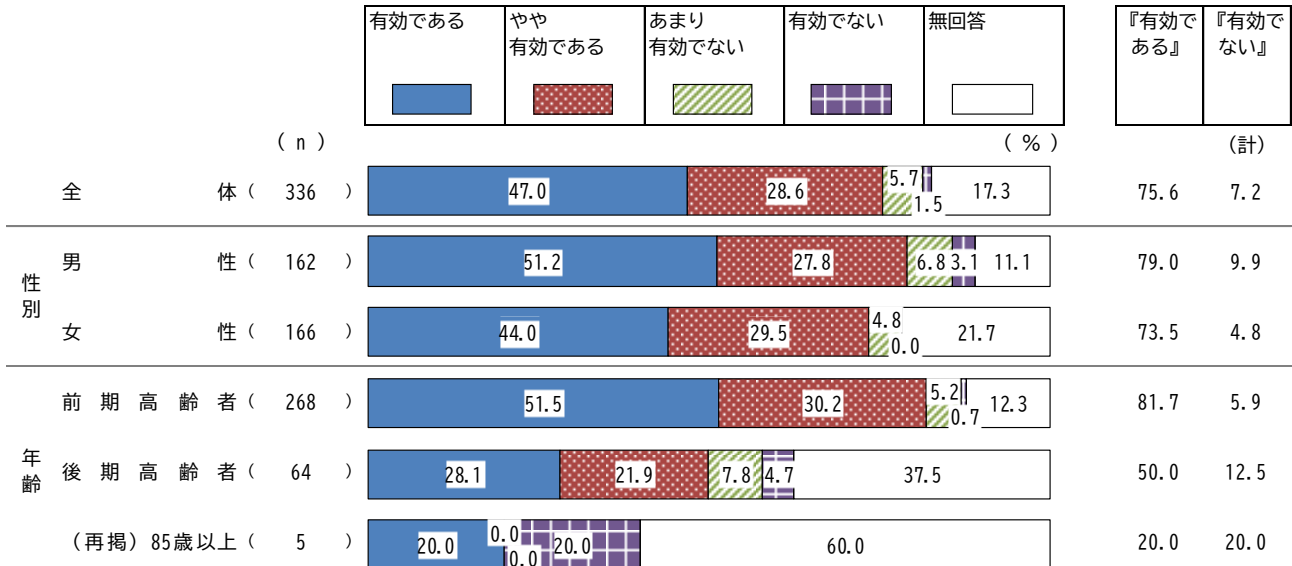


< 3. 就労に関する情報入手の場の充実 >

全体では、「有効である」が 47.0%、「やや有効である」が 28.6%、「あまり有効でない」が 5.7%、「有効でない」が 1.5%となっている。

図表 44 【就労のために有効と思われる支援・取組について

< 3. 就労に関する情報入手の場の充実 > (性別・年齢)

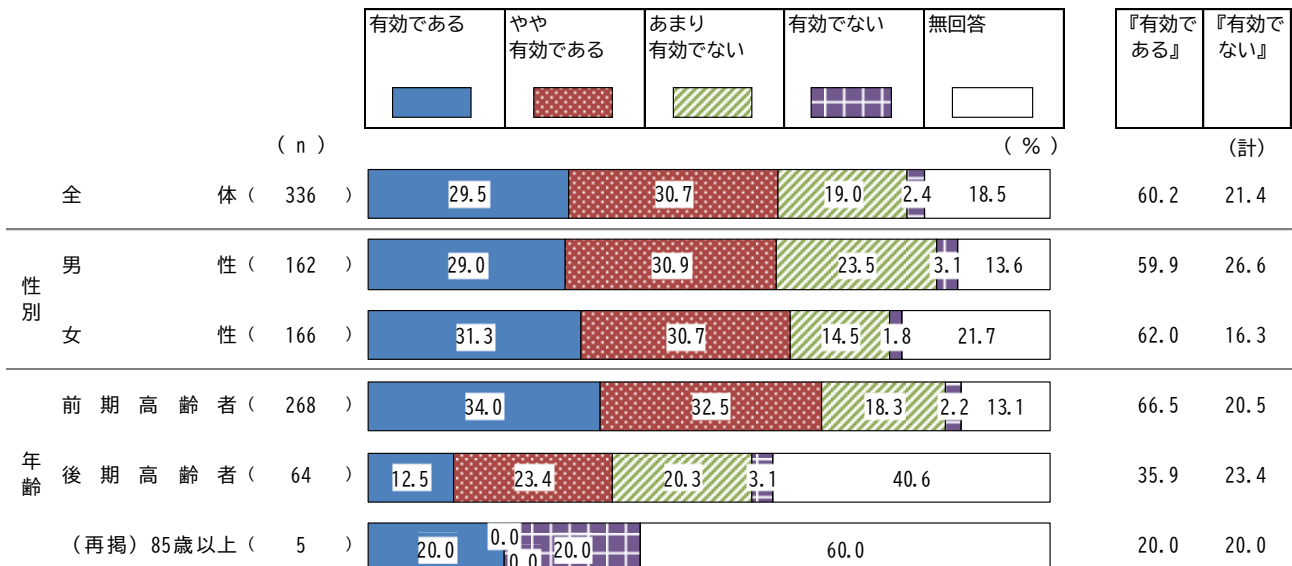


< 4. 就労につながる学びの場の提供 >

全体では、「有効である」が 29.5%、「やや有効である」が 30.7%、「あまり有効でない」が 19.0%、「有効でない」が 2.4%となっている。

図表 45 【就労のために有効と思われる支援・取組について

< 4. 就労につながる学びの場の提供 > (性別・年齢)

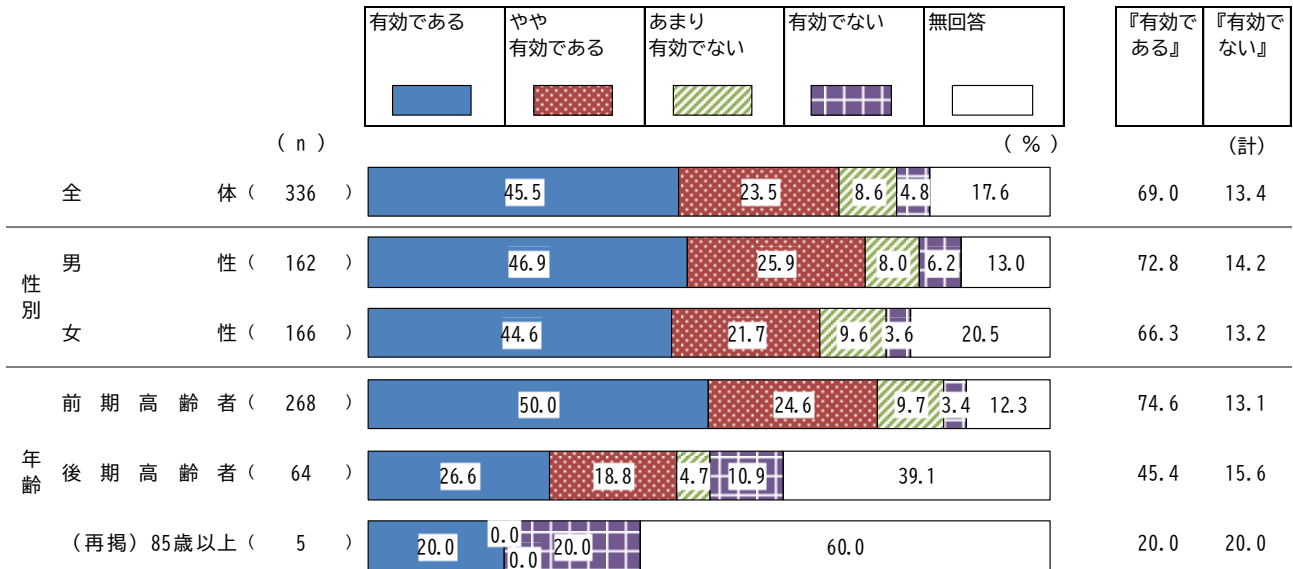


<5. 定年の延長>

全体では、「有効である」が 45.5%、「やや有効である」が 23.5%、「あまり有効でない」が 8.6%、「有効でない」が 4.8%となっている。

図表 46 【就労のために有効と思われる支援・取組について

<5. 定年の延長> (性別・年齢)

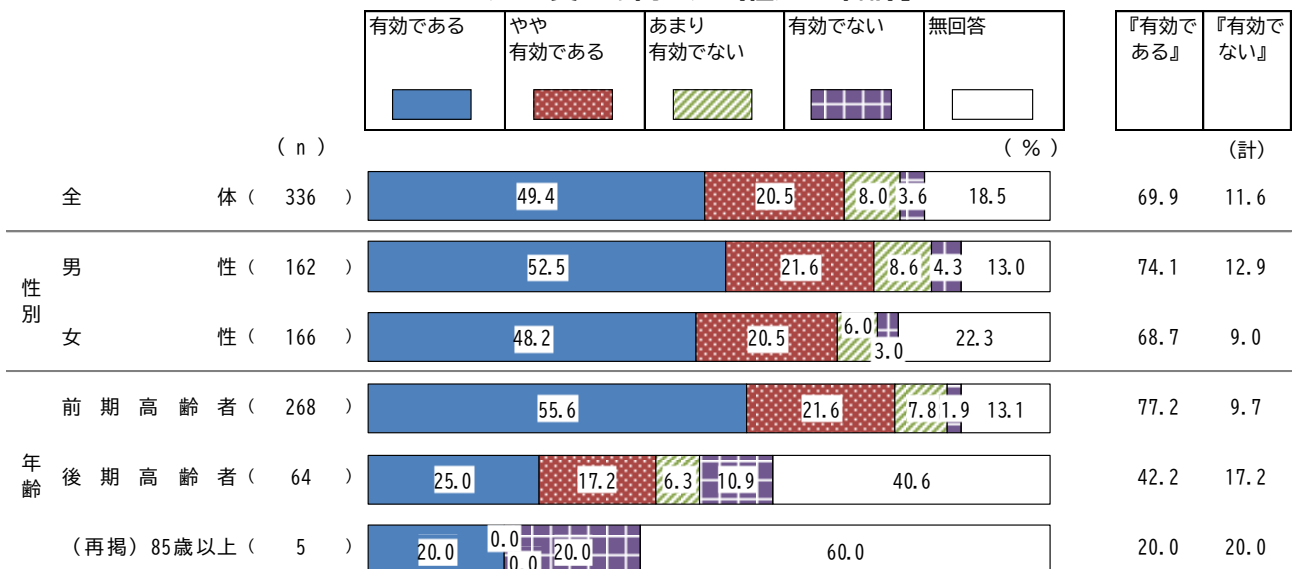


<6. 賃金の向上>

全体では、「有効である」が 49.4%、「やや有効である」が 20.5%、「あまり有効でない」が 8.0%、「有効でない」が 3.6%となっている。

図表 47 【就労のために有効と思われる支援・取組について

<6. 賃金の向上> (性別・年齢)



⑤ 地域のネットワークについて

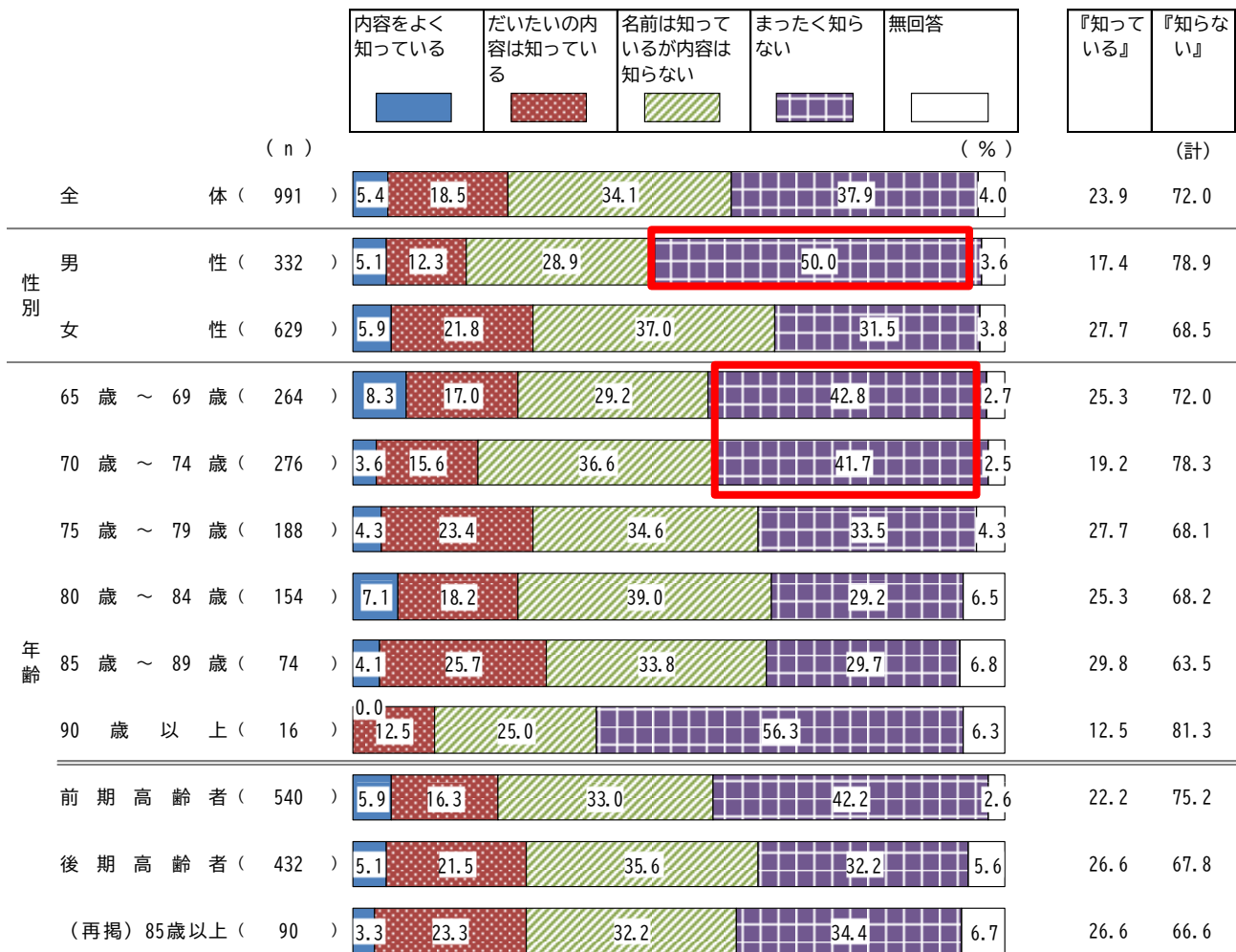
問 19 平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）を知っていますか。
（ひとつだけ○）

全体では、「内容をよく知っている」が 5.4%、「だいたいの内容は知っている」が 18.5%、「名前は知っているが内容は知らない」が 34.1%、「まったく知らない」が 37.9%となっている。

性別では、「男性」の「まったく知らない」が 50.0%と高くなっている。

年齢別では、「65歳～74歳」の「まったく知らない」の割合が高い。

図表 48【平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）の認知状況
（性別・年齢）】



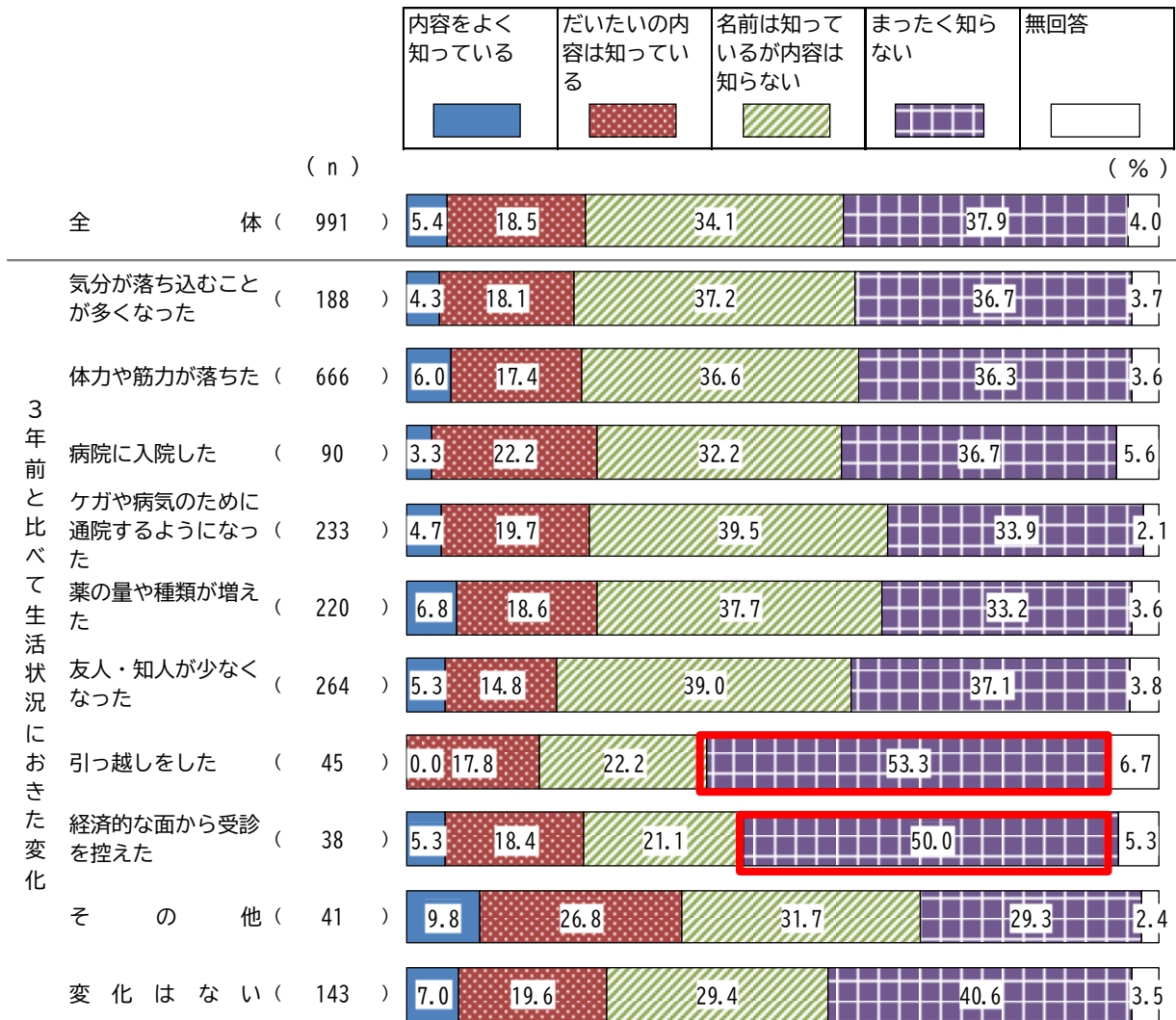
圏域では、「ふじみで「知っている」の割合が他の圏域と比べてやや高い。

図表 49 【平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）の認知状況（圏域）】



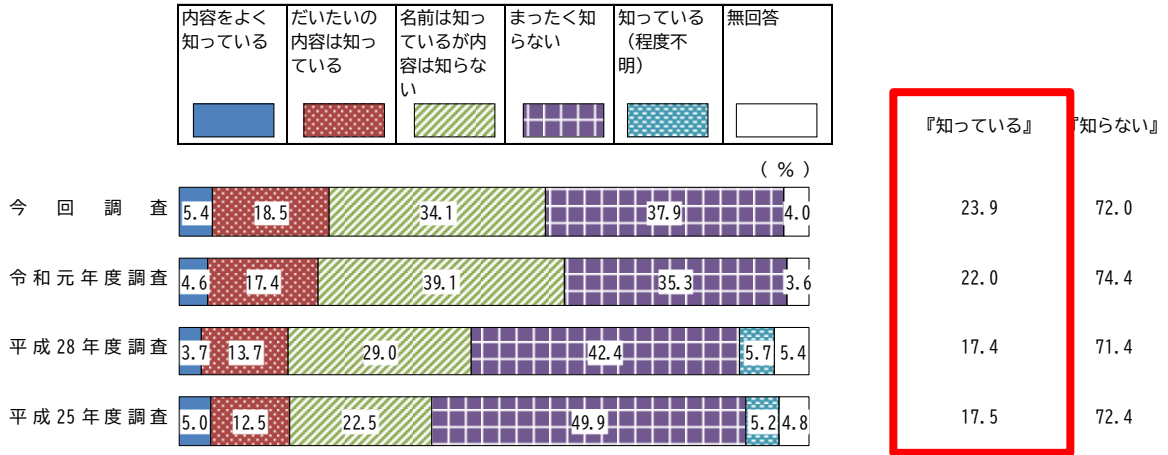
3年前と比べて生活状況におきた変化では、「引っ越しをした」「経済的な面から受診を控えた」で「まったく知らない」の割合が高い。

図表 50 【平塚市高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）の認知状況（3年前と比べて生活状況におきた変化）】



経年比較では、今回調査の「内容をよく知っている」「だいたいの内容は知っている」の合計は、上昇傾向にある。

図表 51【平塚市高齢者よろず相談センターの認知症相談窓口としての認知状況（経年比較）】



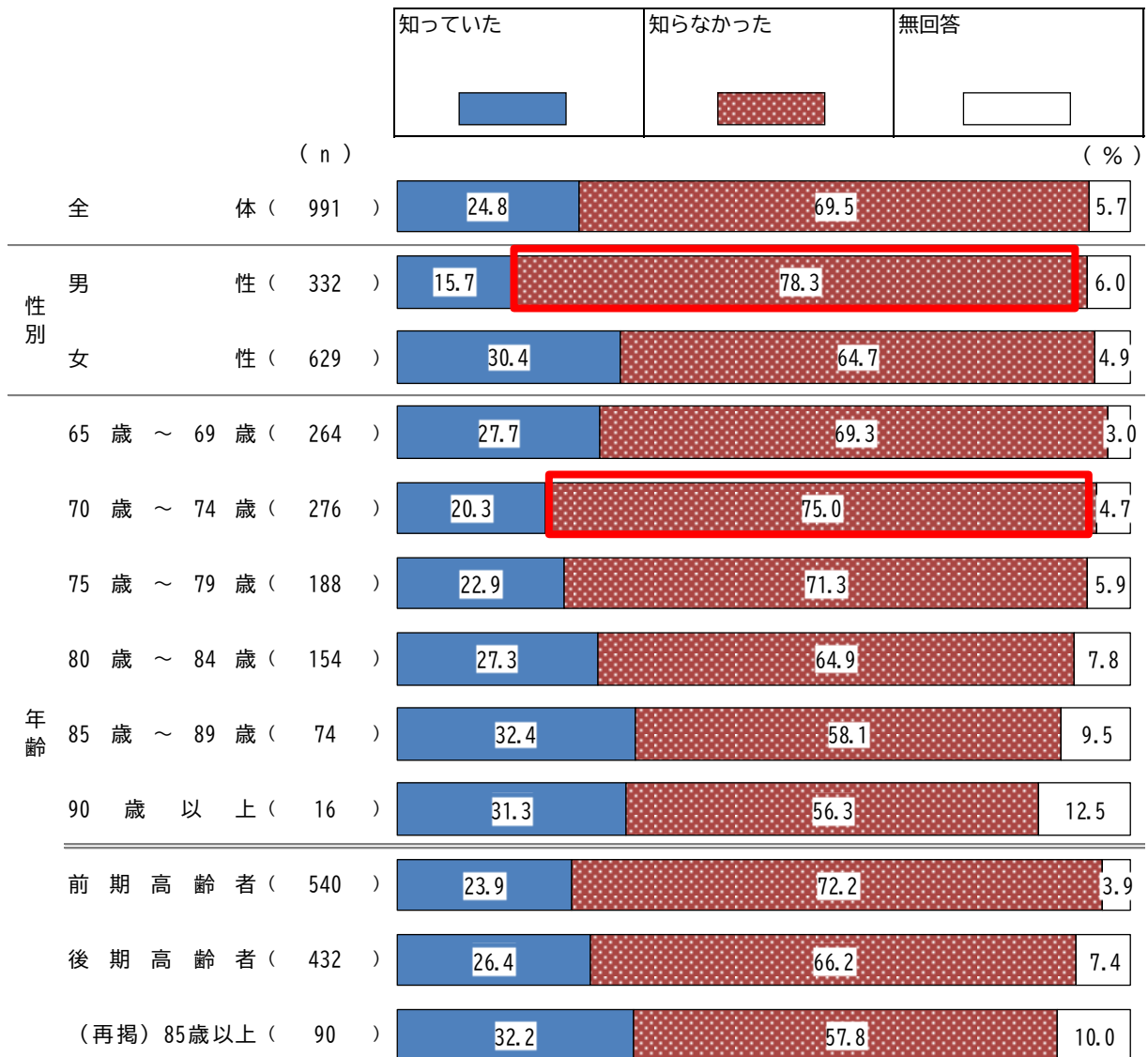
問 20 あなたは、高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）が、認知症に関する相談の窓口になっていることを知っていましたか。（ひとつだけ○）

全体では、「知っていた」が24.8%、「知らなかった」が69.5%となっている。

性別では、「男性」の「知らなかった」の割合が「女性」と比べて高い。

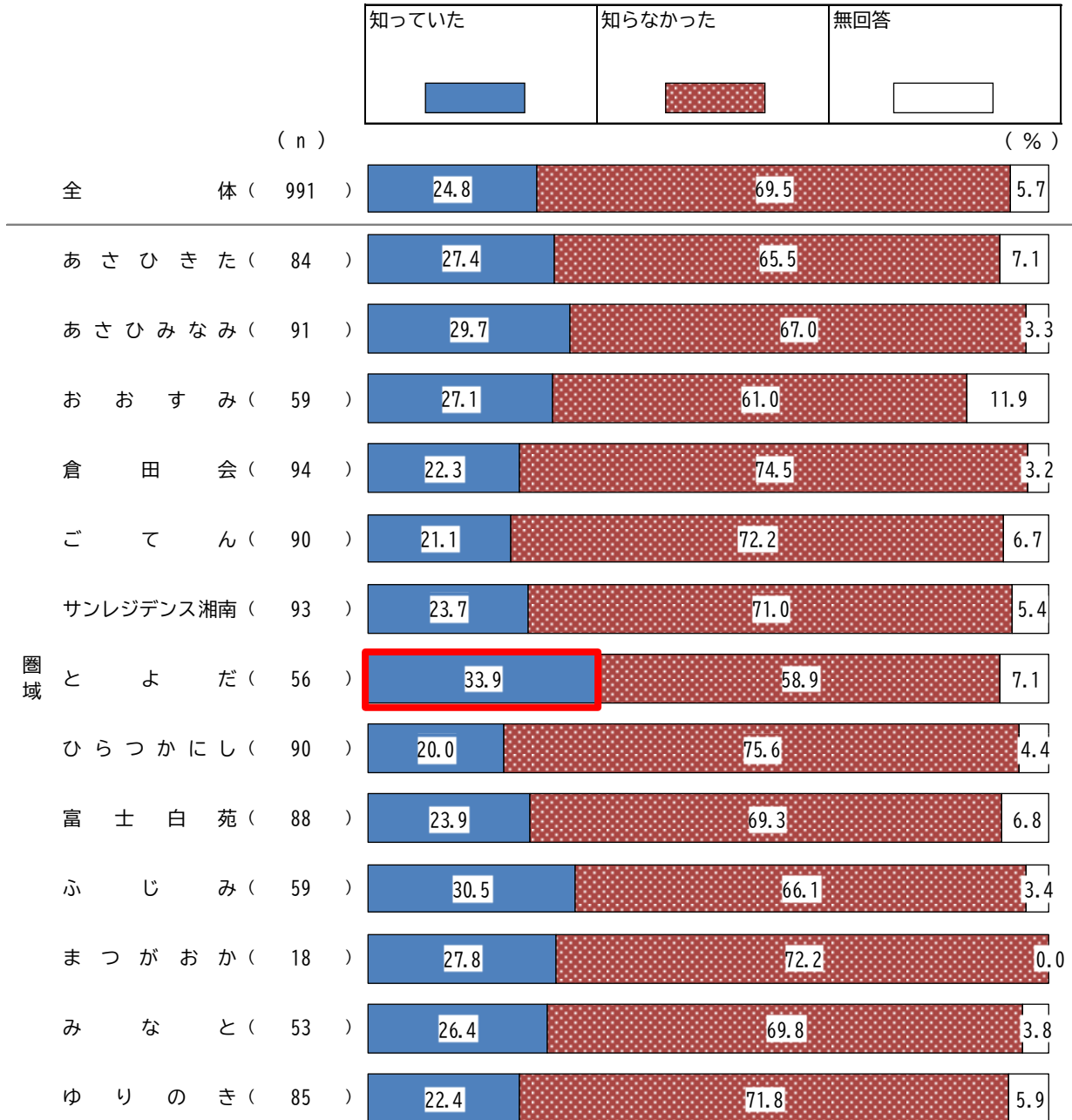
年齢別では、「70歳～74歳」で「知らなかった」の割合が、他の年齢と比べて高い。

図表 52 【平塚市高齢者よろず相談センターの認知症相談窓口としての認知状況
（性別・年齢）】



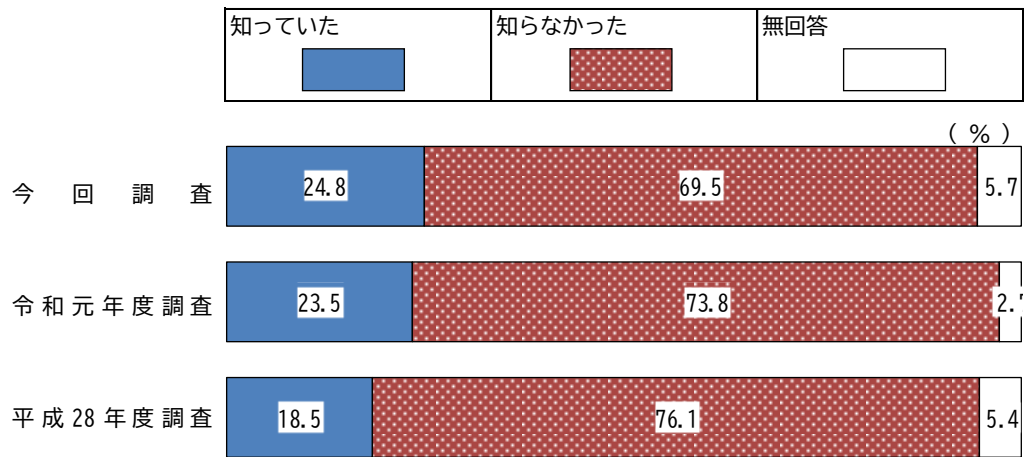
圏域別では、「とよだ」の「知っていた」の割合が、他の圏域と比べて高い。

図表 53 【平塚市高齢者よろず相談センターの認知症相談窓口としての認知状況（圏域）】



経年比較では、「知っていた」の割合は上昇傾向にある。

図表 54 【平塚市高齢者よろず相談センターの認知症相談窓口としての認知状況（経年比較）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

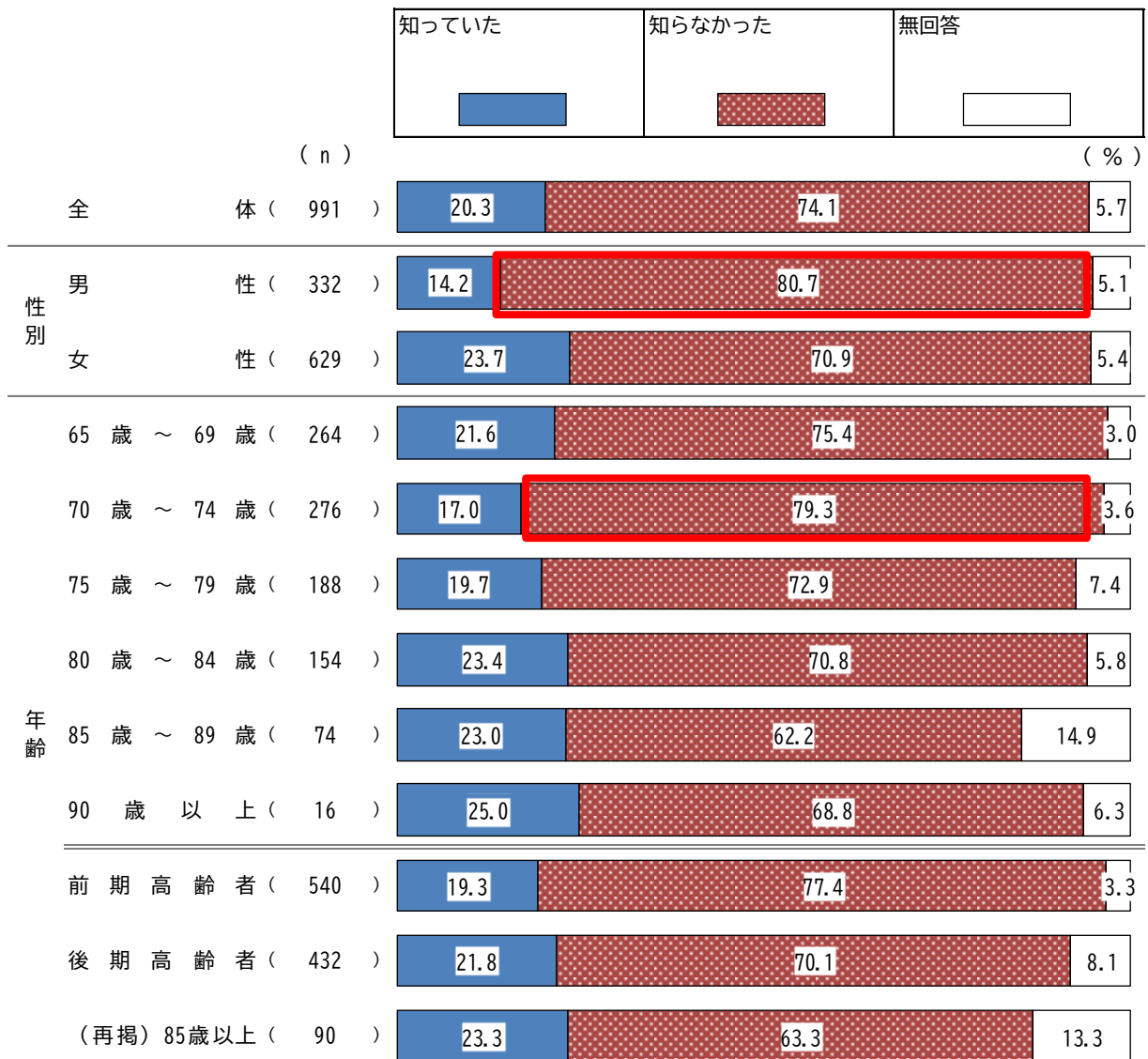
問 21 あなたは、高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）または市役所の高齢福祉課が、高齢者虐待に関する相談や通報の窓口になっていることを知っていましたか。（ひとつだけ○）

全体では、「知っていた」が20.3%、「知らなかった」が74.1%となっている。

性別では、「男性」で「知らなかった」の割合が、「女性」と比べて高い。

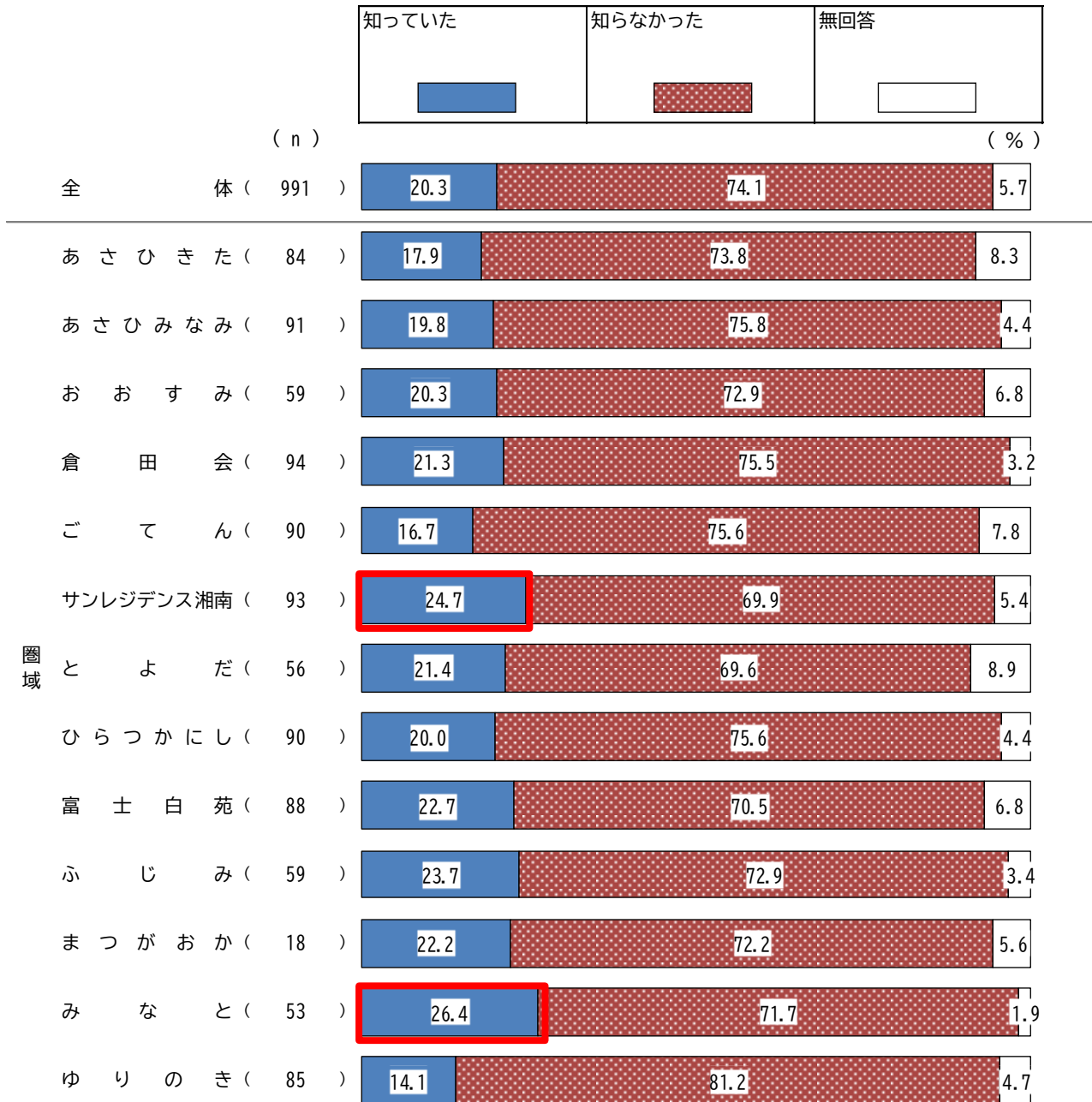
年齢別では、「70歳～74歳」で「知らなかった」の割合が他の年齢と比べて高い。

図表 55 【高齢者よろず相談センターの高齢者虐待に関する相談窓口としての認知状況
（性別・年齢）】



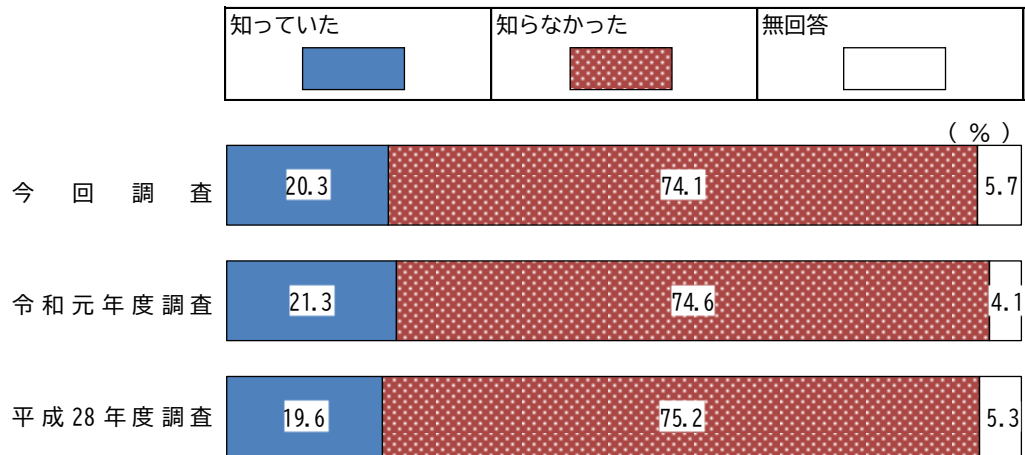
圏域では、「みなと」「サンレジデンス湘南」の「知っていた」の割合が、他の圏域と比べてやや高い。

図表 56 【高齢者よろず相談センターの高齢者虐待に関する相談窓口としての認知状況
(圏域)】



経年比較では、「知っていた」の割合はほぼ横ばいである。

図表 57 【高齢者よろず相談センターの高齢者虐待に関する相談窓口としての認知状況
(経年比較)】

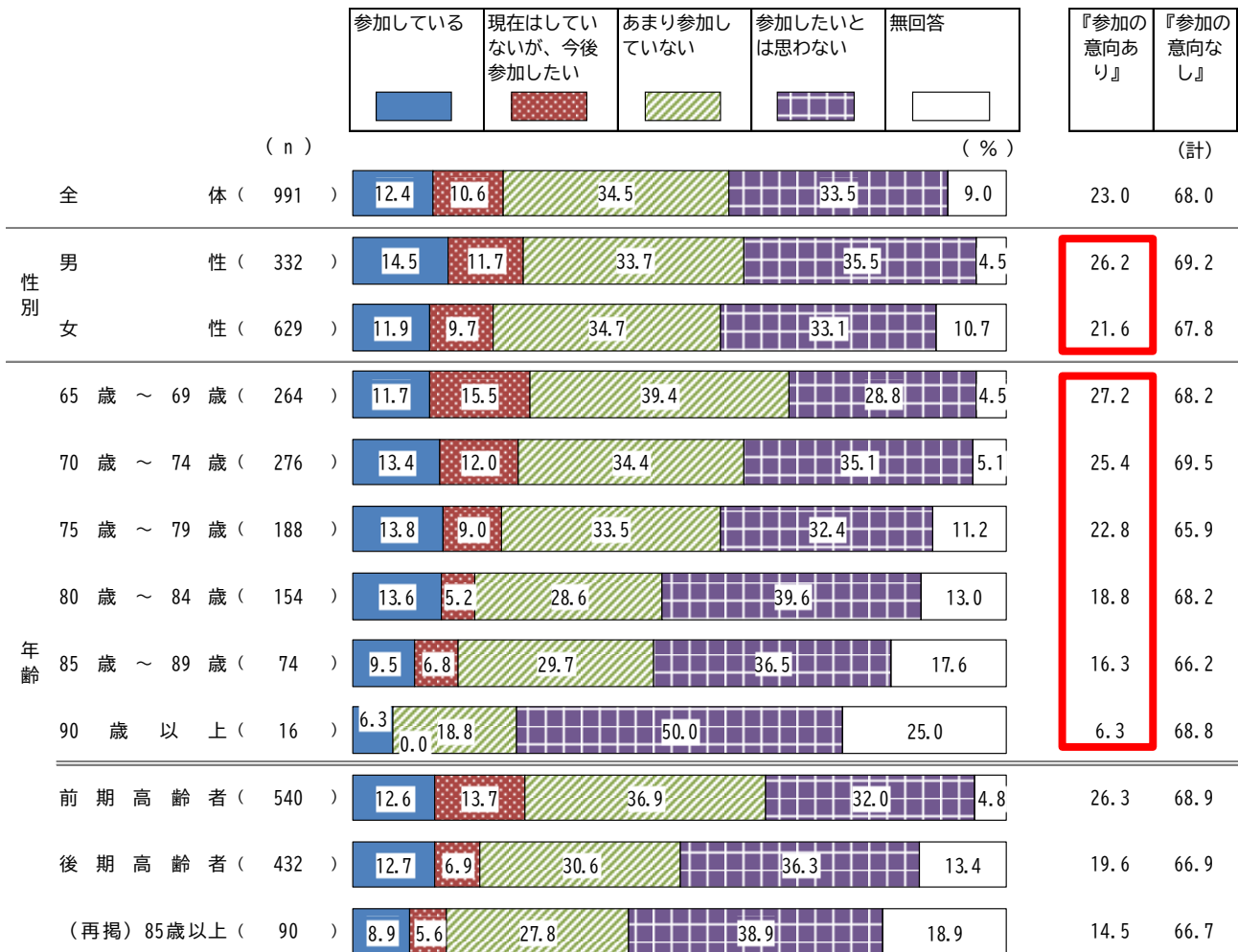


問 22 現在の地域活動への参加状況についてうかがいます。(ひとつだけ○)

全体では、「参加している」が 12.4%、「現在はしていないが、今後参加したい」が 10.6%、「あまり参加していない」が 34.5%、「参加したいとは思わない」が 33.5%となっている。

性別では「男性」の「参加の意向あり」が「女性」と比べてやや高く、年齢別では年を重ねるほどに「参加の意向なし」の割合が高くなる傾向にある。

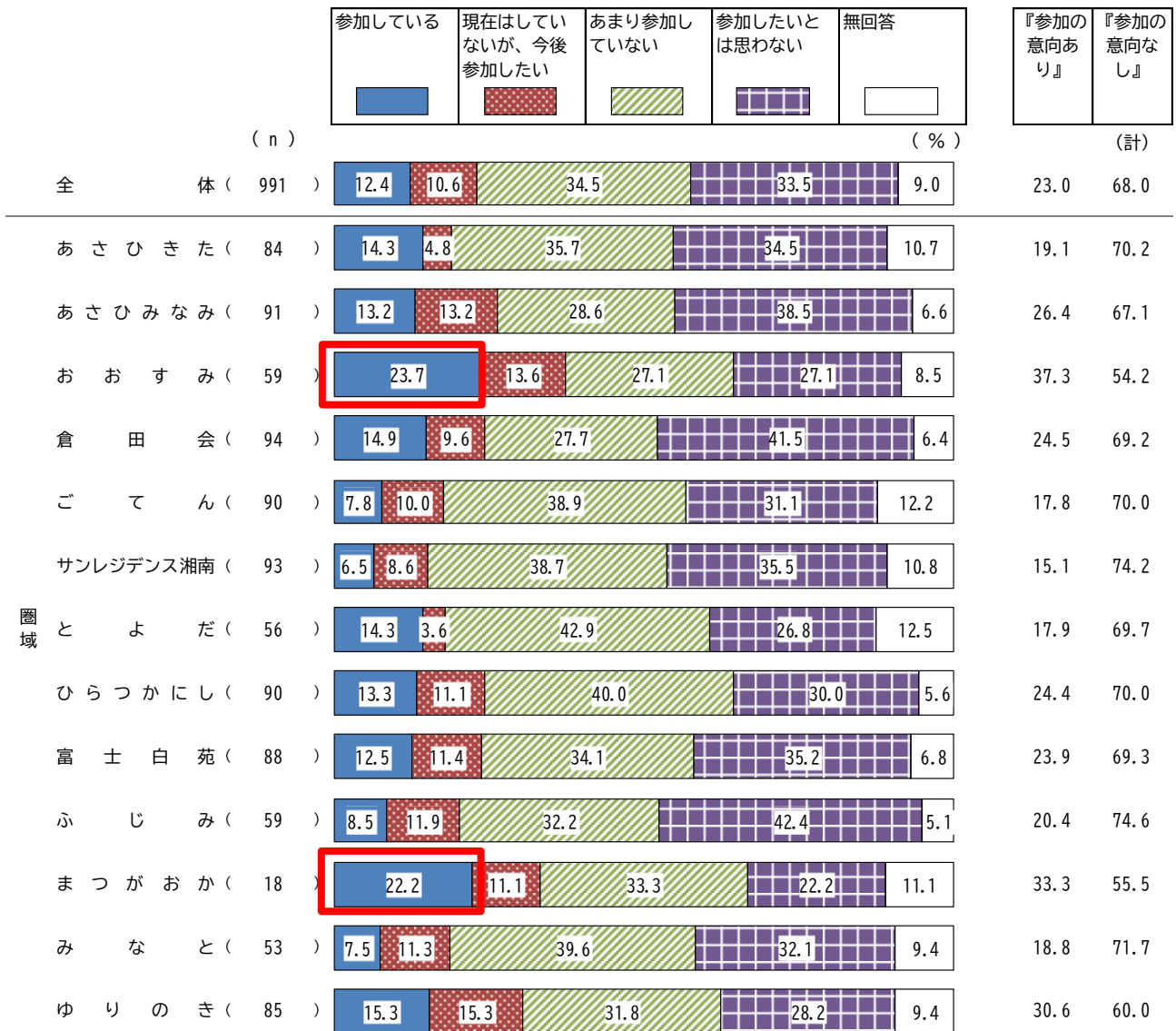
図表 58 【現在の地域活動への参加状況（性別・年齢）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

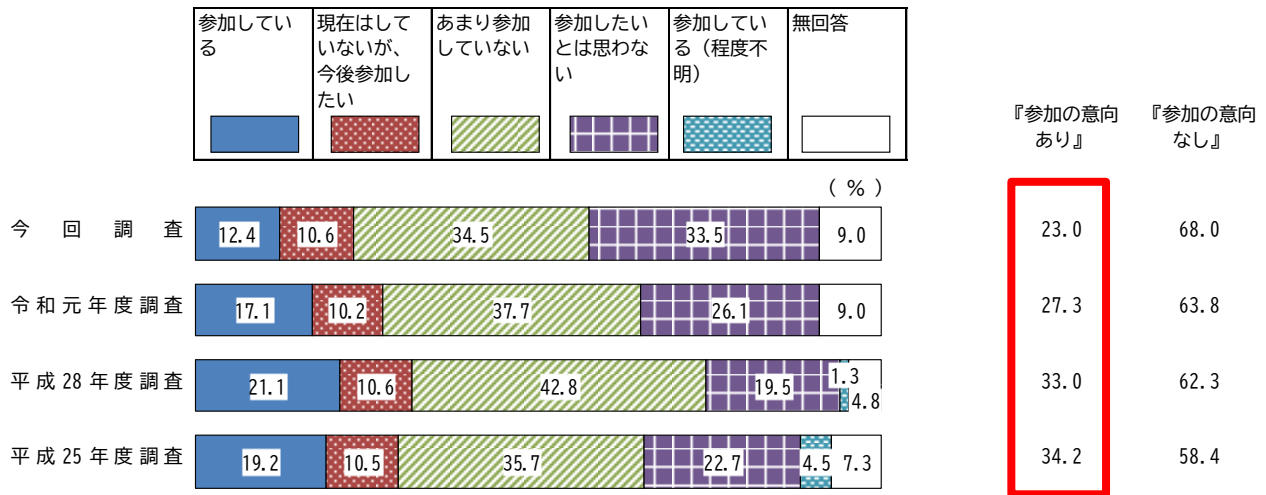
圏域では、「おおすみ」「まつがおか」で「参加している」の割合が他の圏域と比べて高い。

図表 59 【現在の地域活動への参加状況（圏域）】



経年比較では、「参加意向あり」の割合が下降傾向にある。

図表 60【現在の地域活動への参加状況（経年比較）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 22-1 問 22 で「参加している」または「現在はしていないが、今後参加したい」に○をつけた方にかがいます。参加している、または参加したいと思う活動内容はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「公園や近隣の清掃など美化活動やリサイクル活動」が 43.4%と最も高く、「地域（学校・施設・商店街・自治会など）のイベントの支援」が 41.2%、「自然保護活動」が 23.7%、「趣味やスポーツの指導」が 21.5%、「福祉施設などでの活動」が 18.4%と続いている。

性別では、「男性」で「地域（学校・施設・商店街・自治会など）のイベントの支援」が最も高くなっている。

年齢別では、「65 歳～69 歳」で「地域（学校・施設・商店街・自治会など）のイベントの支援」が最も高く、「70 歳～79 歳」で「公園や近隣の清掃など美化活動やリサイクル活動」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 61 【参加している・参加したい具体的な地域活動（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢									
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上	
調査数	228	87	136	72	70	43	29	12	1	142	85	13	
公園や近隣の清掃など美化活動やリサイクル活動	43.4	43.7	42.6	29.2	52.9	48.8	48.3	41.7	0.0	40.8	47.1	38.5	
地域（学校・施設・商店街・自治会など）のイベントの支援	41.2	55.2	33.8	54.2	37.1	27.9	41.4	41.7	0.0	45.8	34.1	38.5	
自然保護活動	23.7	33.3	17.6	33.3	25.7	16.3	13.8	8.3	0.0	29.6	14.1	7.7	
趣味やスポーツの指導	21.5	24.1	19.9	30.6	18.6	20.9	10.3	16.7	0.0	24.6	16.5	15.4	
福祉施設などでの活動	18.4	10.3	22.8	22.2	18.6	18.6	6.9	25.0	0.0	20.4	15.3	23.1	
高齢の方や障がいのある方の話し相手や身の周りの世話	14.0	2.3	22.1	15.3	18.6	14.0	6.9	0.0	0.0	16.9	9.4	0.0	
子育ての相談や手伝い	8.3	1.1	12.5	12.5	5.7	4.7	6.9	8.3	0.0	9.2	5.9	7.7	
寄付・募金活動	7.5	4.6	9.6	5.6	10.0	4.7	10.3	8.3	0.0	7.7	7.1	7.7	
交通安全や防犯・防災に関する活動	7.0	10.3	5.1	9.7	7.1	4.7	3.4	8.3	0.0	8.5	4.7	7.7	
青少年の健全育成に関する活動	6.6	8.0	5.1	6.9	7.1	7.0	3.4	8.3	0.0	7.0	5.9	7.7	
外国人への支援活動	3.5	3.4	3.7	4.2	4.3	2.3	3.4	0.0	0.0	4.2	2.4	0.0	
その他	4.4	6.9	2.9	6.9	2.9	4.7	0.0	8.3	0.0	4.9	3.5	7.7	
無回答	2.2	0.0	3.7	0.0	1.4	0.0	3.4	16.7	100.0	0.7	4.7	23.1	

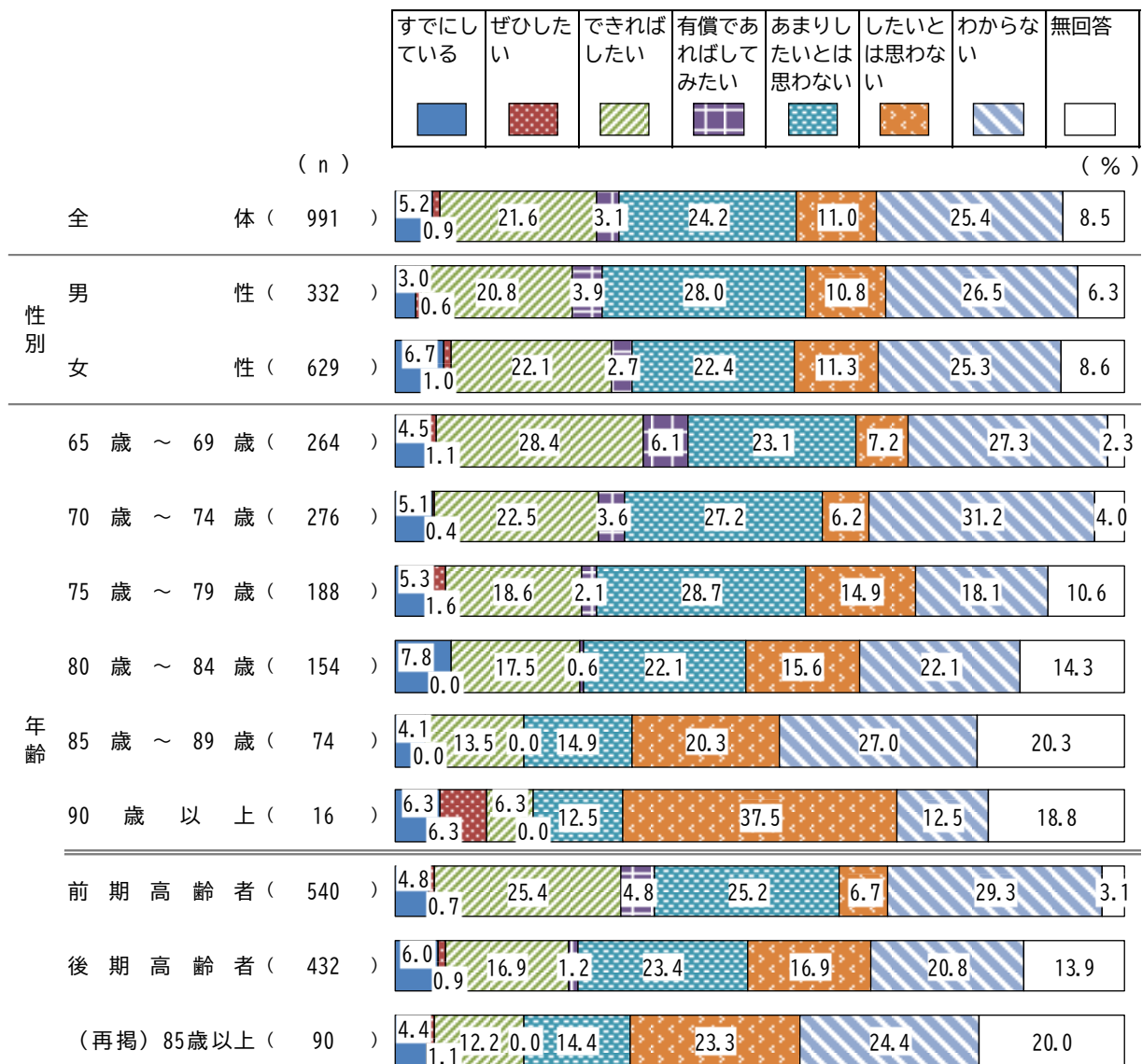
問 23 あなたはお住まいの地域で、支援が必要な人に対して何か手助けや活動（ボランティアを含む）をしようと思いますか。（ひとつだけ○）

全体では、「すでにしている」が 5.2%、「ぜひしたい」が 0.9%、「できればしたい」が 21.6%、「有償であればしてみたい」が 3.1%、「あまりしたいとは思わない」が 24.2%、「したいとは思わない」が 11.0%、「わからない」が 25.4%となっている。

性別では、「男性」「女性」ともに「あまりしたいとは思わない」の割合が高くなっている（「わからない」を除く）。

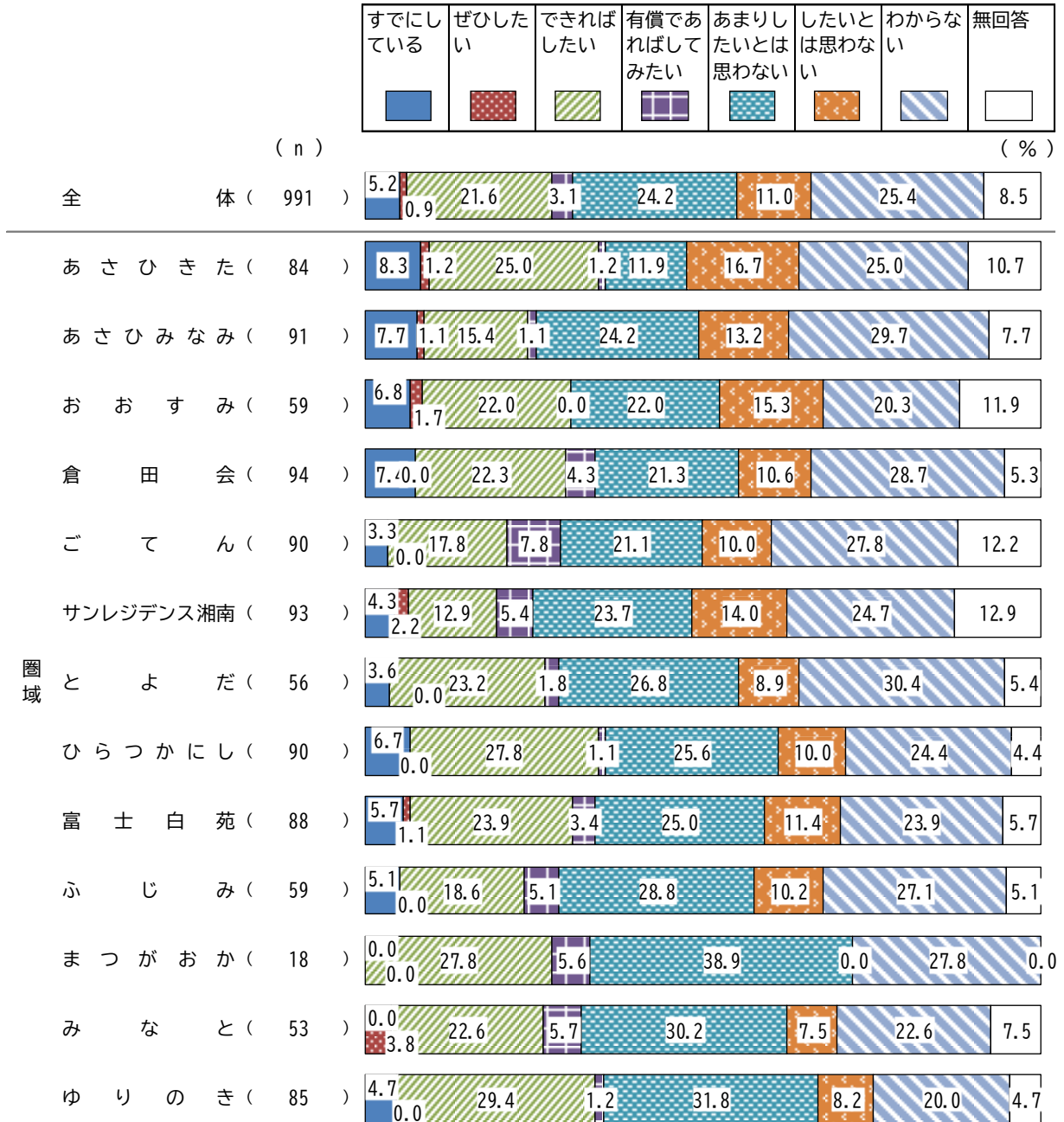
年齢別では、「65 歳～69 歳」で「できればしたい」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 62 【住んでいる地域での、手助けやボランティア等の活動希望（性別・年齢）】



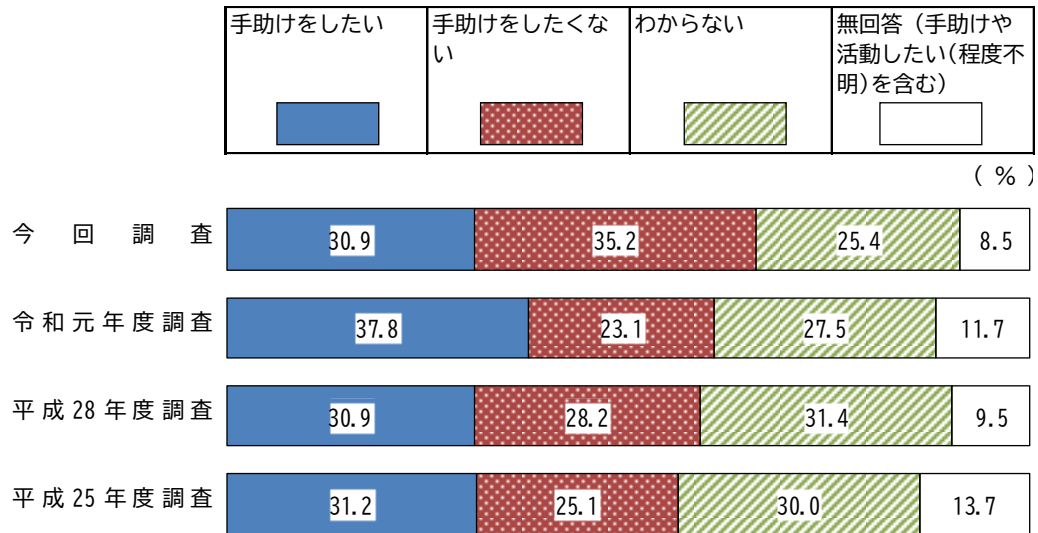
圏域別では、「ゆりのき」「ひらつかにし」で「できればしたい」の割合が他の圏域と比べて高くなっている。

図表 63 【住んでいる地域での、手助けやボランティア等の活動希望（圏域）】



経年比較では、「手伝いをしたくない」の割合が上昇傾向にあり、今回調査では3割を上回っている。

図表 64 【住んでいる地域での、手助けやボランティア等の活動希望（経年比較）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 23-1 問 23 で「すでにしている」「ぜひしたい」「できればしたい」「有償であればしてみたい」に○をつけた方にうかがいます。それはどのような手助けや活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「声かけ・見守り」が 53.9%と最も高く、「ごみ出し」が 37.9%、「日ごろの話し相手」が 35.9%、「買い物」が 31.7%、「玄関前や庭などの家周りの掃除」が 26.1%と続いている。

性別では、「女性」で「声かけ・見守り」、「男性」で「庭の草刈り・剪定など」の割合が高くなっている。

年齢別では、「75歳～79歳」、「85歳～89歳」で「声かけ・見守り」の割合が他の年齢と比べて高い。

図表 65 【手助けやボランティア等の活動中または今後活動希望者が行いたい活動内容
(性別・年齢)】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	306	94	204	106	87	52	40	13	3	193	108	16
声かけ・見守り	53.9	41.5	60.8	54.7	57.5	59.6	42.5	61.5	33.3	56.0	52.8	56.3
ごみ出し	37.9	36.2	39.2	40.6	28.7	42.3	37.5	76.9	0.0	35.2	43.5	62.5
日ごろの話し相手	35.9	24.5	42.2	38.7	31.0	44.2	32.5	38.5	33.3	35.2	38.9	37.5
買い物	31.7	28.7	33.3	41.5	32.2	23.1	17.5	38.5	0.0	37.3	22.2	31.3
玄関前や庭などの家周りの掃除	26.1	31.9	23.5	29.2	28.7	25.0	22.5	7.7	0.0	29.0	21.3	6.3
庭の草刈り・剪定など	16.3	33.0	8.8	20.8	18.4	11.5	10.0	7.7	0.0	19.7	10.2	6.3
病院への付き添いや薬の受け取り	11.8	13.8	10.8	20.8	10.3	1.9	5.0	7.7	0.0	16.1	3.7	6.3
病院への送迎	11.1	17.0	8.3	16.0	10.3	5.8	2.5	23.1	0.0	13.5	6.5	18.8
調理	10.5	2.1	14.2	9.4	12.6	9.6	12.5	0.0	0.0	10.9	9.3	0.0
簡単な力仕事	10.5	29.8	2.0	20.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	14.0	4.6	0.0
洗濯や部屋の掃除	9.2	5.3	10.8	9.4	11.5	3.8	10.0	7.7	0.0	10.4	6.5	6.3
市役所などでの手続き	6.9	11.7	4.9	9.4	6.9	5.8	2.5	7.7	0.0	8.3	4.6	6.3
病院以外の外出時の送迎	5.9	9.6	4.4	8.5	6.9	5.8	0.0	0.0	0.0	7.8	2.8	0.0
病院以外の外出時の付き添い	5.9	5.3	6.4	6.6	8.0	3.8	5.0	0.0	0.0	7.3	3.7	0.0
家電製品やパソコン等の操作	5.6	14.9	1.5	7.5	5.7	3.8	2.5	7.7	0.0	6.7	3.7	6.3
健康推進員としての活動	5.2	5.3	4.9	5.7	6.9	5.8	0.0	7.7	0.0	6.2	3.7	6.3
子どもの学習支援	5.2	5.3	4.9	6.6	8.0	1.9	2.5	0.0	0.0	7.3	1.9	0.0
食生活改善推進員としての活動	4.6	2.1	5.9	3.8	9.2	1.9	0.0	7.7	0.0	6.2	1.9	6.3
フレイルサポーターとしての活動	3.6	3.2	3.9	5.7	4.6	0.0	2.5	0.0	0.0	5.2	0.9	0.0
ご飯を食べる相手	2.9	0.0	4.4	4.7	3.4	1.9	0.0	0.0	0.0	4.1	0.9	0.0
金銭管理・書類の確認	1.3	3.2	0.5	2.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0
その他	2.9	3.2	2.5	0.9	5.7	3.8	0.0	0.0	0.0	3.1	1.9	0.0
無回答	3.6	3.2	3.4	0.9	1.1	3.8	7.5	0.0	66.7	1.0	6.5	12.5

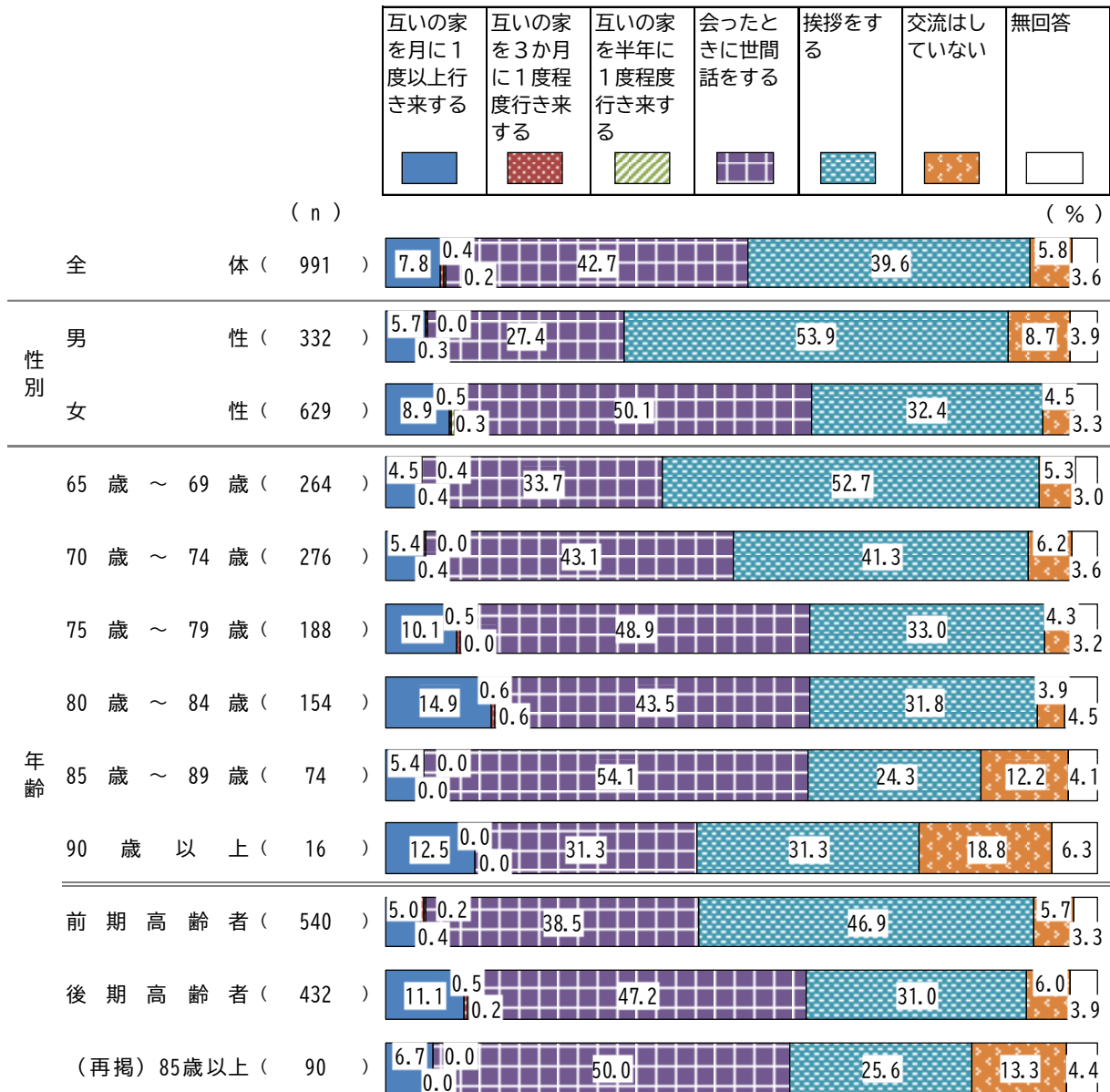
問 24 あなたは隣近所とどの程度交流を持っていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「互いの家を月に1度以上行き来する」が7.8%、「互いの家を3か月に1度程度行き来する」が0.4%、「互いの家を半年に1度程度行き来する」が0.2%、「会ったときに世間話をする」が42.7%、「挨拶をする」が39.6%、「交流はしていない」が5.8%となっている。

性別では、「男性」で「交流はしていない」の割合が「女性」と比べてやや高い。

年齢別では、年を重ねるごとに「交渉はしていない」の割合が高くなっている。

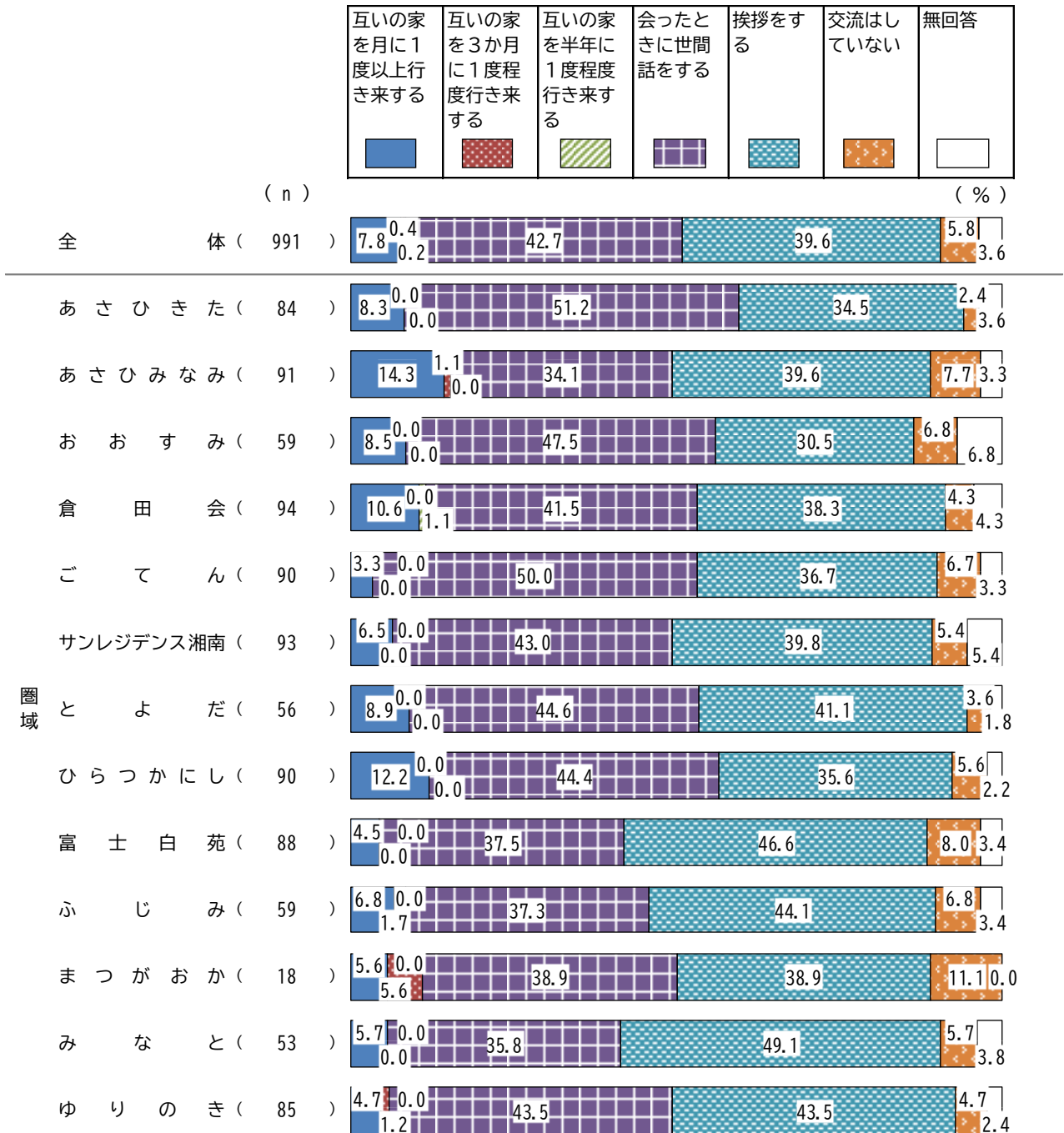
図表 66 【ご近所との交流状況（性別・年齢）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「まつがおか」「富士白苑」で「交流はしていない」の割合が他の圏域と比べて高くなっている。

図表 67 【ご近所との交流状況（圏域）】

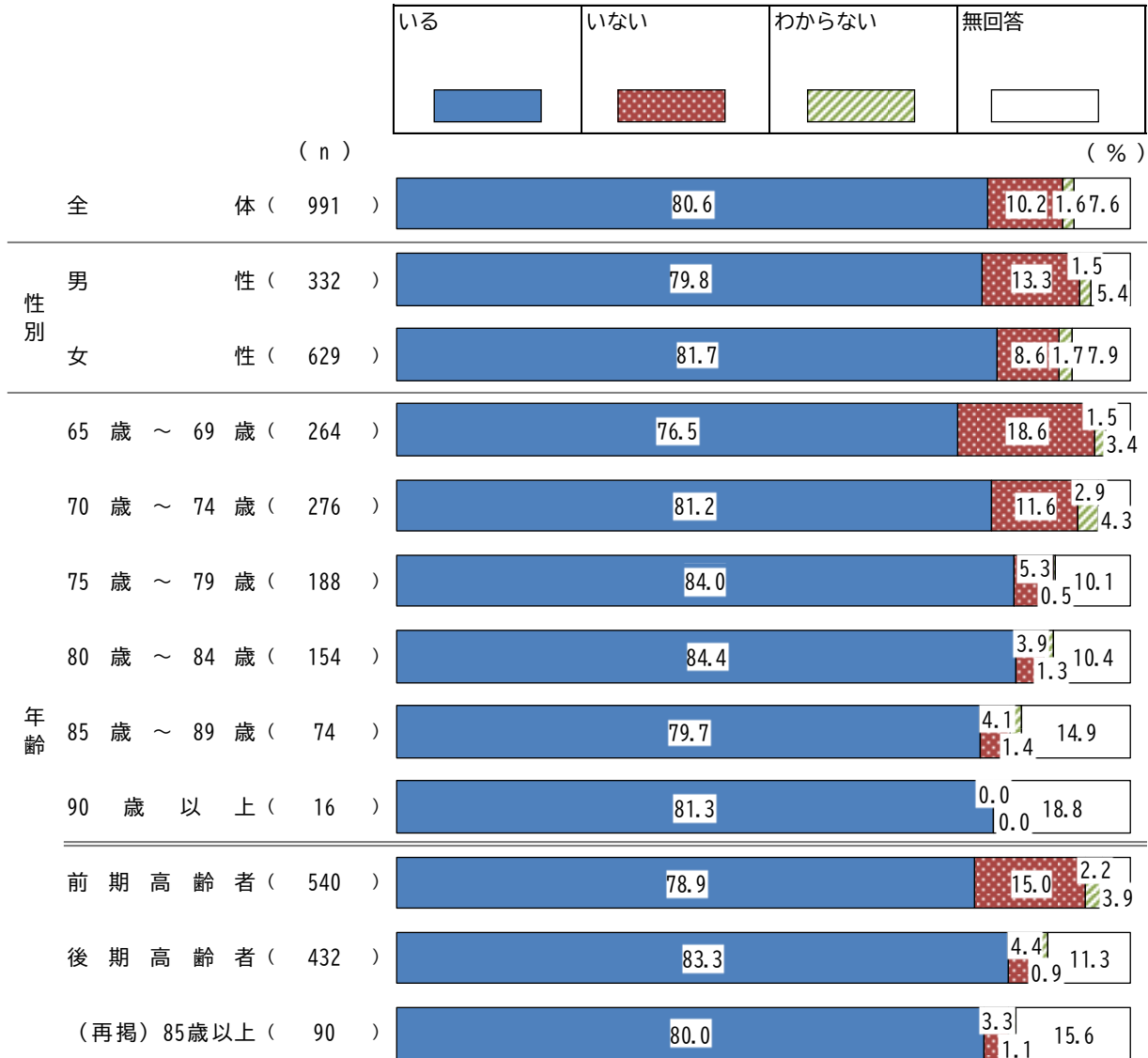


問 25-1 あなたにはかかりつけの医師はいますか。(それぞれひとつだけ○)

全体では、「いる」が 80.6%、「いない」が 10.2%、「わからない」が 1.6%となっている。

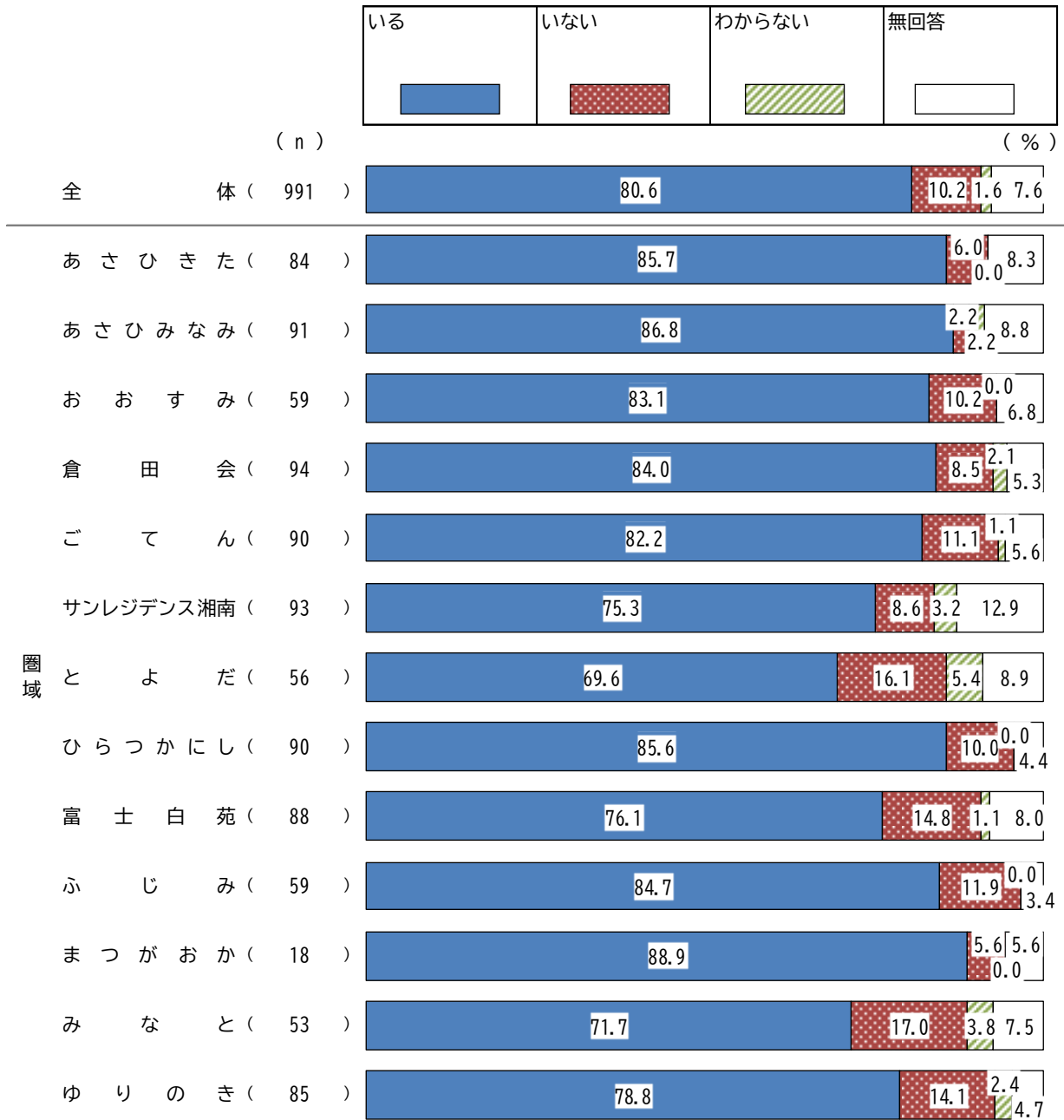
性別では「男性」で「いない」の割合が「女性」と比べてやや高く、年齢別では「65 歳～69 歳」で「いない」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 68 【かかりつけ医の有無（性別・年齢）】



圏域では、「とよだ」「みなと」で「いない」の割合が他の圏域と比べて高い。

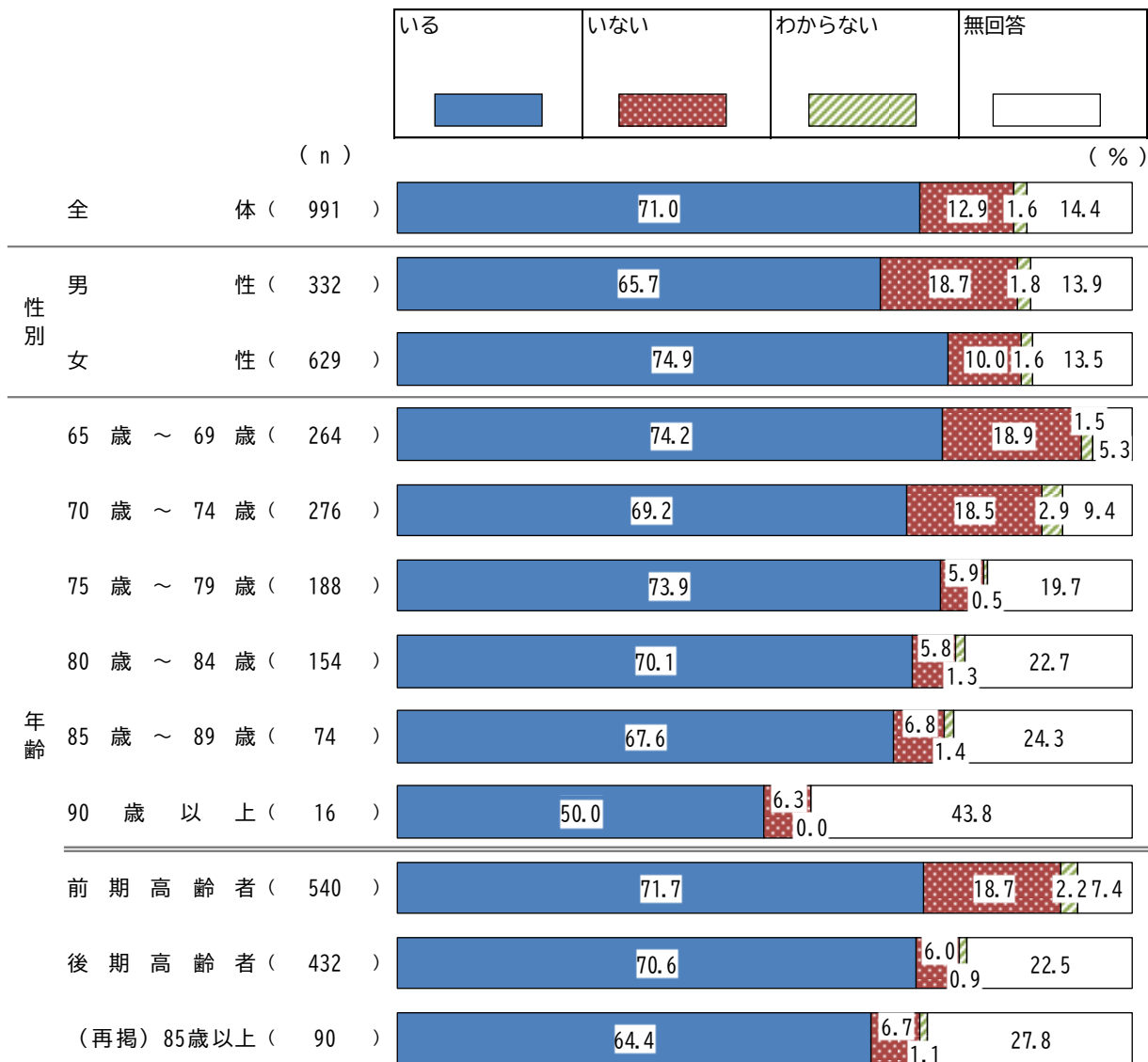
図表 69 【かかりつけ医の有無（圏域）】



問 25-2 あなたにはかかりつけの歯科医師はいますか。
 (それぞれひとつだけ○)

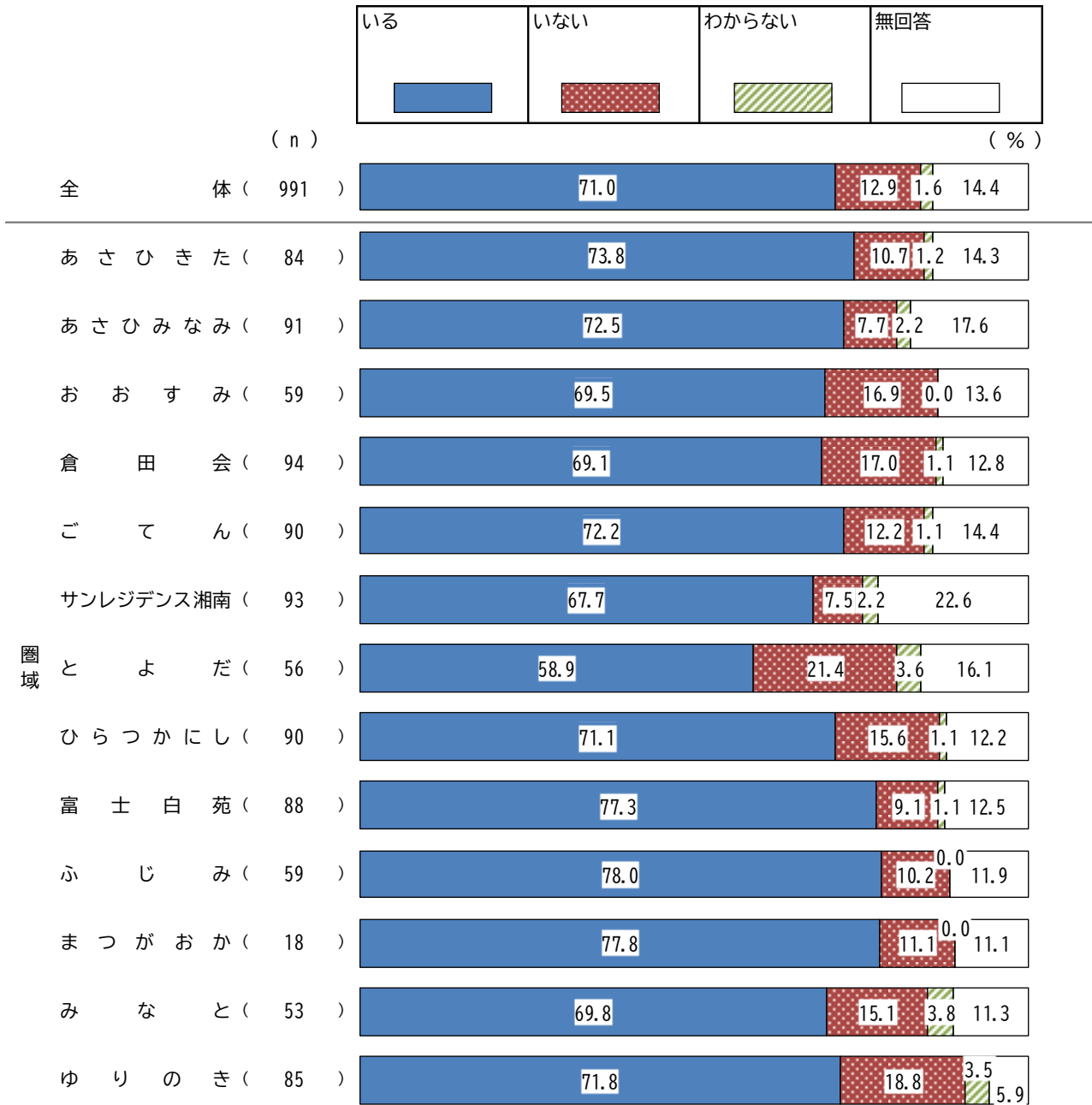
全体では、「いる」が71.0%、「いない」が12.9%、「わからない」が1.6%となっている。
 性別では、「男性」で「いない」の割合が「女性」と比べて高く、年齢別では「65歳～69歳」「70歳～74歳」で「いない」の割合が他の年齢と比べて高くなっている。

図表 70 【かかりつけ歯科医師の有無（性別・年齢）】



圏域では、「とよだ」で「いない」の割合が他の圏域と比べて高い。

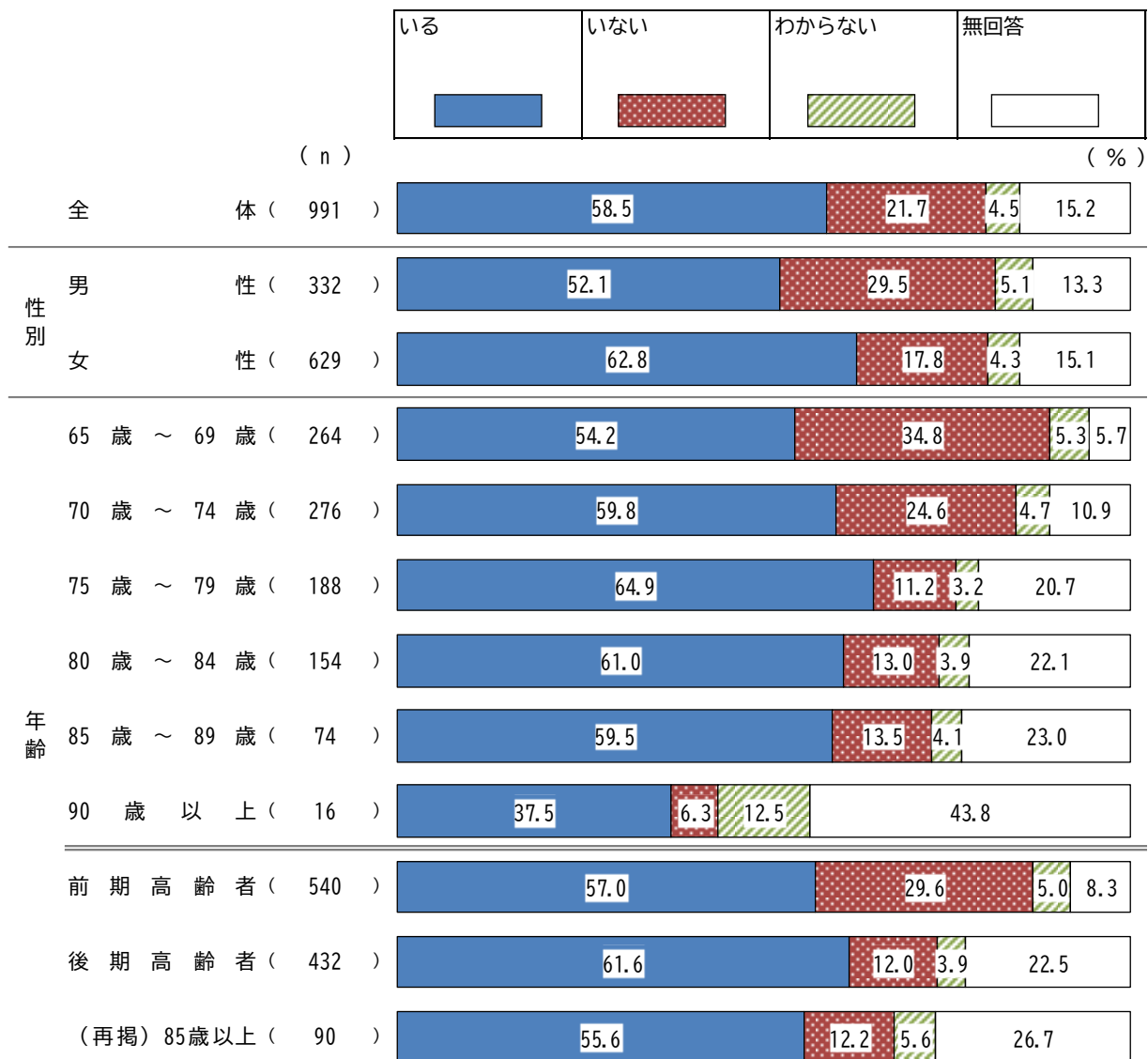
図表 71 【かかりつけ歯科医師の有無（圏域）】



問 25-3 あなたにはかかりつけの薬剤師（薬局）はいますか。
（それぞれひとつだけ○）

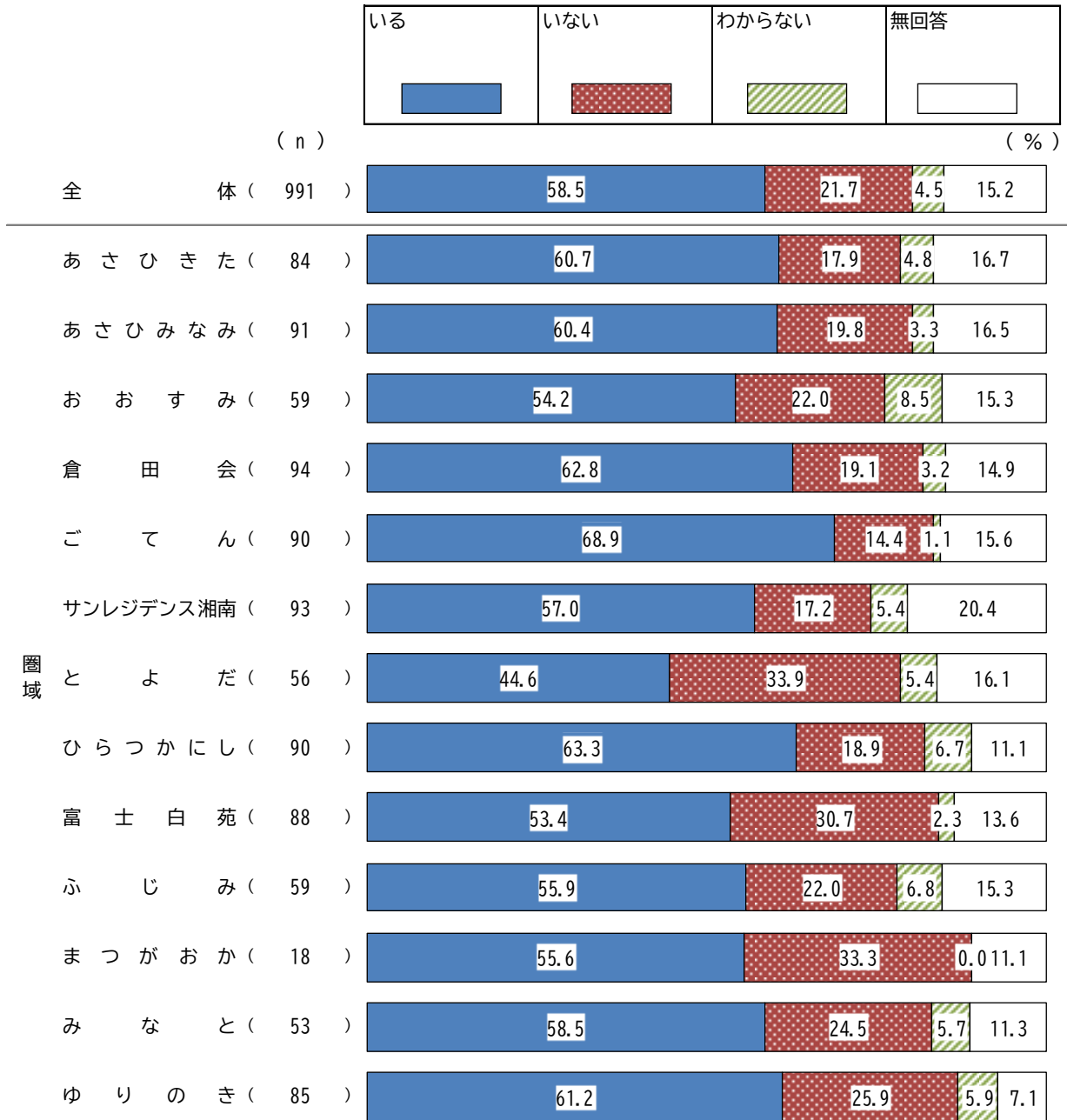
全体では、「いる」が 58.5%、「いない」が 21.7%、「わからない」が 4.5%となっている。
性別では、「男性」の「いない」の割合が「女性」と比べて高い。
年齢別では「65歳～69歳」の「いない」の割合が他の年齢と比べて高い。

図表 72 【かかりつけ薬剤師（薬局）の有無（性別・年齢）】



圏域では、「とよだ」「まつがおか」で「いない」の割合が他の圏域と比べて高い。

図表 73 【かかりつけ薬剤師（薬局）の有無（圏域）】



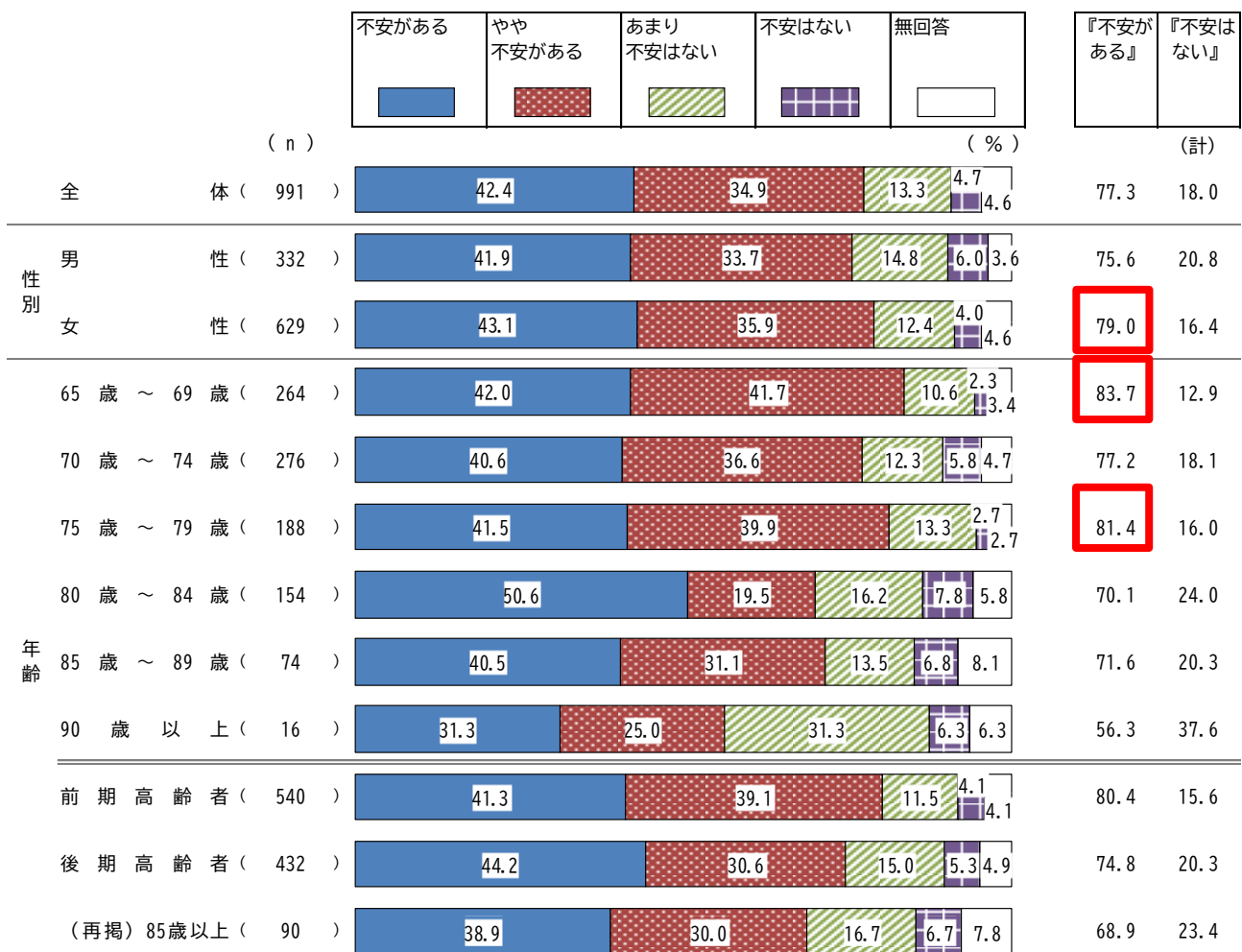
⑥ 認知症について

問 26 将来、御自身や御家族が認知症になるおそれがあることに対して、不安がありますか。
(ひとつだけ○)

全体では、「不安がある」が 42.4%、「やや不安がある」が 34.9%、「あまり不安はない」が 13.3%、「不安はない」が 4.7%となっている。

性別では、「女性」で「不安がある」「やや不安がある」の合計が「男性」と比べてやや高く、年齢別では「65歳～69歳」、「75歳～79歳」で「不安がある」「やや不安がある」の合計が他の年齢と比べて高い。

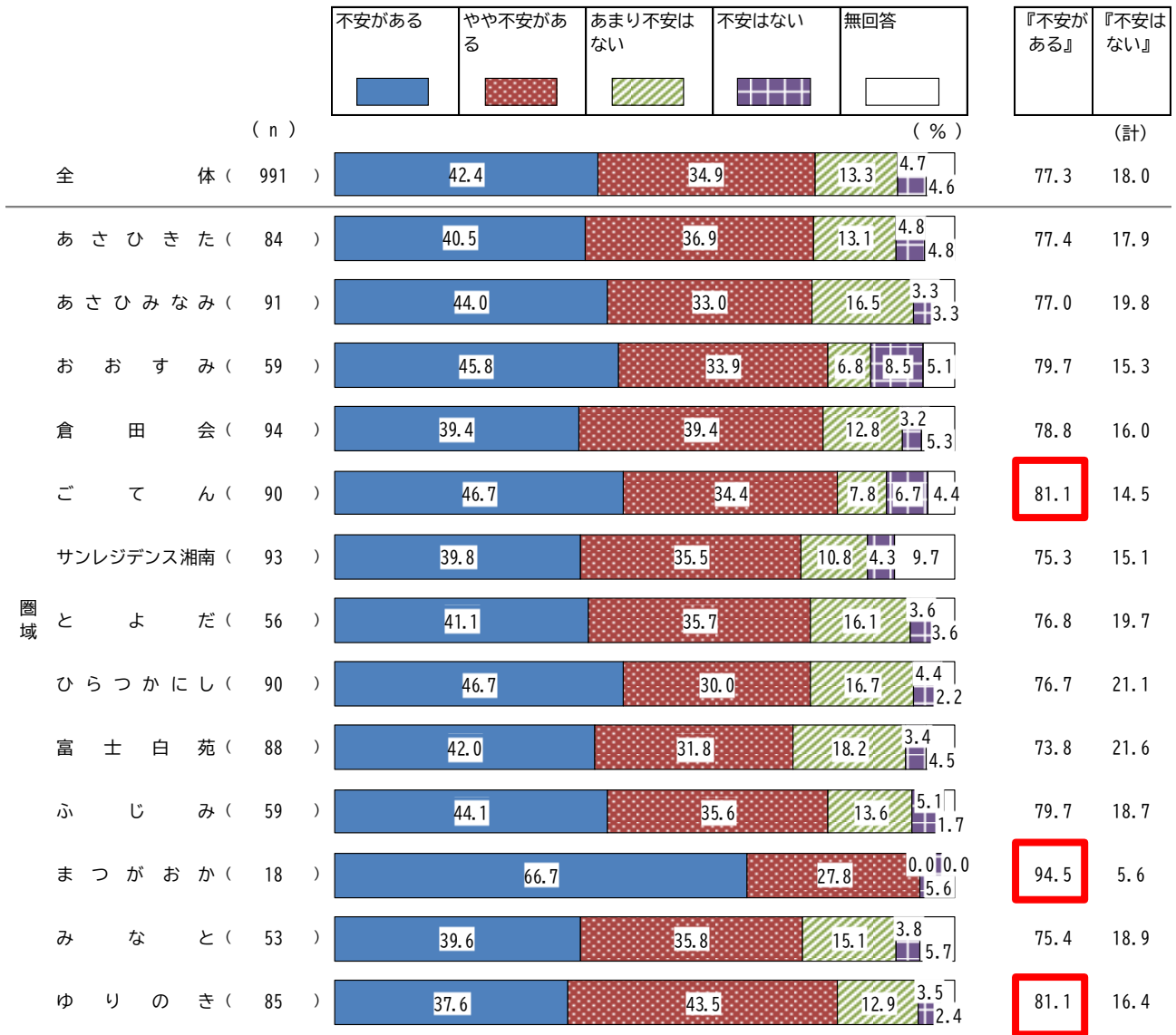
図表 74 【認知症になることへの不安（性別・年齢）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「まつがおか」「ごてん」「ゆりのき」で「不安がある」「やや不安がある」の合計が8割を上回っている。

図表 75 【認知症になることへの不安（圏域）】



問 27 将来、御自身や御家族が認知症になった場合、誰が相談を聞いてくれたり、支えになってくれると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家族・親族」が 77.1%と最も高く、「医師・医療機関」が 27.9%、「高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）」が 22.9%、「ケアマネジャー」が 21.2%、「友人・知人」が 17.7%、「市役所」が 9.8%と続いている。

性別では大きな差はなく、年齢別では「65歳～69歳」で「ケアマネジャー」、「75歳～79歳」で「高齢者よろず相談センター」の割合が他の年齢と比べ高くなっている。

図表 76 【本人、家族が将来認知症になった場合の相談先や支えになってくれるところについて（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
家族・親族	77.1	75.6	78.5	76.9	80.1	78.7	71.4	78.4	87.5	78.5	76.4	80.0
医師・医療機関	27.9	25.6	29.7	31.1	25.7	30.9	26.6	18.9	43.8	28.3	27.8	23.3
高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）	22.9	21.7	23.8	27.3	17.4	28.7	24.0	17.6	6.3	22.2	24.3	15.6
ケアマネジャー	21.2	19.0	22.4	33.0	18.1	21.3	12.3	13.5	0.0	25.4	16.0	11.1
友人・知人	17.7	12.0	20.7	20.5	18.5	18.1	14.3	10.8	12.5	19.4	15.3	11.1
市役所	9.8	12.3	8.3	11.7	12.0	8.5	7.8	5.4	6.3	11.9	7.6	5.6
民生委員	7.8	9.6	7.2	5.3	5.4	9.0	12.3	14.9	6.3	5.4	11.1	13.3
その他	0.4	0.6	0.3	0.4	0.4	0.0	1.3	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0
相談する相手がない	5.8	9.0	4.3	6.8	8.3	3.7	3.9	4.1	0.0	7.6	3.7	3.3
無回答	4.8	3.9	4.6	3.8	3.6	3.2	7.8	5.4	6.3	3.7	5.3	5.6

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「あさひきた」「とよだ」「ひらつかにし」で「家族・親族」の割合が他の圏域と比べ高くなっている。

図表 77 【本人、家族が将来認知症になった場合の相談先や支えになってくれるところについて（圏域）】

	全体	圏域												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85
家族・親族	77.1	83.3	71.4	79.7	75.5	78.9	74.2	82.1	83.3	80.7	78.0	66.7	64.2	81.2
医師・医療機関	27.9	29.8	22.0	23.7	25.5	28.9	22.6	33.9	31.1	28.4	28.8	33.3	15.1	43.5
高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）	22.9	29.8	24.2	25.4	21.3	20.0	20.4	25.0	18.9	18.2	28.8	11.1	18.9	32.9
ケアマネジャー	21.2	19.0	20.9	13.6	23.4	28.9	12.9	10.7	17.8	30.7	20.3	27.8	22.6	28.2
友人・知人	17.7	15.5	13.2	20.3	21.3	16.7	15.1	12.5	20.0	23.9	22.0	16.7	15.1	20.0
市役所	9.8	13.1	8.8	5.1	10.6	8.9	12.9	7.1	15.6	5.7	6.8	16.7	5.7	12.9
民生委員	7.8	8.3	6.6	1.7	6.4	10.0	8.6	8.9	4.4	4.5	18.6	11.1	1.9	14.1
その他	0.4	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.9	1.2
相談する相手がない	5.8	4.8	9.9	6.8	5.3	4.4	5.4	0.0	3.3	3.4	10.2	11.1	17.0	2.4
無回答	4.8	3.6	5.5	6.8	2.1	2.2	8.6	5.4	4.4	5.7	1.7	0.0	7.5	2.4

問 28 認知症の方に対する支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
 (主なもの3つまで○)

全体では、「進行に合わせた医療の適切な指導・助言」が 33.7%と最も高く、「早期発見のための診断の実施」が 33.6%、「専門の介護サービスの充実」が 30.3%、「専門の医療機関の充実」が 26.7%、「相談窓口の設置」が 21.4%と続いている。また「わからない」が 7.8%、「特にない」が 1.1%となっている。

性別では大きな差はなく、年齢別では「75歳～79歳」で「進行に合わせた医療の適切な指導・助言」の割合が他の年齢と比べ高い。

図表 78 【認知症の方への対する支援として必要なこと（性別・年齢）】

(%)

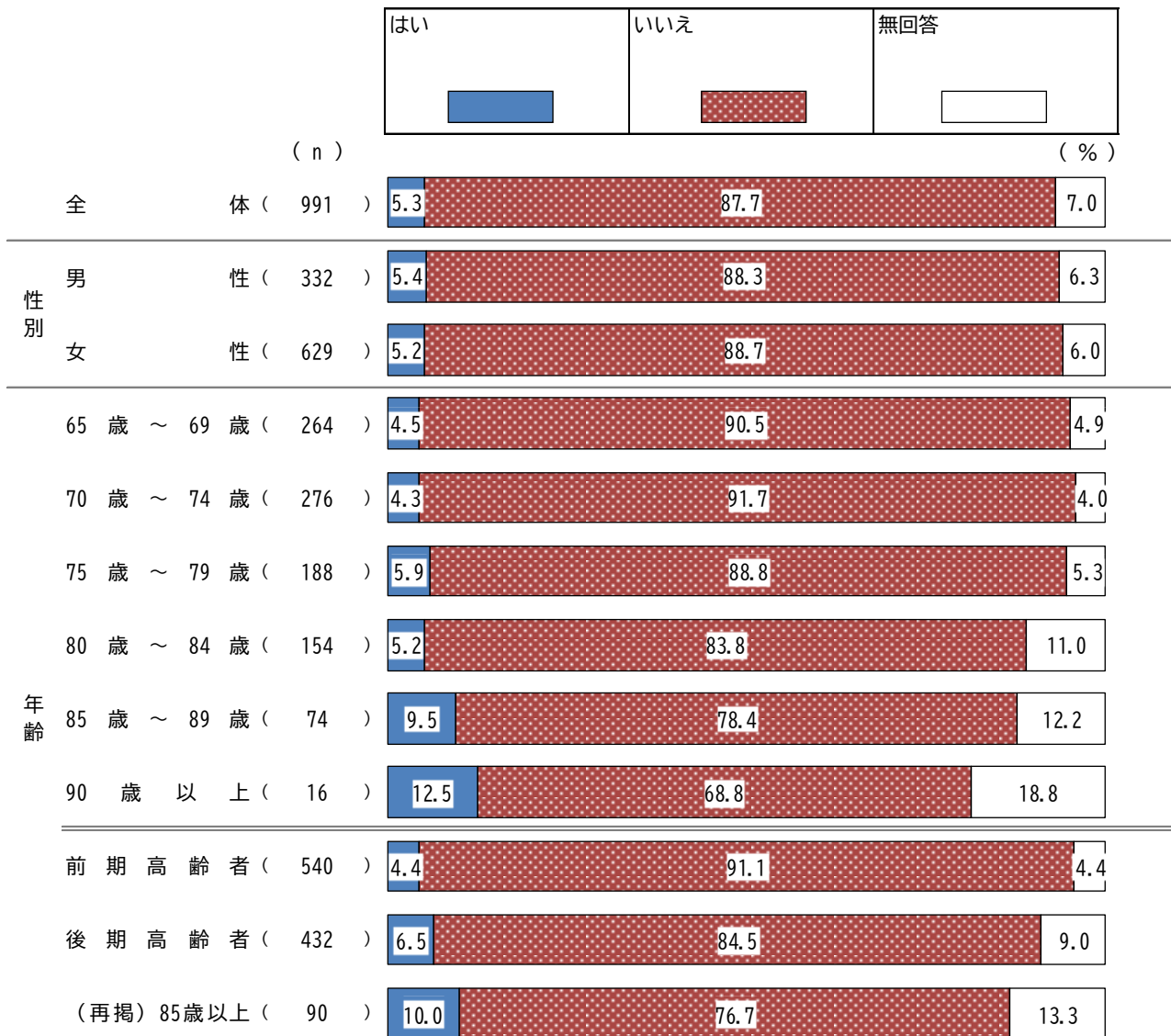
	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
進行に合わせた医療の適切な指導・助言	33.7	31.3	35.1	34.1	32.6	42.6	31.8	24.3	12.5	33.3	34.5	22.2
早期発見のための診断の実施	33.6	35.2	33.1	31.4	35.9	35.1	34.4	31.1	31.3	33.7	34.0	31.1
専門の介護サービスの充実	30.3	27.7	32.1	34.1	28.6	30.9	33.1	20.3	18.8	31.3	29.4	20.0
専門の医療機関の充実	26.7	29.5	25.6	28.4	26.1	29.3	27.9	18.9	6.3	27.2	26.2	16.7
相談窓口の設置	21.4	22.3	21.3	24.2	21.7	20.7	23.4	14.9	6.3	23.0	20.1	13.3
カウンセリング等の充実	13.1	13.0	13.0	12.9	16.7	12.2	9.1	13.5	6.3	14.8	11.1	12.2
発見から治療までの道筋についての情報	10.8	12.3	10.0	10.2	12.3	12.8	7.8	9.5	6.3	11.3	10.2	8.9
予防教室の開催と参加促進	10.3	13.0	9.1	14.8	8.3	9.6	7.8	10.8	6.3	11.5	9.0	10.0
地域の見守り・支援体制づくり	9.1	7.8	9.9	8.3	8.0	12.2	11.7	2.7	12.5	8.1	10.4	4.4
家族の会等精神的な支えとなる機会の充実	6.2	4.8	7.0	8.3	7.2	4.8	1.9	9.5	0.0	7.8	4.4	7.8
地域の理解	6.0	2.1	8.1	3.0	8.3	6.4	7.1	5.4	0.0	5.7	6.3	4.4
ボランティアなど公的サービス以外の充実	1.5	1.8	1.4	1.5	1.8	2.1	0.6	1.4	0.0	1.7	1.4	1.1
その他	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
わからない	7.8	11.1	5.9	6.8	9.4	5.9	5.2	13.5	25.0	8.1	7.6	15.6
特にない	1.1	2.4	0.5	0.8	1.8	0.5	1.3	1.4	0.0	1.3	0.9	1.1
無回答	14.1	12.0	14.8	17.0	9.8	10.1	16.2	17.6	25.0	13.3	14.1	18.9

Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 29 あなたもしくは同居の家族に認知症と診断された方はいますか。
(ひとつだけ○)

全体では、「はい」が5.3%、「いいえ」が87.7%となっている。
年齢別では、年を重ねるごとに「はい」の割合が高くなっている。

図表 79 【本人・家族の認知症診断状況（性別・年齢）】



⑦ 生活支援について

問 30 あなたは買い物、通院などの生活に必要な外出をどれくらいしていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「週に5～7日(ほぼ毎日)外出する」が32.8%、「週に3～4日くらい外出する」が31.9%、「週に1～2日くらい外出する」が23.9%、「月に2～3回くらい外出する」が4.8%、「月に1回程度外出する」が1.8%、「したくない(必要がない)からしない」が0.5%、「したいができない」が0.6%となっている。

年齢別では、年を重ねるごとに、「週5～7日(ほぼ毎日)外出する」の割合が低くなっている。

圏域別では、「ごてん」「富士白苑」「まつがおか」「みなと」「ゆりのき」で「週5～7日(ほぼ毎日)外出する」の割合が他の圏域と比べ高い。

図表 80【買い物、通院などの生活に必要な外出頻度(性別・年齢)】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
週に5～7日(ほぼ毎日)外出する	32.8	33.1	33.5	40.2	34.1	33.0	26.0	21.6	18.8	37.0	28.0	21.1
週に3～4日くらい外出する	31.9	28.0	33.5	28.4	35.1	36.7	27.3	29.7	18.8	31.9	31.5	27.8
週に1～2日くらい外出する	23.9	26.2	23.1	23.5	22.8	21.3	31.8	24.3	18.8	23.1	25.5	23.3
月に2～3回くらい外出する	4.8	6.9	3.8	3.4	4.0	3.7	7.1	12.2	6.3	3.7	6.5	11.1
月に1回程度外出する	1.8	1.8	1.4	0.4	1.1	2.1	3.2	4.1	6.3	0.7	3.0	4.4
したくない(必要がない)からしない	0.5	0.6	0.5	0.0	0.7	1.1	0.0	0.0	6.3	0.4	0.7	1.1
したいができない	0.6	0.9	0.5	0.8	0.0	0.0	1.3	0.0	12.5	0.4	0.9	2.2
無回答	3.6	2.4	3.7	3.4	2.2	2.1	3.2	8.1	12.5	2.8	3.9	8.9

図表 81【買い物、通院などの生活に必要な外出頻度(圏域)】

(%)

	全体	圏域												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85
週に5～7日(ほぼ毎日)外出する	32.8	28.6	28.6	22.0	33.0	42.2	24.7	32.1	23.3	43.2	30.5	44.4	39.6	44.7
週に3～4日くらい外出する	31.9	33.3	34.1	33.9	39.4	26.7	29.0	28.6	24.4	31.8	35.6	27.8	28.3	32.9
週に1～2日くらい外出する	23.9	22.6	30.8	28.8	24.5	18.9	29.0	28.6	40.0	13.6	27.1	22.2	15.1	11.8
月に2～3回くらい外出する	4.8	7.1	1.1	8.5	3.2	5.6	6.5	1.8	8.9	4.5	5.1	5.6	1.9	4.7
月に1回程度外出する	1.8	3.6	2.2	1.7	0.0	2.2	2.2	3.6	0.0	1.1	0.0	0.0	3.8	1.2
したくない(必要がない)からしない	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	3.8	0.0
したいができない	0.6	1.2	0.0	1.7	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	2.4
無回答	3.6	3.6	3.3	3.4	0.0	3.3	6.5	5.4	3.3	3.4	1.7	0.0	7.5	2.4

Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 30-1 問 30 で「外出する」に○をつけた方にかがいます。外出のときの方法は、どのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「徒歩」が 50.0%と最も高く、「自分でバイクや車を運転する」が 40.8%、「自転車」が 39.3%、「バス・タクシー・電車を利用する」が 25.3%、「家族や友人などに車を運転してもらう」が 20.9%、「病院などが運行する送迎バスなど」が 0.6%となっている。

性別では、「男性」の「自分でバイクや車を運転する」の割合が「女性」と比べ高い。

年齢別では、「65歳～74歳」で「自分でバイクや車を運転する」、「85歳～89歳」で「徒歩」の割合が他の年齢と比べて高い。

圏域別では、「富士白苑」「ゆりのき」で「徒歩」の割合が他の圏域と比べて高い。

図表 82 【外出時の方法(月1回以上の回答者)(性別・年齢)】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	944	319	600	253	268	182	147	68	11	521	408	79
徒歩	50.0	42.6	53.5	48.6	49.6	48.9	48.3	57.4	54.5	49.1	50.2	57.0
自分でバイクや車を運転する	40.8	69.3	26.0	59.7	46.6	36.8	19.7	13.2	0.0	53.0	25.7	11.4
自転車	39.3	34.8	41.7	45.1	40.3	36.3	40.8	22.1	9.1	42.6	34.8	20.3
バス・タクシー・電車を利用する	25.3	16.3	30.0	22.1	22.4	26.4	32.7	29.4	18.2	22.3	28.9	27.8
家族や友人などに車を運転してもらう	20.9	6.6	28.3	17.4	20.5	19.2	23.1	29.4	45.5	19.0	23.0	31.6
病院などが運行する送迎バスなど	0.6	0.9	0.5	0.0	0.4	0.5	2.0	1.5	0.0	0.2	1.2	1.3
その他	0.5	0.6	0.5	0.0	0.0	0.5	2.0	1.5	0.0	0.0	1.2	1.3
無回答	0.8	0.0	1.3	0.0	1.1	0.0	2.7	1.5	0.0	0.6	1.2	1.3

図表 83 【外出時の方法(月1回以上の回答者)(圏域)】

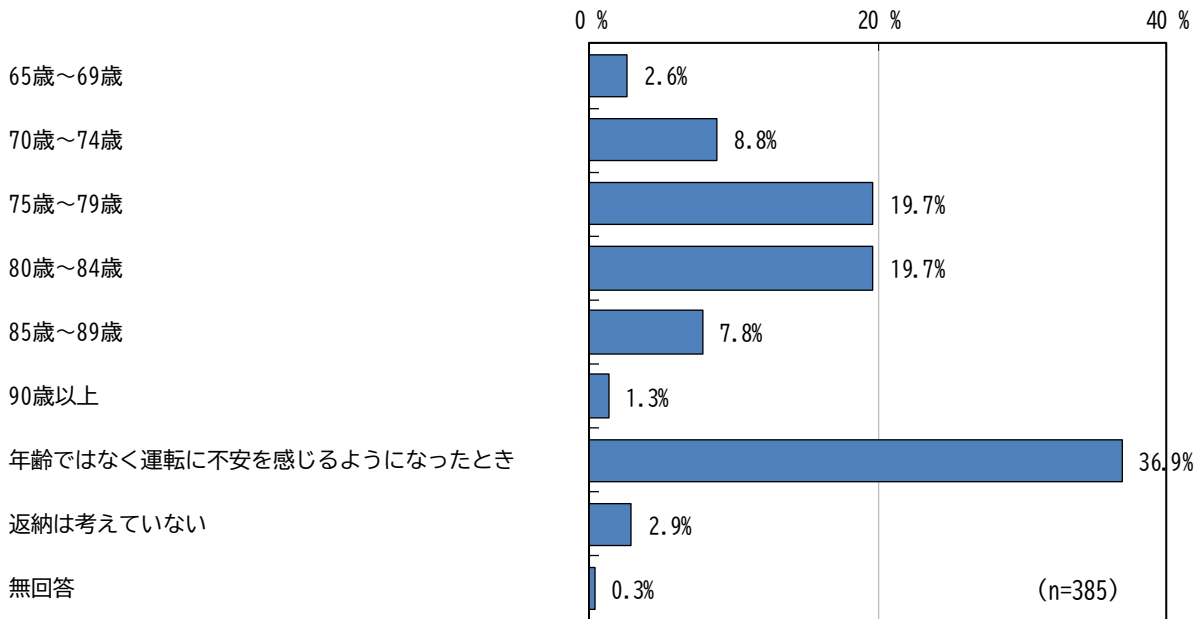
(%)

	全体	圏域												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
調査数	944	80	88	56	94	86	85	53	87	83	58	18	47	81
徒歩	50.0	45.0	44.3	35.7	50.0	51.2	36.5	39.6	41.4	72.3	56.9	44.4	53.2	70.4
自分でバイクや車を運転する	40.8	50.0	38.6	46.4	37.2	36.0	47.1	60.4	50.6	30.1	39.7	50.0	38.3	27.2
自転車	39.3	35.0	38.6	14.3	53.2	51.2	32.9	47.2	9.2	39.8	55.2	50.0	40.4	49.4
バス・タクシー・電車を利用する	25.3	17.5	27.3	32.1	23.4	24.4	30.6	18.9	23.0	32.5	29.3	5.6	21.3	23.5
家族や友人などに車を運転してもらう	20.9	28.8	23.9	30.4	20.2	17.4	15.3	22.6	37.9	15.7	20.7	11.1	10.6	11.1
病院などが運行する送迎バスなど	0.6	1.3	1.1	0.0	1.1	0.0	1.2	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
その他	0.5	0.0	0.0	0.0	2.1	1.2	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.8	0.0	1.1	0.0	1.1	1.2	0.0	0.0	1.1	1.2	0.0	0.0	2.1	1.2

問 30-1-1 問 30-1 で「自分でバイクや車を運転する」に○をつけた方にうかがいます。
何歳位になったら免許を返納しようと考えていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「年齢ではなく運転に不安を感じるようになったとき」が 36.9%と最も高く、「75 歳～79 歳」が 19.7%、「80 歳～84 歳」が 19.7%、「70 歳～74 歳」が 8.8%、「85 歳～89 歳」が 7.8%、「65 歳～69 歳」が 2.6%、「90 歳以上」が 1.3%となっている。また「返納は考えていない」が 2.9%となっている。

図表 84 【免許返納の予定時期】

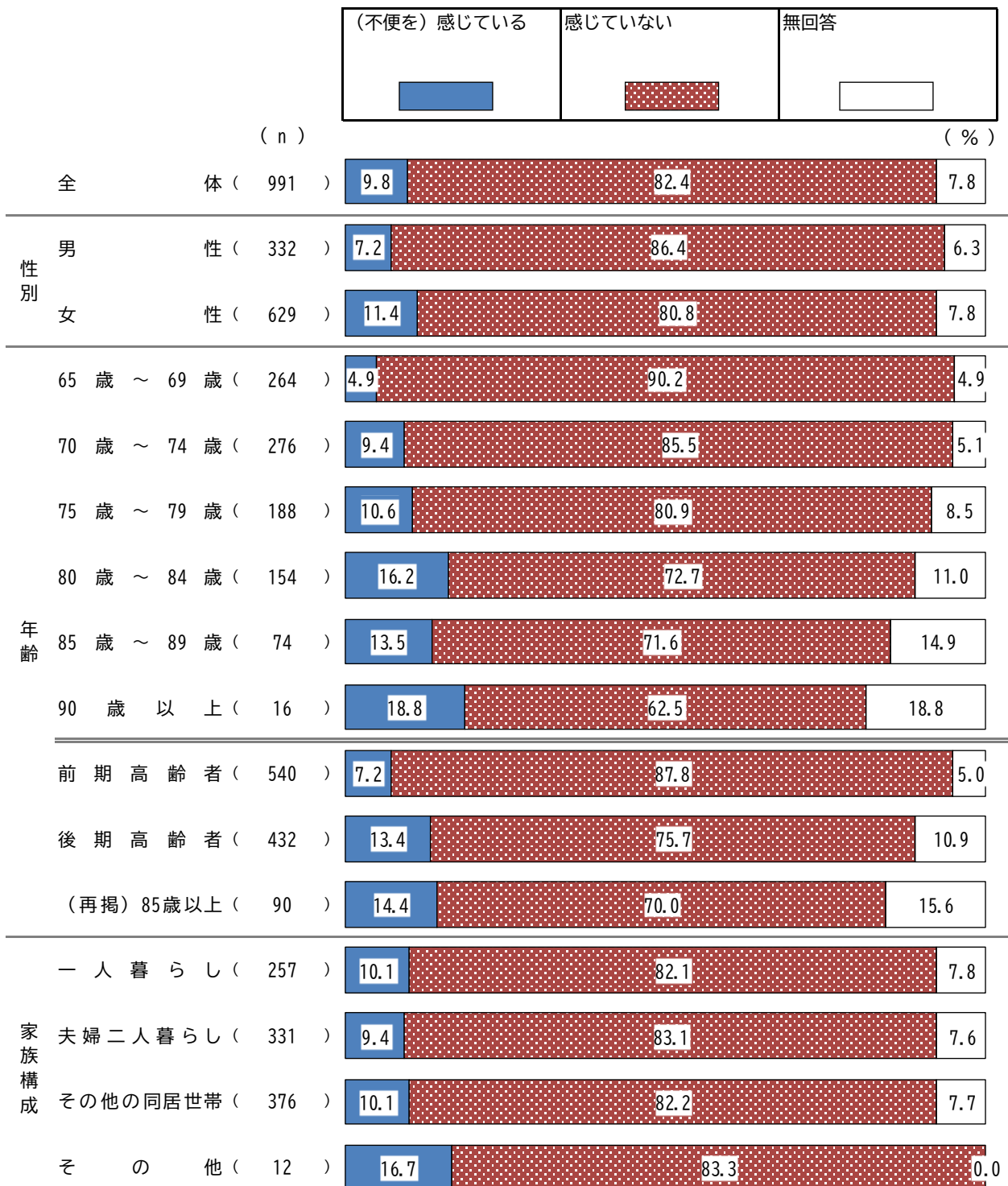


Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 31 あなたは日用品の買い物に不便を感じていますか。(ひとつだけ○)

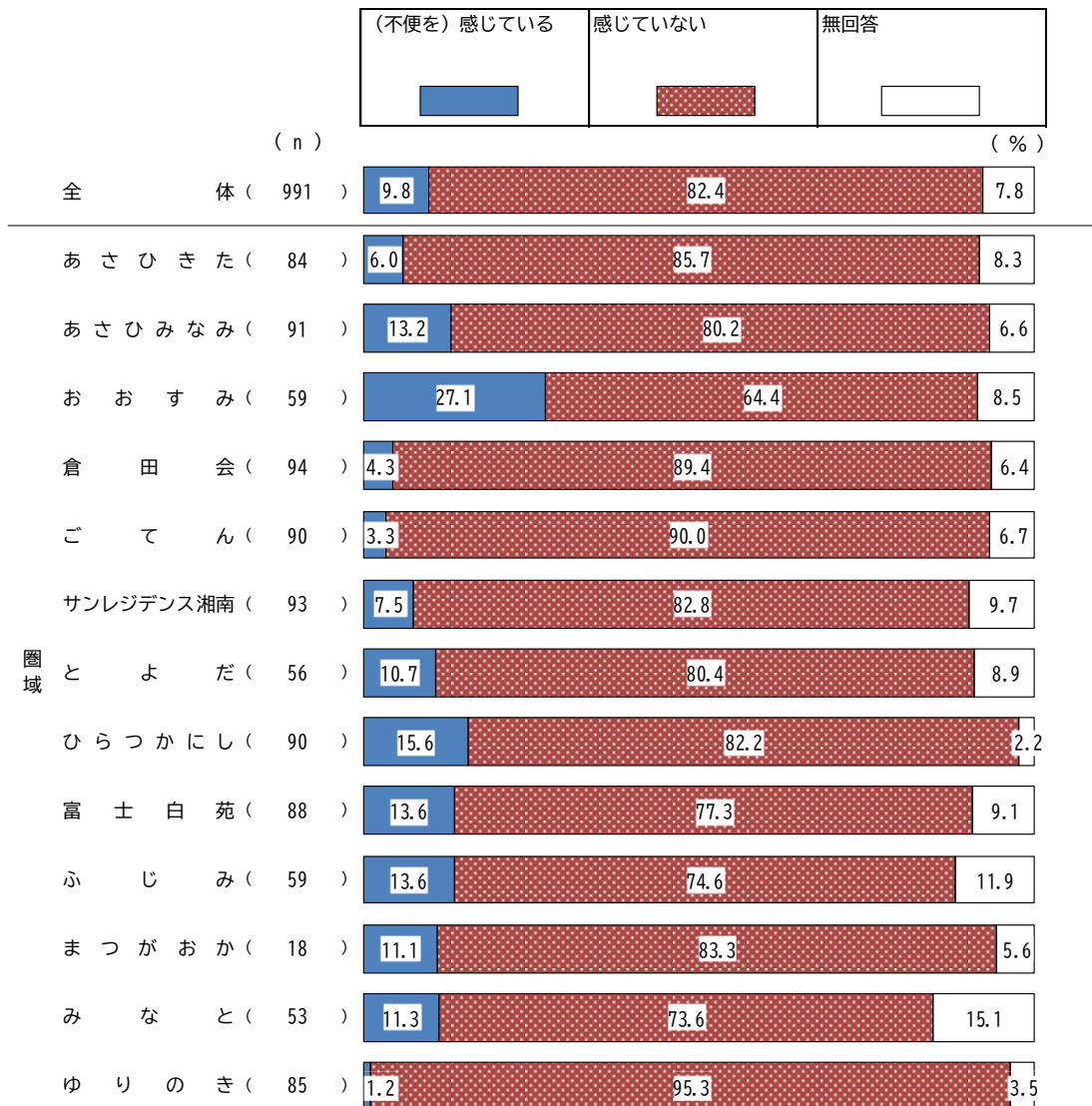
全体では、「(不便を) 感じている」が9.8%、「感じていない」が82.4%となっている。
性別では、「女性」で「(不便を) 感じている」の割合が、「男性」と比べて高くなっている。
年齢別では、年を重ねるごとに「(不便を) 感じている」割合が高くなっている。

図表 85 【日用品の買い物に対する不便さについて（性別・年齢・家族構成）】



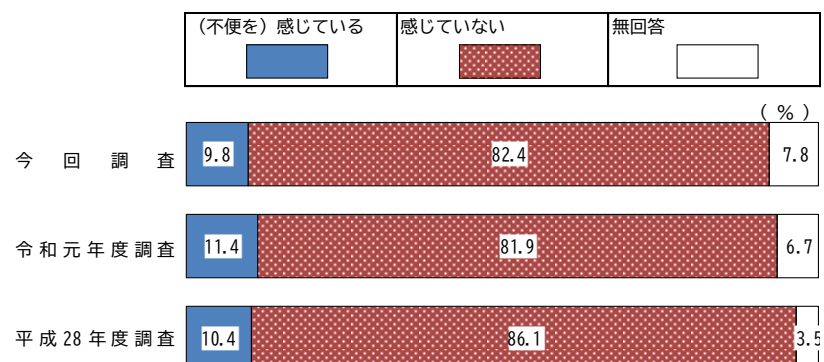
圏域では、「おおすみ」で「(不便を) 感じている」割合が他の圏域と比べて高い。

図表 86 【日用品の買い物に対する不便さについて (圏域)】



経年比較では、「(不便を) 感じている」割合は下降傾向である。

図表 87 【日用品の買い物に対する不便さについて (経年比較)】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 31-1 問 31 で「(不便を) 感じている」に○をつけた方にうかがいます。どのようなことに不便を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「身近なところに買い物をできる場所がない」が 64.9%と最も高く、「買い物をするところまで行く移動手段がない」が 25.8%、「日用品を配達してくれるお店がない」が 17.5%、「買ったものを家まで運ぶことができない」が 17.5%、「買い物を手伝ってくれる人がいない」が 8.2%となっている。

年齢別では、「後期高齢者」で「買い物をするところまで行く移動手段がない」の割合が高くなっている。

図表 88 【日用品買い物時の不便さを感じる理由（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢		
		男性	女性	前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上
調査数	97	24	72	39	58	13
身近なところに買い物をできる場所がない	64.9	66.7	65.3	69.2	62.1	69.2
買い物をするところまで行く移動手段がない	25.8	20.8	26.4	15.4	32.8	23.1
日用品を配達してくれるお店がない	17.5	16.7	16.7	20.5	15.5	7.7
買ったものを家まで運ぶことができない	17.5	8.3	19.4	12.8	20.7	0.0
買い物を手伝ってくれる人がいない	8.2	8.3	8.3	10.3	6.9	15.4
その他	8.2	8.3	8.3	5.1	10.3	0.0
無回答	2.1	4.2	1.4	0.0	3.4	0.0

問 32 買物について、利用しているサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「インターネット注文による宅配サービス」が 19.1%と最も高く、「電話注文等（インターネット以外）の宅配サービス」が 14.9%、「店舗で購入した商品の配送サービス」が 6.8%となっている。また「利用しているサービスはない」が 54.9%となっている。

性別では、「男性」で「インターネット注文による宅配サービス」の割合が「女性」より高い。

年齢別では、年を重ねるごとに「インターネット注文による宅配サービス」の割合が低くなっている。

圏域別では、「おおすみ」「富士白苑」「ゆりのき」で「インターネット注文による宅配サービス」の割合が他の圏域と比べて高い。

図表 89 【買い物について、利用しているサービス（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
インターネット注文による宅配サービス	19.1	26.8	15.6	32.2	23.6	11.2	7.1	8.1	0.0	27.8	8.8	6.7
電話注文等（インターネット以外）の宅配サービス	14.9	12.7	16.4	14.0	16.7	15.4	14.3	13.5	12.5	15.4	14.6	13.3
店舗で購入した商品の配送サービス	6.8	5.7	7.5	4.2	6.5	9.0	8.4	8.1	6.3	5.4	8.6	7.8
その他	4.0	2.1	4.9	1.9	2.2	9.0	4.5	2.7	12.5	2.0	6.5	4.4
利用しているサービスはない	54.9	56.6	54.4	54.9	56.2	52.1	57.8	54.1	56.3	55.6	54.6	54.4
無回答	8.7	6.3	9.1	1.9	5.8	9.6	14.9	21.6	12.5	3.9	13.7	20.0

図表 90 【買い物について、利用しているサービス（圏域）】

(%)

	全体	圏域												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85
インターネット注文による宅配サービス	19.1	23.8	9.9	30.5	23.4	15.6	12.9	19.6	10.0	25.0	23.7	16.7	20.8	24.7
電話注文等（インターネット以外）の宅配サービス	14.9	14.3	13.2	16.9	14.9	17.8	20.4	14.3	15.6	17.0	10.2	0.0	13.2	16.5
店舗で購入した商品の配送サービス	6.8	4.8	11.0	5.1	3.2	7.8	6.5	3.6	6.7	6.8	8.5	0.0	7.5	10.6
その他	4.0	3.6	1.1	5.1	2.1	3.3	2.2	5.4	6.7	6.8	1.7	11.1	3.8	5.9
利用しているサービスはない	54.9	52.4	60.4	44.1	56.4	60.0	53.8	55.4	58.9	45.5	54.2	72.2	60.4	54.1
無回答	8.7	7.1	8.8	11.9	8.5	10.0	8.6	8.9	6.7	9.1	6.8	0.0	9.4	3.5

Ⅲ 一般高齢者調査結果

問33 あなたが普段の生活の中で、手助けしてほしいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「庭の草刈り・剪定など」が11.6%と最も高く、「家電製品やパソコン等の操作」が6.8%、「簡単な力仕事」が5.7%、「市役所などでの手続き」が5.0%、「病院への送迎」が4.7%と続いている。また「特にない」が58.9%となっている。

性別では、「男性」で「特にない」の割合が「女性」と比べて高くなっている。

年齢別では、若いほど「特にない」の割合が高い傾向にある。

図表 91 【普段の生活の中で、手助けしてほしいこと（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢								
		男性	女性	65～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16	540	432	90
庭の草刈り・剪定など	11.6	9.9	12.6	8.3	12.0	12.2	15.6	14.9	12.5	10.2	13.9	14.4
家電製品やパソコン等の操作	6.8	5.4	7.8	5.7	6.9	9.0	5.8	9.5	0.0	6.3	7.6	7.8
簡単な力仕事	5.7	2.7	7.3	2.7	6.9	6.4	6.5	10.8	0.0	4.8	6.9	8.9
市役所などでの手続き	5.0	3.9	5.6	2.3	5.1	5.3	9.1	6.8	6.3	3.7	6.9	6.7
病院への送迎	4.7	3.0	5.7	3.0	2.5	5.9	9.1	8.1	6.3	2.8	7.4	7.8
買い物	4.4	5.4	3.5	1.5	4.0	4.3	5.8	10.8	18.8	2.8	6.5	12.2
洗濯や部屋の掃除	3.6	4.2	3.0	2.3	5.8	2.7	3.2	2.7	6.3	4.1	3.0	3.3
日ごろの話し相手	3.3	3.3	3.2	2.7	1.4	2.7	7.1	6.8	0.0	2.0	4.9	5.6
玄関前や庭などの家周りの掃除	3.2	3.9	2.7	1.5	3.3	3.2	5.2	5.4	6.3	2.4	4.4	5.6
ごみ出し	3.1	2.4	3.5	1.9	1.8	2.7	4.5	10.8	6.3	1.9	4.9	10.0
調理	2.9	6.0	1.4	1.9	4.3	1.6	1.9	8.1	0.0	3.1	2.8	6.7
病院以外の外出時の送迎	2.1	0.9	2.9	0.8	1.8	1.6	3.9	6.8	0.0	1.3	3.2	5.6
声かけ・見守り	2.1	1.5	2.5	1.1	2.2	1.6	2.6	5.4	6.3	1.7	2.8	5.6
病院への付き添いや薬の受け取り	1.9	1.8	1.9	0.4	1.1	2.7	4.5	1.4	12.5	0.7	3.5	3.3
ご飯を食べる相手	1.0	1.8	0.6	0.8	1.4	0.5	1.9	0.0	0.0	1.1	0.9	0.0
病院以外の外出時の付き添い	0.9	0.3	1.1	0.0	0.7	1.1	2.6	1.4	0.0	0.4	1.6	1.1
金銭管理・書類の確認	0.4	0.3	0.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
その他	0.3	0.3	0.3	0.8	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
特にない	58.9	65.1	56.3	74.2	63.0	52.7	44.2	43.2	31.3	68.5	47.2	41.1
無回答	9.4	6.3	10.3	3.4	5.8	11.2	15.6	16.2	25.0	4.6	14.1	17.8

圏域別では、「あさひきた」「ひらつかにし」で「庭の草刈り・剪定など」の割合が、他の圏域と比べて高い。

図表 92【普段の生活の中で、手助けしてほしいこと（圏域）】

(%)

	全体	圏域												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85
庭の草刈り・剪定など	11.6	16.7	7.7	13.6	6.4	11.1	16.1	14.3	17.8	13.6	11.9	11.1	9.4	5.9
家電製品やパソコン等の操作	6.8	4.8	9.9	11.9	6.4	6.7	3.2	1.8	4.4	11.4	8.5	11.1	5.7	5.9
簡単な力仕事	5.7	6.0	12.1	3.4	4.3	3.3	8.6	3.6	3.3	5.7	6.8	5.6	1.9	7.1
市役所などでの手続き	5.0	2.4	8.8	3.4	4.3	6.7	4.3	3.6	6.7	3.4	5.1	0.0	9.4	3.5
病院への送迎	4.7	4.8	4.4	5.1	2.1	5.6	7.5	1.8	8.9	8.0	3.4	0.0	3.8	1.2
買い物	4.4	3.6	4.4	8.5	4.3	3.3	5.4	7.1	1.1	3.4	6.8	11.1	7.5	2.4
洗濯や部屋の掃除	3.6	2.4	5.5	3.4	4.3	5.6	6.5	5.4	1.1	2.3	1.7	5.6	5.7	0.0
日ごろの話し相手	3.3	3.6	3.3	0.0	3.2	5.6	1.1	0.0	2.2	5.7	1.7	5.6	5.7	4.7
玄関前や庭などの家周りの掃除	3.2	6.0	2.2	6.8	2.1	3.3	5.4	5.4	5.6	1.1	1.7	0.0	0.0	1.2
ごみ出し	3.1	4.8	6.6	0.0	0.0	3.3	1.1	5.4	2.2	5.7	6.8	5.6	1.9	0.0
調理	2.9	2.4	5.5	1.7	2.1	1.1	4.3	10.7	1.1	1.1	1.7	0.0	5.7	2.4
病院以外の外出時の送迎	2.1	1.2	2.2	1.7	1.1	3.3	3.2	0.0	4.4	2.3	1.7	0.0	0.0	2.4
声かけ・見守り	2.1	1.2	1.1	1.7	3.2	1.1	2.2	0.0	0.0	3.4	6.8	0.0	5.7	2.4
病院への付き添いや薬の受け取り	1.9	1.2	1.1	1.7	1.1	0.0	3.2	1.8	3.3	4.5	3.4	0.0	1.9	0.0
ご飯を食べる相手	1.0	0.0	2.2	0.0	1.1	2.2	0.0	3.6	0.0	1.1	0.0	0.0	1.9	1.2
病院以外の外出時の付き添い	0.9	1.2	0.0	1.7	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.3	3.4	0.0	0.0	0.0
金銭管理・書類の確認	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.3	1.7	0.0	0.0	0.0
その他	0.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
特にない	58.9	60.7	45.1	52.5	67.0	60.0	52.7	66.1	60.0	55.7	61.0	77.8	60.4	64.7
無回答	9.4	8.3	12.1	10.2	7.4	11.1	11.8	5.4	6.7	9.1	6.8	0.0	7.5	9.4

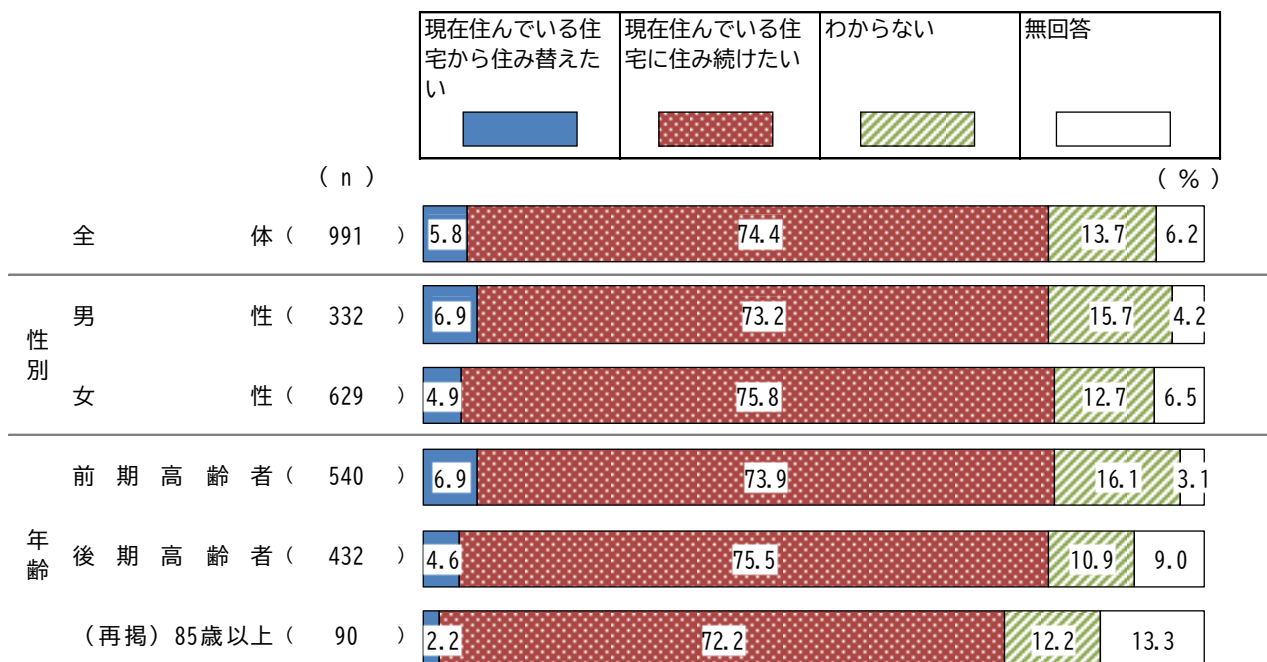
⑧ 住まいについて

問 34 あなたは今後も現在お住まいの住宅に住み続けたいとお考えですか。(ひとつだけ○)

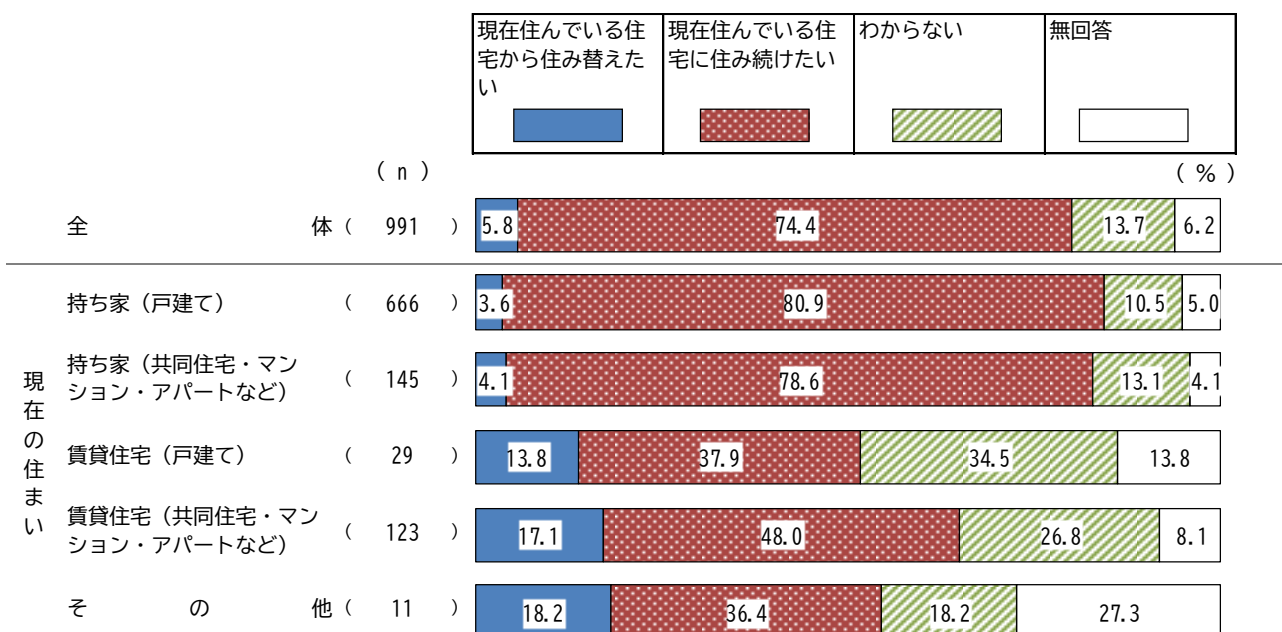
全体では、「現在住んでいる住宅から住み替えたい」が 5.8%、「現在住んでいる住宅に住み続けたい」が 74.4%、「わからない」が 13.7%となっている。

現在の住まい別では、「持ち家」で「現在住んでいる住宅に住み続けたい」の割合が高い。

図表 93 【現在の住まいでの居住意向（性別・年齢）】



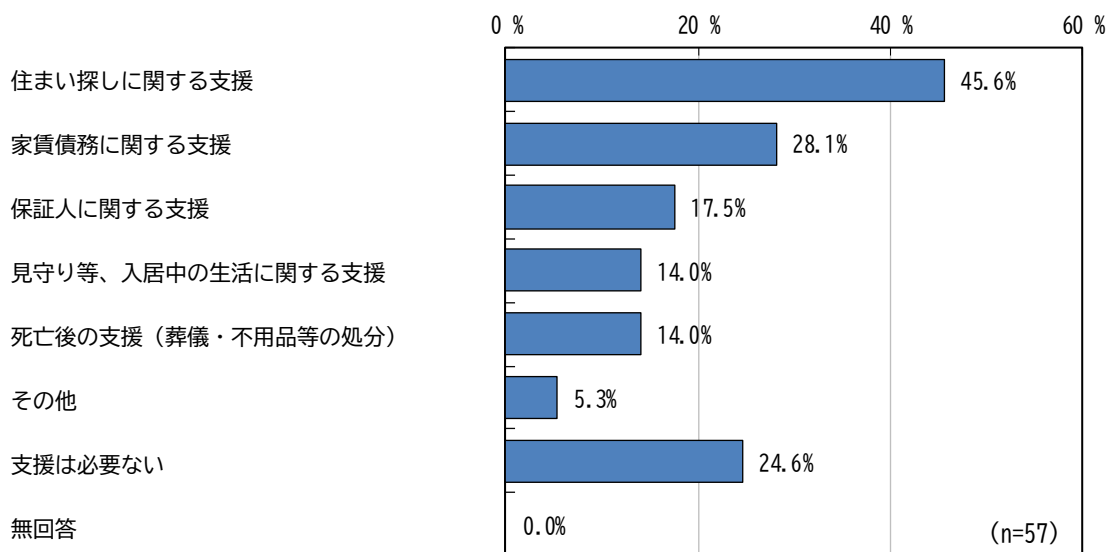
図表 94 【現在の住まいでの居住意向（現在の住まい）】



問 34-1 問 34 で「現在住んでいる住宅から住み替えたい」に○をつけた方にうかがいます。住み替えをする際に、あなたはどのような支援が必要だと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「住まい探しに関する支援」が 45.6%と最も高く、「家賃債務に関する支援」が 28.1%、「保証人に関する支援」が 17.5%、「見守り等、入居中の生活に関する支援」が 14.0%、「死亡後の支援（葬儀・不用品等の処分）」が 14.0%となっている。また「支援は必要ない」が 24.6%となっている。

図表 95 【現在の居住宅から住み替え時に必要な支援】



⑨ 見守るためのしくみについて

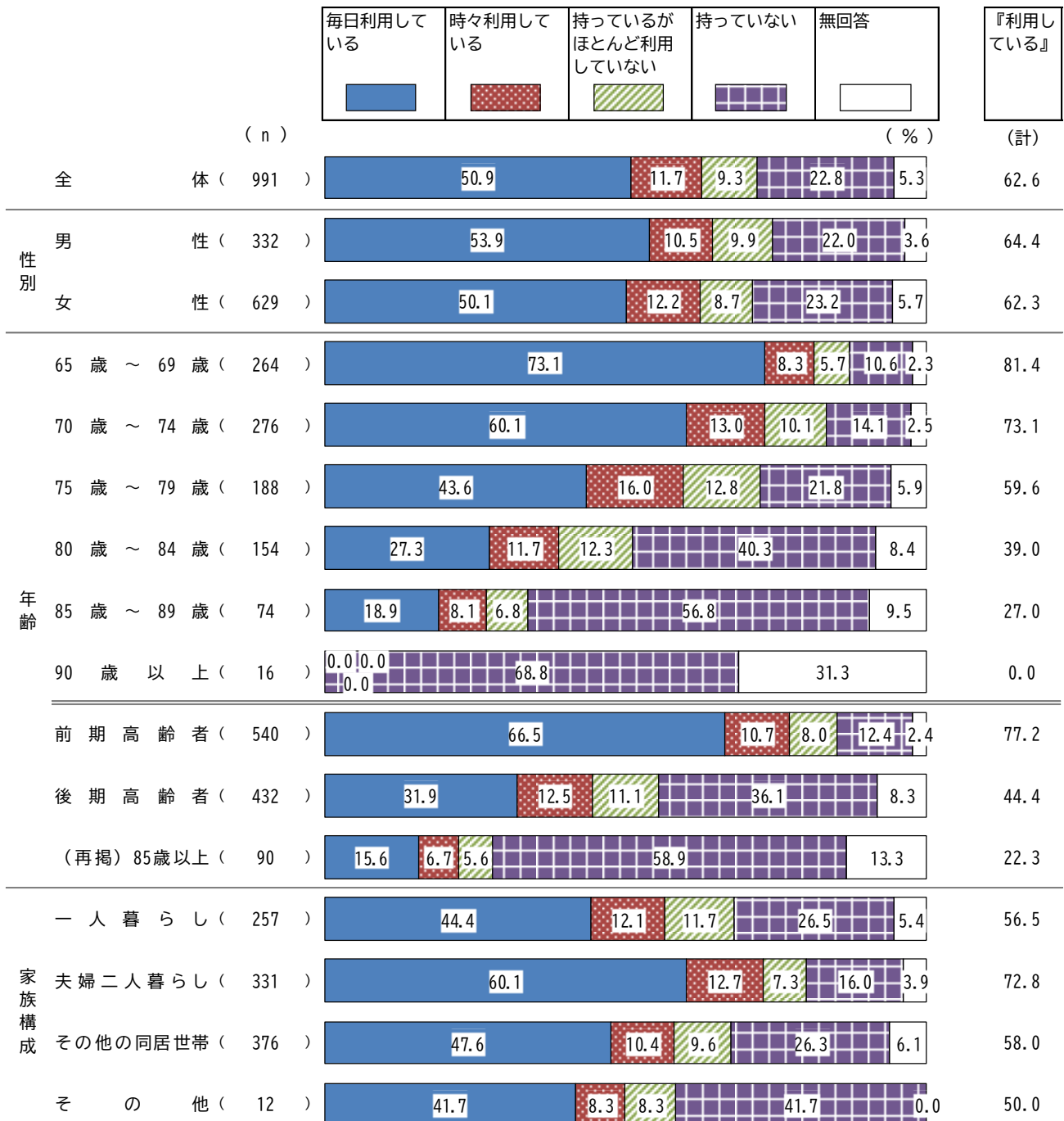
問 35 日常生活でスマートフォンを利用していますか。(ひとつだけ○)

全体では、「毎日利用している」が 50.9%、「時々利用している」が 11.7%、「持っているがほとんど利用していない」が 9.3%、「持っていない」が 22.8%となっている。

年齢別では、年齢が若くなるほど「毎日利用している」の割合が高くなっている。

家族構成別では、「夫婦二人暮らし」で「毎日利用している」割合が他の家族構成に比べて高い。

図表 96 【日常生活でのスマートフォンの利用（性別・年齢・家族構成）】



問 35-1 問 35 で「毎日利用している」「時々利用している」に○をつけた方にうかがいます。主にどのようなことに利用していますか。(3つ以内に○)

全体では、「通話・メール等連絡手段」が 80.3%と最も高く、「LINE (ライン) などの SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス)」が 52.4%、「インターネット検索」が 38.2%、「動画の視聴」が 11.0%、「買い物時のキャッシュレス決済」が 10.6%、「地図や位置検索」が 10.5%、「ネット通販」が 4.2%となっている。

年齢別では、「65 歳~69 歳」の「LINE (ライン) などの SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス)」の割合が他の年齢に比べて高い。

図表 97 【スマートフォン利用者の利用内容 (性別・年齢)】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳~69歳	70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳~89歳	90歳以上
調査数	620	214	392	215	202	112	60	20	-
通話・メール等連絡手段	80.3	75.7	83.2	74.4	81.7	84.8	88.3	85.0	0.0
LINE (ライン) などの SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス)	52.4	47.7	55.6	60.0	55.4	49.1	33.3	25.0	0.0
インターネット検索	38.2	42.1	36.5	47.9	38.1	33.0	23.3	15.0	0.0
動画の視聴	11.0	11.7	11.0	8.8	10.9	13.4	11.7	25.0	0.0
買い物時のキャッシュレス決済	10.6	7.9	12.0	14.9	10.4	8.9	3.3	0.0	0.0
地図や位置検索	10.5	12.6	9.4	12.1	7.9	12.5	10.0	10.0	0.0
ネット通販	4.2	5.6	3.6	3.3	6.4	3.6	3.3	0.0	0.0
その他	1.9	0.9	2.6	0.0	1.5	4.5	5.0	5.0	0.0
無回答	12.4	17.8	9.2	17.2	10.9	6.3	8.3	15.0	0.0

Ⅲ 一般高齢者調査結果

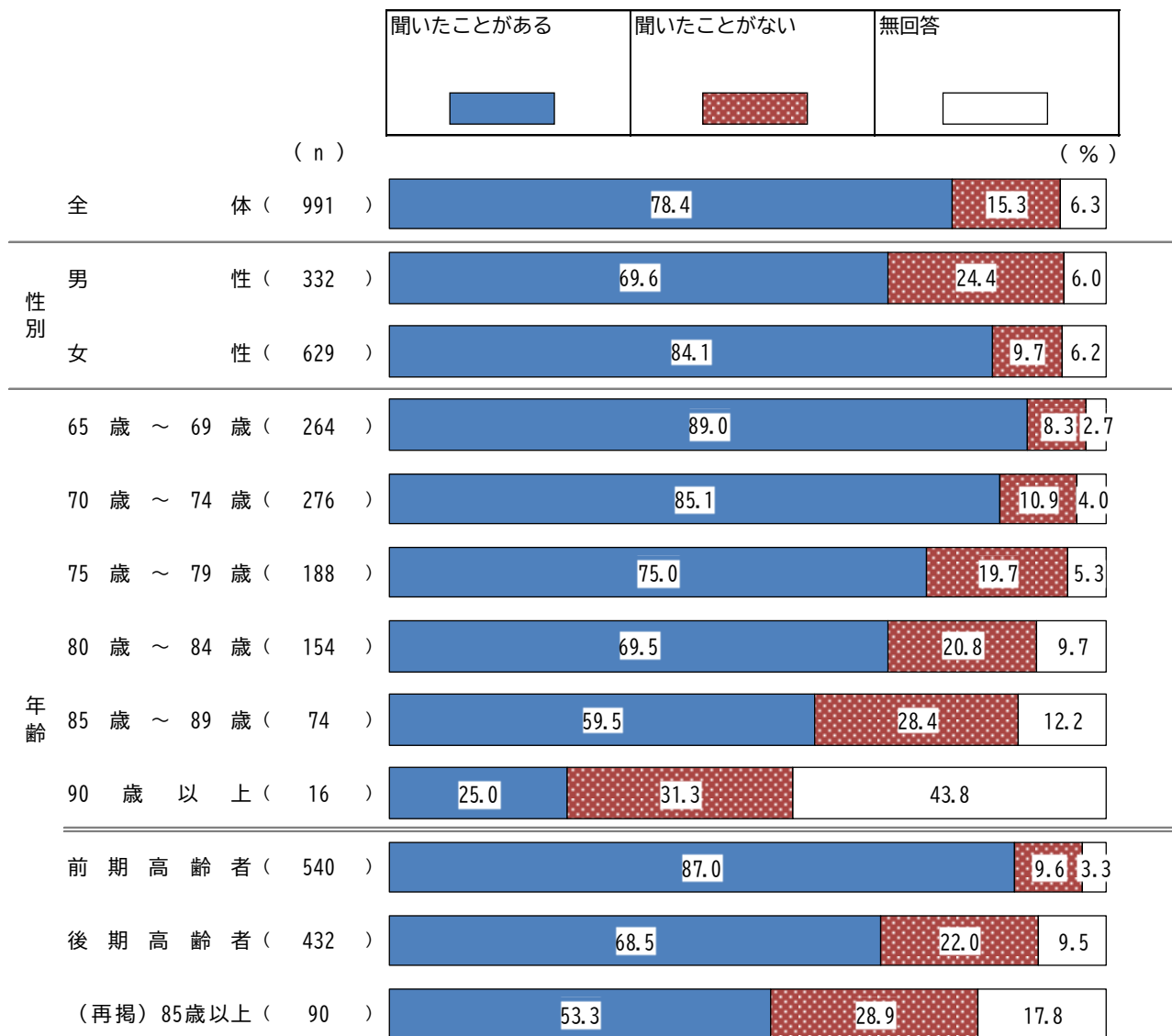
問 36 「エンディングノート」とは「御自身の人生の終末について記したノートであり、遺書とは異なり法的な力はないもの」を意味しますが、「エンディングノート」という言葉を聞いたことがありますか。(ひとつだけ○)

全体では、「聞いたことがある」が78.4%と最も高く、「聞いたことがない」が15.3%となっている。

性別では、「男性」で「聞いたことがない」の割合が「女性」と比べて高い。

年齢別では、年を重ねるごとに「聞いたことがない」の割合が高くなっている。

図表 98 【エンディングノートの認知状況（性別・年齢）】



問 37 「終活」(※)として取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「家の片づけ」が41.2%と最も高く、「葬儀の仕方の検討」が15.0%、「お墓の検討」が14.2%、「相続など資産関係の整理」が13.7%、「エンディングノートの作成」が8.2%、「任意後見制度の活用」の検討」が1.8%となっている。また「わからない」が2.2%、「特に取り組んでいない」が37.6%、「終活を聞いたことがない」が0.4%となっている。

性別では、「男性」で「特に取り組んでいない」の割合が「女性」と比べて高い。

図表 99【終活の取組について(性別・年齢・家族構成)】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
家の片づけ	41.2	25.3	49.8	37.5	42.8	44.7	42.9	44.6	12.5
葬儀の仕方の検討	15.0	12.3	16.4	13.6	11.2	15.4	22.1	16.2	12.5
お墓の検討	14.2	13.0	14.6	18.6	12.0	13.8	14.9	6.8	6.3
相続など資産関係の整理	13.7	16.6	12.4	13.3	13.0	13.3	14.9	17.6	12.5
エンディングノートの作成	8.2	8.4	8.1	8.3	6.9	8.0	9.1	12.2	0.0
任意後見制度の活用	1.8	1.8	1.9	0.4	2.5	2.1	2.6	2.7	0.0
その他	1.1	0.9	1.3	1.1	0.0	2.1	1.9	1.4	0.0
わからない	2.2	3.0	1.6	1.9	2.9	1.1	1.9	5.4	0.0
特に取り組んでいない	37.6	51.8	31.0	45.5	42.4	33.0	29.9	27.0	18.8
終活を聞いたことがない	0.4	0.6	0.3	0.0	0.0	1.1	1.3	0.0	0.0
無回答	5.3	3.3	5.9	1.5	2.9	4.8	7.8	12.2	37.5

	全体	家族構成						
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲)85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
家の片づけ	41.2	40.2	42.8	38.9	44.0	44.7	36.2	41.7
葬儀の仕方の検討	15.0	12.4	17.8	15.6	14.4	13.9	16.2	0.0
お墓の検討	14.2	15.2	12.7	6.7	14.0	16.6	12.5	0.0
相続など資産関係の整理	13.7	13.1	14.6	16.7	17.9	13.9	10.4	16.7
エンディングノートの作成	8.2	7.6	8.8	10.0	10.9	6.6	7.2	16.7
任意後見制度の活用	1.8	1.5	2.3	2.2	4.3	1.2	0.8	0.0
その他	1.1	0.6	1.9	1.1	0.8	1.2	1.3	0.0
わからない	2.2	2.4	2.1	4.4	3.5	1.5	2.1	0.0
特に取り組んでいない	37.6	43.9	30.3	25.6	33.5	38.4	39.9	58.3
終活を聞いたことがない	0.4	0.0	0.9	0.0	0.4	0.0	0.8	0.0
無回答	5.3	2.2	8.3	16.7	6.2	2.7	6.9	0.0

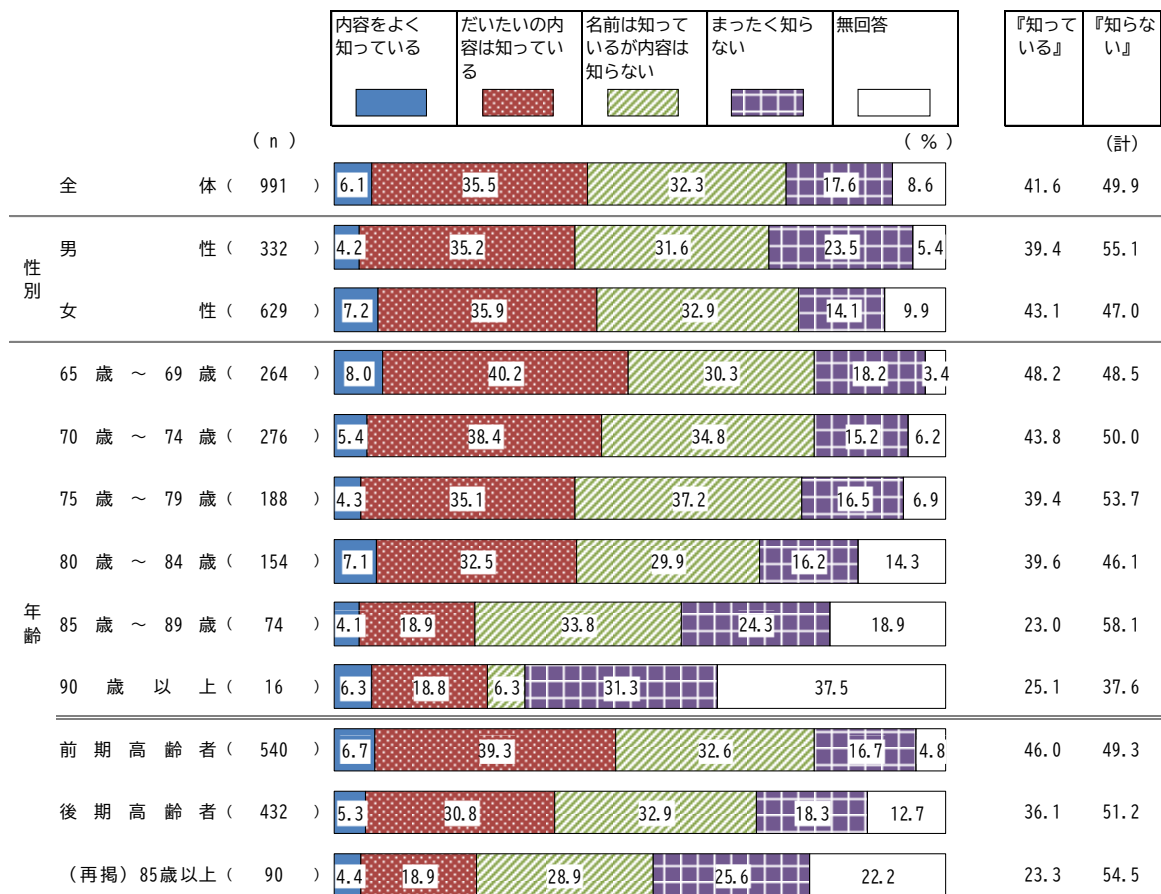
Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 38 成年後見制度を知っていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「内容をよく知っている」が 6.1%、「だいたいの内容は知っている」が 35.5%、「名前は知っているが内容は知らない」が 32.3%、「まったく知らない」が 17.6%となっている。

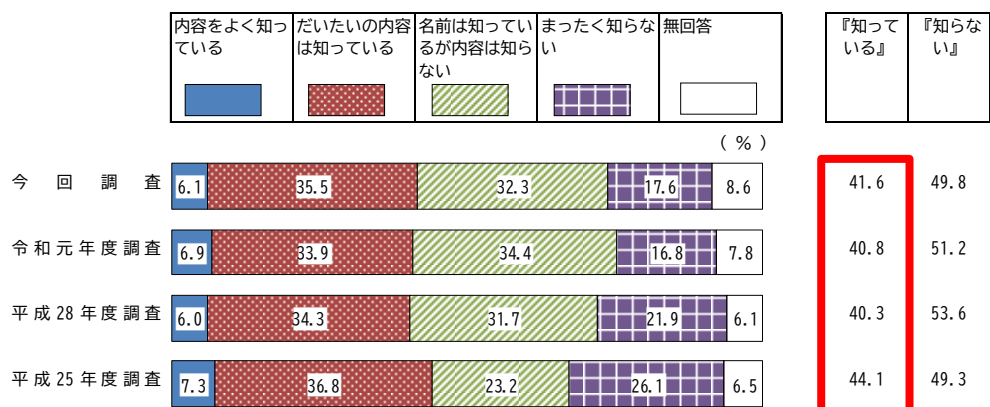
年齢別では、年を重ねるごとに「まったく知らない」の割合が上昇傾向にある。

図表 100【成年後見制度の認知状況（性別・年齢）】



経年比較では、「知っている」は平成 28 年度以降ほぼ横ばいである。

図表 101【成年後見制度の認知状況（経年比較）】



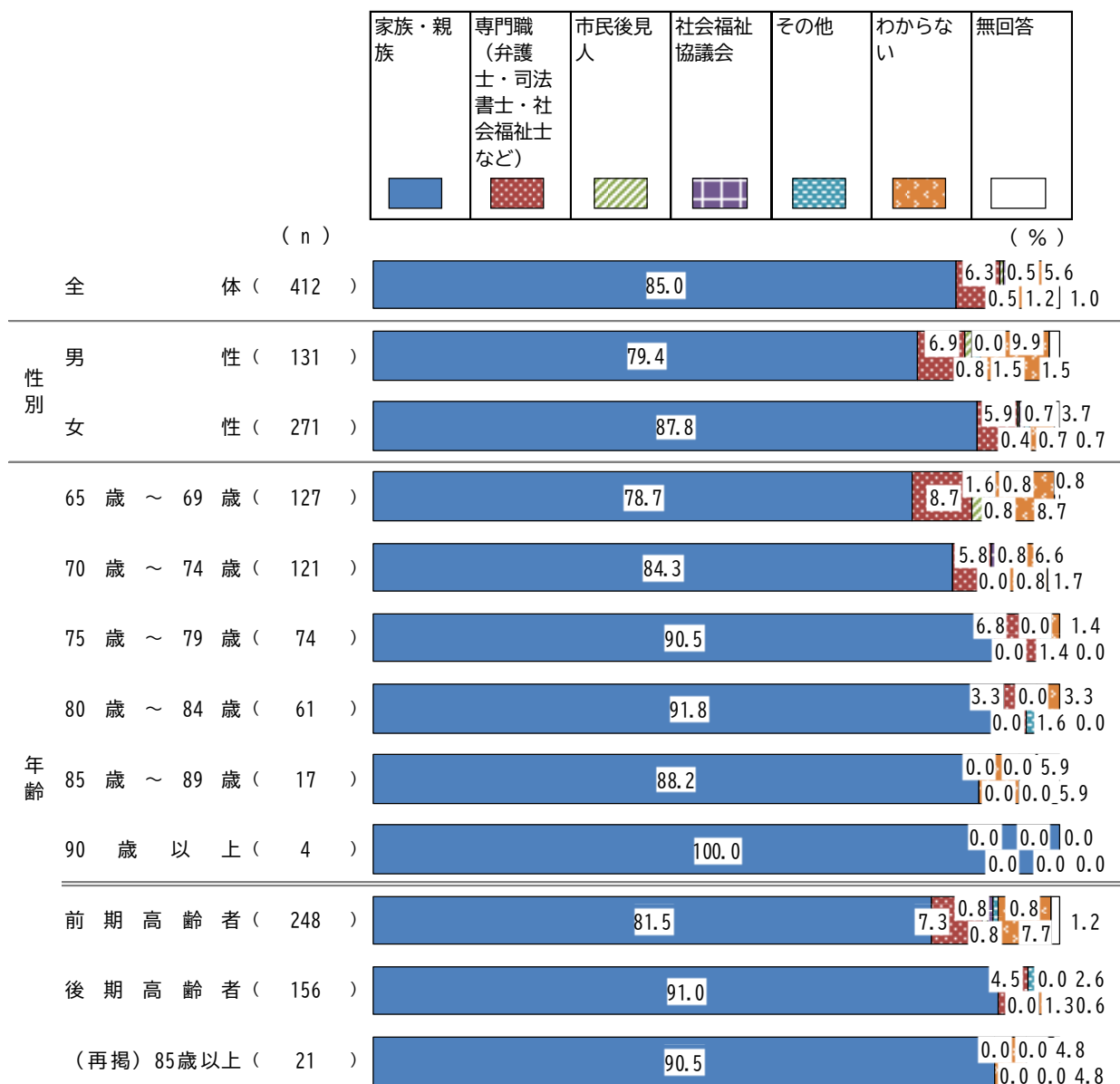
問 38-1 問38 で「内容をよく知っている」または「だいたいの内容は知っている」に○をつけた方にうかがいます。将来、御自身の判断能力が低下し、成年後見制度を利用することになった場合、後見人等候補者（成年後見人等になってくれる人）を誰に頼みたいと考えていますか。（ひとつだけ○）

全体では、「家族・親族」が85.0%と最も高く、「専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士など）」が6.3%、「市民後見人」が0.5%、「社会福祉協議会」が0.5%となっている。また「わからない」が5.6%となっている。

性別では、「女性」で「家族・親族」の割合が「男性」よりも高い。

年齢別では、年を重ねるごとに「家族・親族」の割合が上昇傾向にある。

図表 102 【後見人等候補者として依頼したい対象（性別・年齢）】



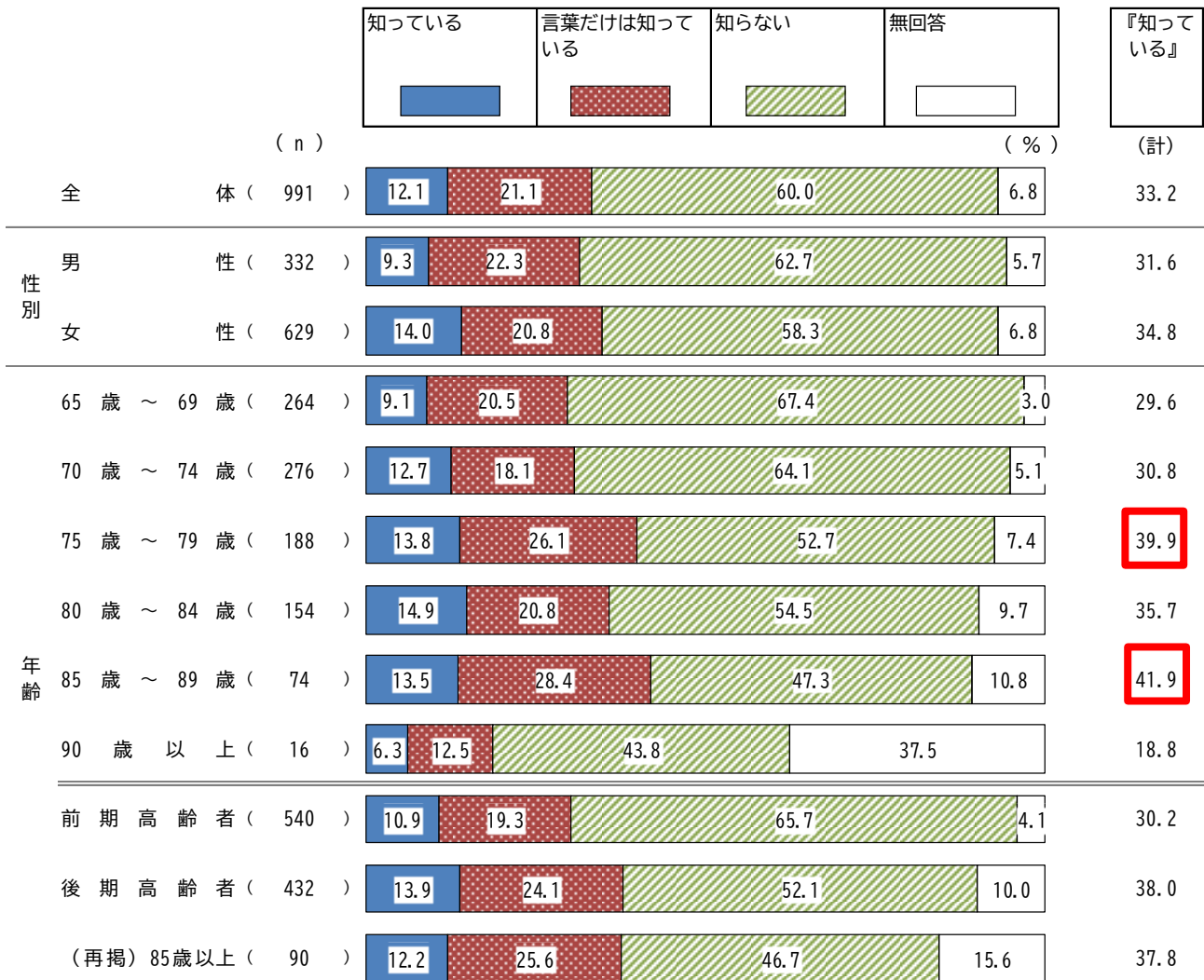
Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 39 避難行動要支援者登録制度（※）を知っていますか。（ひとつだけ○）

全体では、「知っている」が 12.1%、「言葉だけは知っている」が 21.1%、「知らない」が 60.0%となっている。

年齢別では、「75 歳～79 歳」「85 歳～89 歳」で「知っている」割合が、他の年齢と比べて高い。

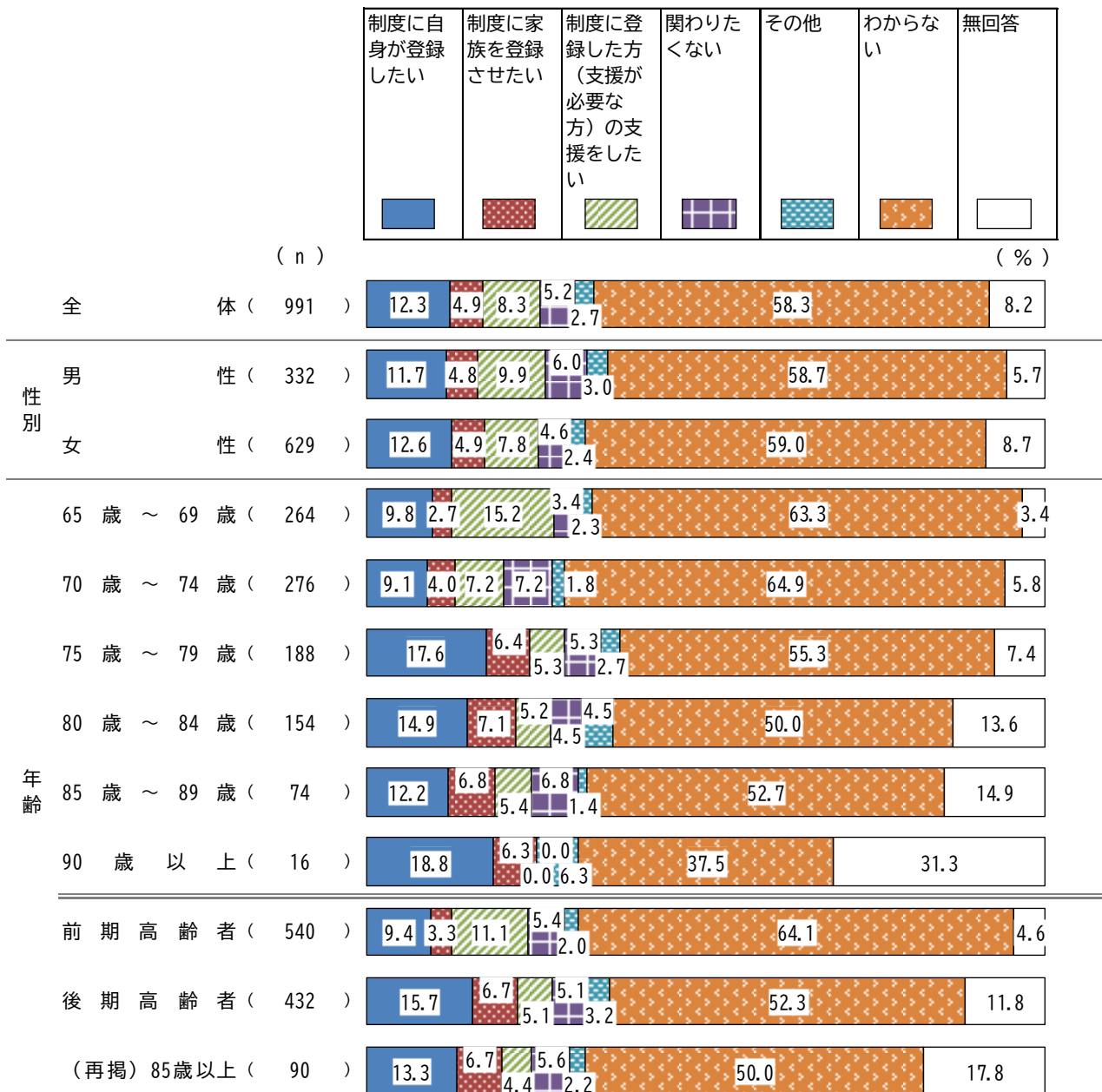
図表 103 【避難行動要支援者登録制度の認知状況（性別・年齢）】



問40 今後、避難行動要支援者登録制度にどのように関わりたいと思いますか。(ひとつだけ○)

全体では、「制度に自身が登録したい」が12.3%と最も高く、「制度に登録した方（支援が必要な方）の支援をしたい」が8.3%、「関わりたくない」が5.2%、「制度に家族を登録させたい」が4.9%となっている。また「わからない」が58.3%となっている。

図表 104 【今後の避難行動要支援者登録制度への関わり方（性別・年齢）】



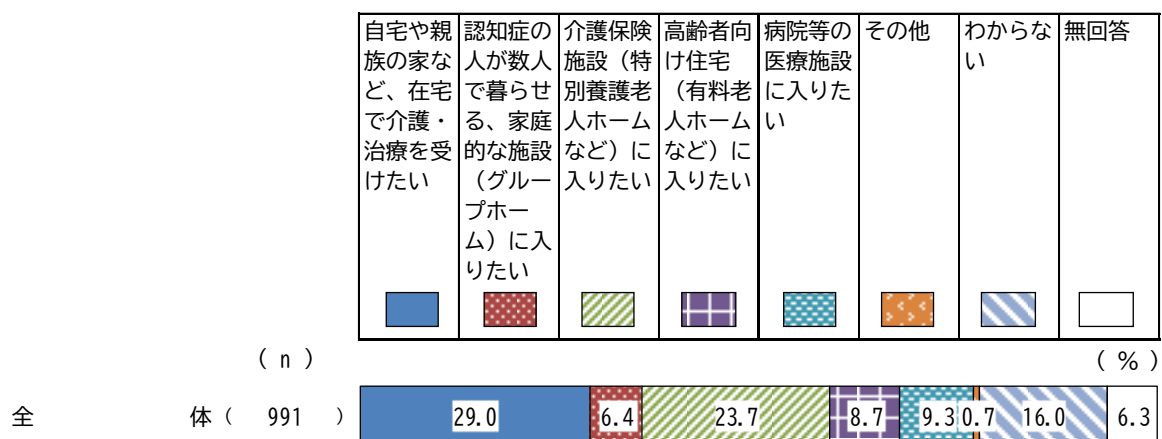
Ⅲ 一般高齢者調査結果

⑩ 介護・医療について

問 41 あなたは将来、介護や長期の治療・療養が必要になった場合、どこで介護や療養を希望しますか。(ひとつだけ○)

全体では、「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」が 29.0%と最も高く、「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」が 23.7%、「病院等の医療施設に入りたい」が 9.3%、「高齢者向け住宅（有料老人ホームなど）に入りたい」が 8.7%、「認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設（グループホーム）に入りたい」が 6.4%となっている。また「わからない」が 16.0%となっている。

図表 105 【介護が必要になったときに、介護を受けたい場所】

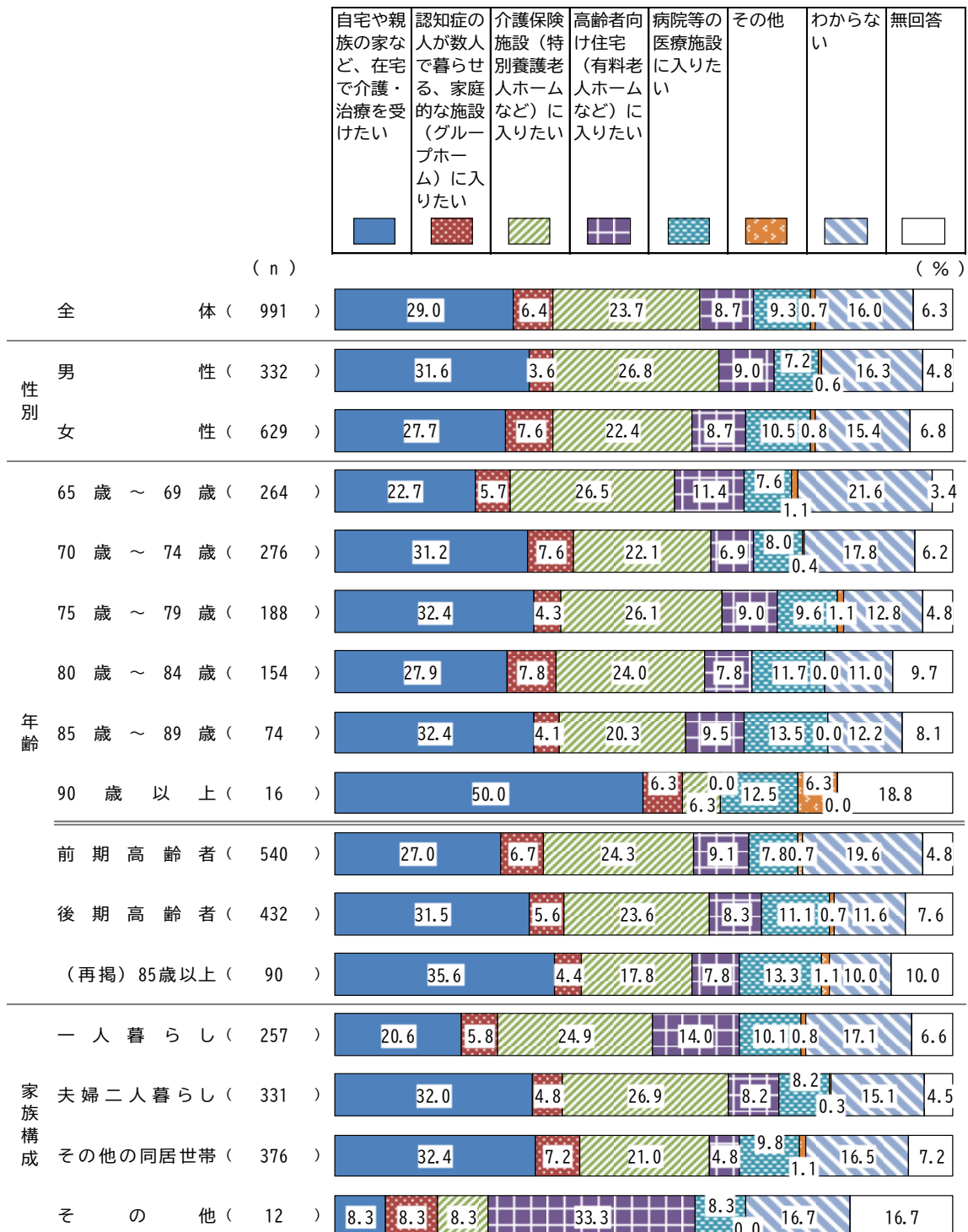


性別では、「男性」で「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」の割合が「女性」より高い。

年齢別では、「90歳以上」で「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」の割合が他の年齢と比べて高い。

家族構成別では、「一人暮らし」で「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」の割合が他の家族構成と比べて低い。

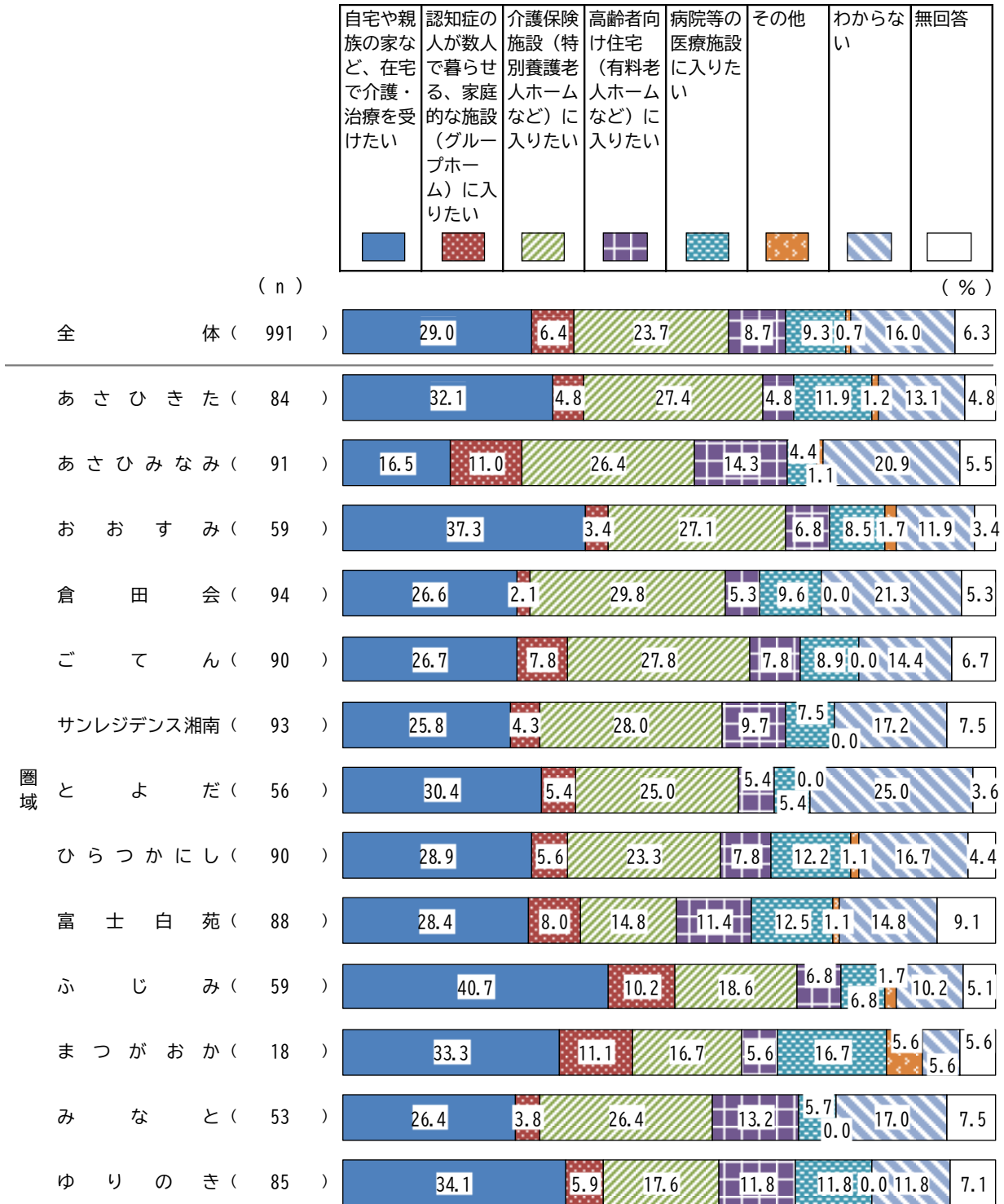
図表 106 【介護が必要になったときに、介護を受けたい場所（性別・年齢・家族構成）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

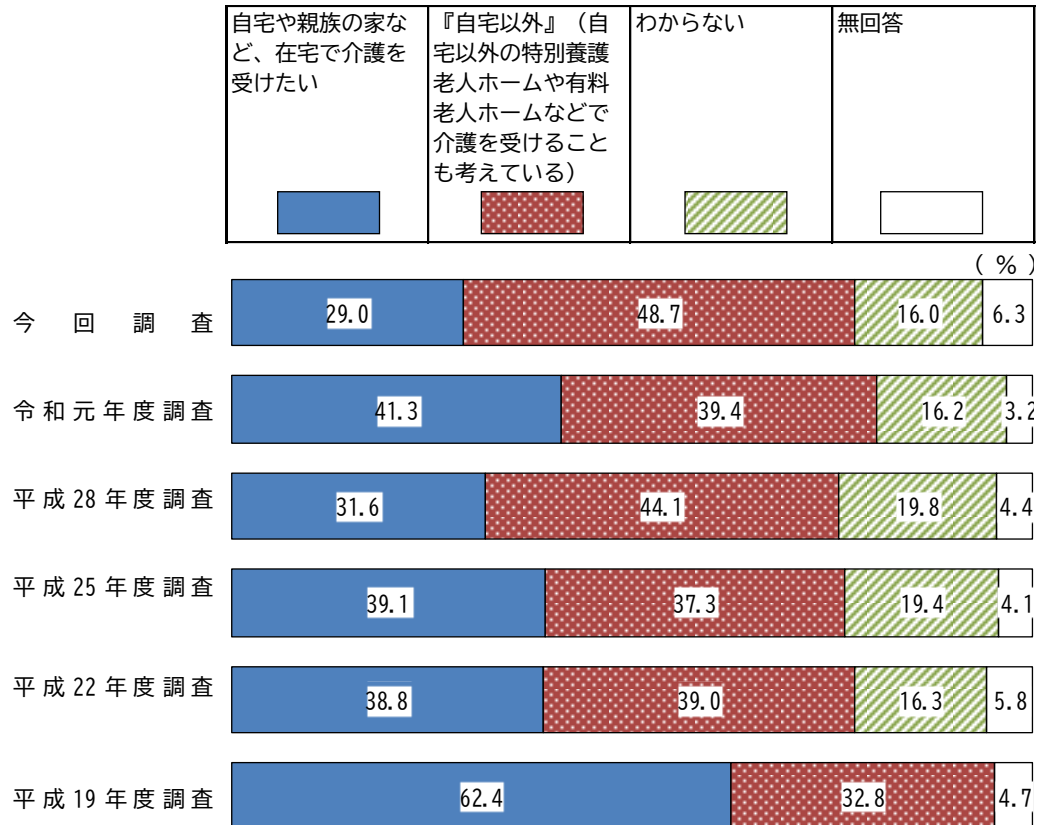
圏域別では、「おおすみ」「ふじみ」「ゆりのき」で「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」の割合が、他の圏域と比べて高い。

図表 107 【介護が必要になったときに、介護を受けたい場所（圏域）】



経年比較では、「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」の割合が下降傾向、「自宅以外」の割合が上昇傾向にある。

図表 108 【介護が必要になったときに、介護を受けたい場所（経年比較）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

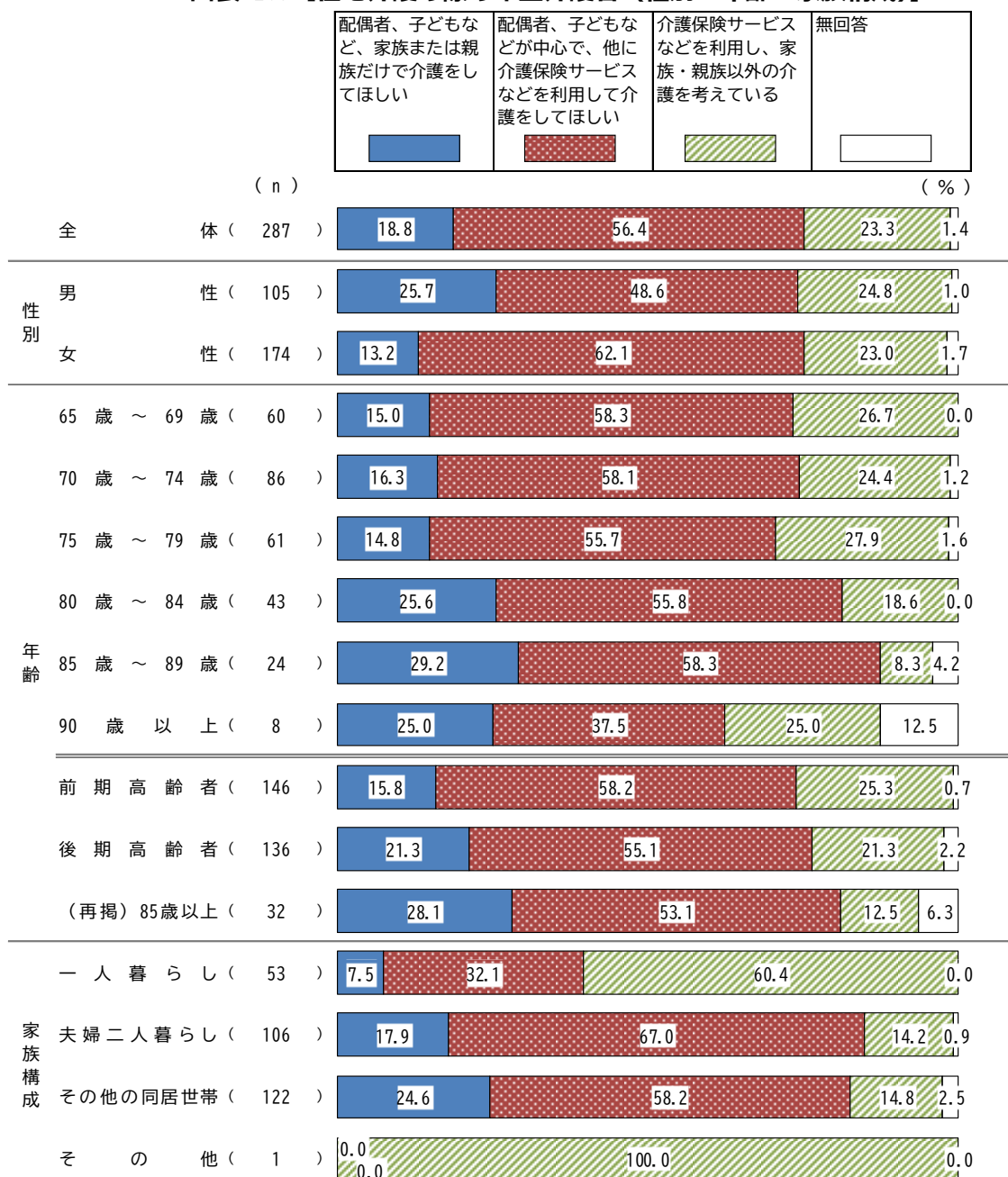
問 41-1 問 41 で「自宅や親族の家など、在宅で介護・治療を受けたい」に○をつけた方にうかがいます。どなたから介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

全体では、「配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい」が56.4%と最も高く、「介護保険サービスなどを利用し、家族・親族以外の介護を考えている」が23.3%、「配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい」が18.8%となっている。

性別では、「男性」で「配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい」の割合が「女性」と比べて低い。

年齢別では「80歳以上」で「配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい」の割合が高くなっている。

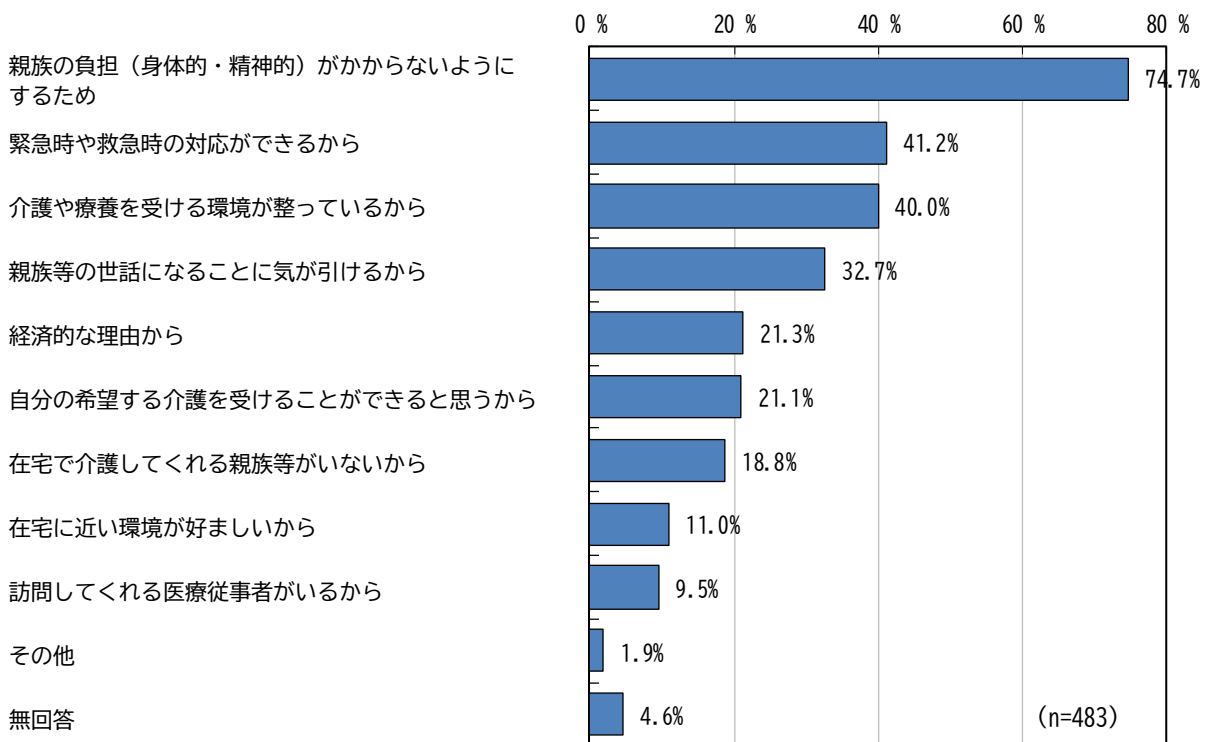
図表 109 【在宅介護の際の希望介護者（性別・年齢・家族構成）】



問 41-2 問 41 で「認知症の人が数人で暮らせる、家庭的な施設（グループホーム）に入りたい」「介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入りたい」「高齢者向け住宅（有料老人ホームなど）に入りたい」「病院等の医療施設に入りたい」「その他」「わからない」に○をつけた方にかかっています。その場所を選んだ理由について、お答えください。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「親族の負担（身体的・精神的）がかからないようにするため」が74.7%と最も高く、「緊急時や救急時の対応ができるから」が41.2%、「介護や療養を受ける環境が整っているから」が40.0%、「親族等の世話になることに気が引けるから」が32.7%、「経済的な理由から」が21.3%、「自分の希望する介護を受けることができると思うから」が21.1%、「在宅で介護してくれる親族等がないから」が18.8%、「在宅に近い環境が好ましいから」が11.0%、「訪問してくれる医療従事者がいるから」が9.5%となっている。

図表 110 【自宅以外での介護を選んだ理由】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

年齢別では、「65歳～74歳」で「親族の負担（身体的・精神的）がかからないようにするため」の割合が、他の年齢と比べて高い。

家族構成別では、「夫婦二人暮らし」「その他の同居世帯」で「親族の負担（身体的・精神的）がかからないようにするため」の割合が、他の家族構成と比べて高い。

図表 111 【自宅以外での介護を選んだ理由（性別・年齢・家族構成）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	483	157	315	138	124	94	79	35	5
親族の負担（身体的・精神的）がかからないようにするため	74.7	74.5	75.1	83.3	83.1	67.0	65.8	54.3	60.0
緊急時や救急時の対応ができるから	41.2	36.9	43.8	42.0	50.0	40.4	40.5	14.3	40.0
介護や療養を受ける環境が整っているから	40.0	44.6	38.1	44.9	41.9	35.1	39.2	31.4	60.0
親族等の世話になることに気が引けるから	32.7	33.1	33.3	36.2	37.9	28.7	30.4	20.0	60.0
経済的な理由から	21.3	23.6	20.3	21.7	17.7	21.3	30.4	14.3	20.0
自分の希望する介護を受けることができると思うから	21.1	24.8	19.7	20.3	17.7	22.3	29.1	17.1	20.0
在宅で介護してくれる親族等がないから	18.8	22.3	17.5	10.1	20.2	16.0	26.6	37.1	40.0
在宅に近い環境が好ましいから	11.0	7.0	13.0	8.7	11.3	9.6	17.7	8.6	0.0
訪問してくれる医療従事者がいるから	9.5	8.9	10.2	8.7	8.9	9.6	16.5	2.9	0.0
その他	1.9	2.5	1.6	0.7	1.6	3.2	3.8	0.0	0.0
無回答	4.6	3.2	4.8	1.4	0.8	9.6	3.8	11.4	20.0

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	483	262	213	40	143	160	165	7
親族の負担（身体的・精神的）がかからないようにするため	74.7	83.2	64.3	55.0	58.7	83.1	80.6	71.4
緊急時や救急時の対応ができるから	41.2	45.8	36.2	17.5	37.8	43.1	43.0	42.9
介護や療養を受ける環境が整っているから	40.0	43.5	36.6	35.0	32.2	45.6	42.4	42.9
親族等の世話になることに気が引けるから	32.7	37.0	28.6	25.0	28.0	33.8	36.4	57.1
経済的な理由から	21.3	19.8	23.5	15.0	24.5	20.0	20.6	14.3
自分の希望する介護を受けることができると思うから	21.1	19.1	23.9	17.5	22.4	21.9	18.8	42.9
在宅で介護してくれる親族等がないから	18.8	14.9	23.9	37.5	36.4	10.0	11.5	42.9
在宅に近い環境が好ましいから	11.0	9.9	12.2	7.5	11.2	8.1	13.9	0.0
訪問してくれる医療従事者がいるから	9.5	8.8	10.8	2.5	9.8	9.4	9.7	14.3
その他	1.9	1.1	2.8	0.0	3.5	0.6	1.2	14.3
無回答	4.6	1.1	8.0	12.5	5.6	3.1	4.2	0.0

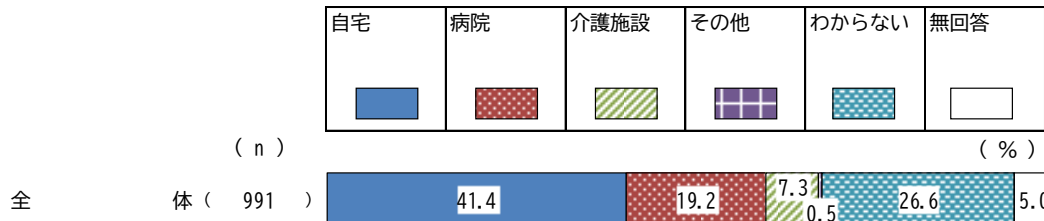
問 42 あなたは人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。(ひとつだけ〇)

全体では、「自宅」が 41.4%と最も高く、「病院」が 19.2%、「介護施設」が 7.3%となっている。また「わからない」(26.6%)となっている。

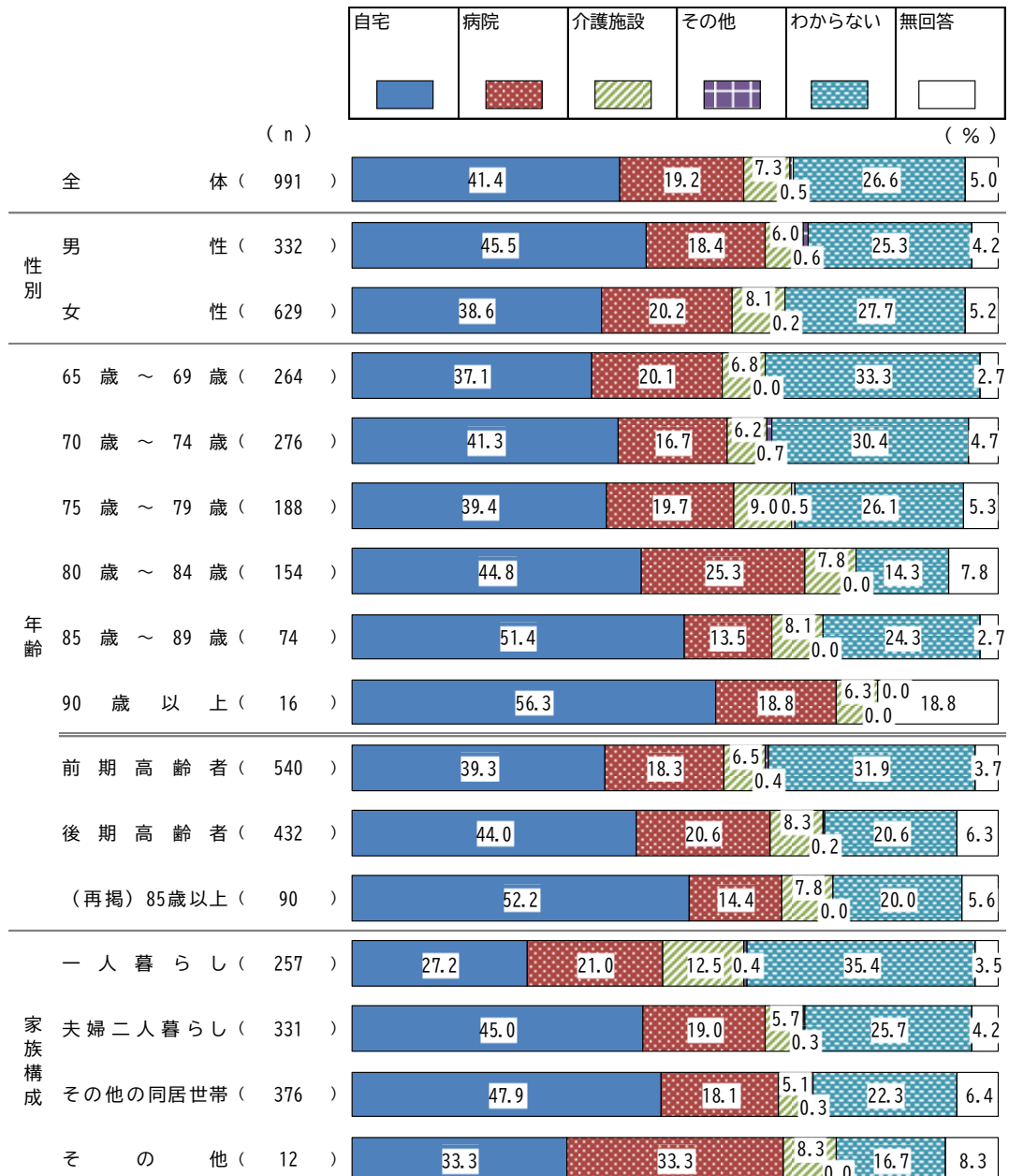
性別では、「男性」で「自宅」での割合が「女性」より高い。

年齢別では、若くなるほど「自宅」の割合が低くなっている。

図表 112 【人生の最後を迎えたい希望場所】

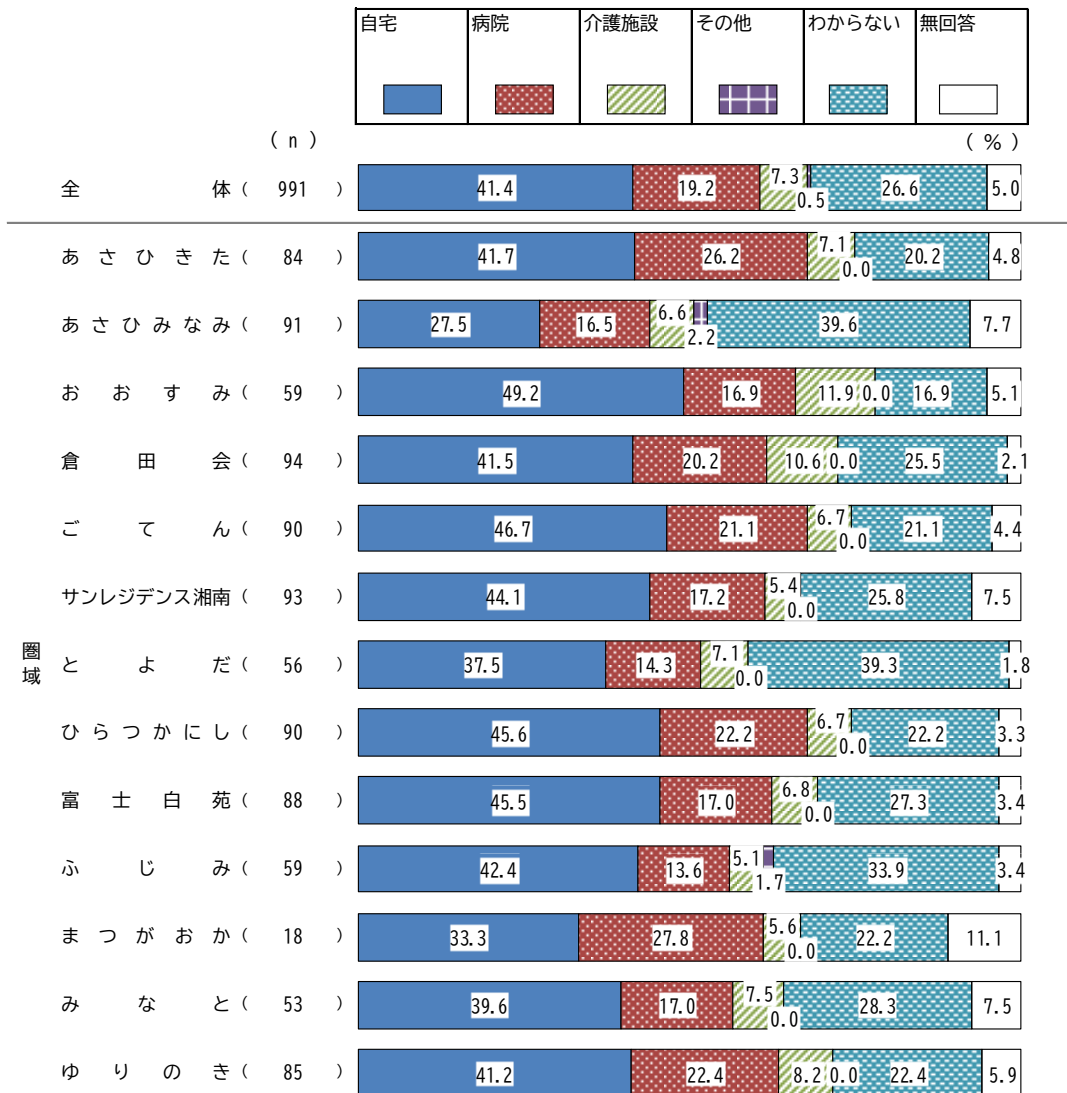


図表 113 【人生の最後を迎えたい希望場所（性別・年齢・家族構成）】



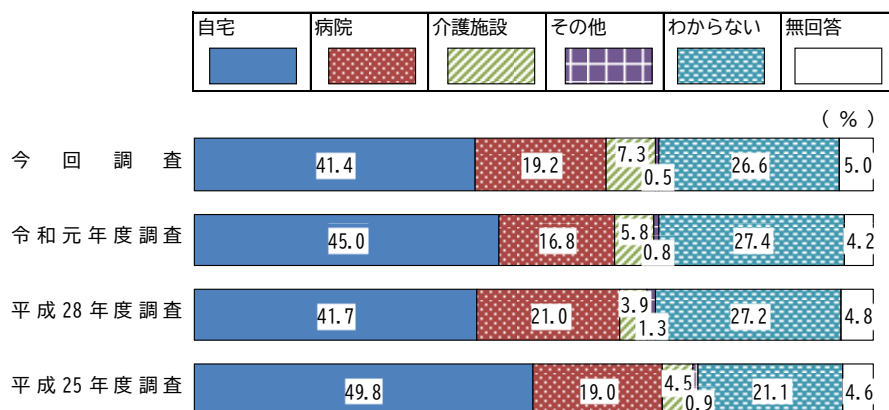
圏域別では、「おおすみ」「ごてん」で「自宅」の割合が、他の圏域と比べてやや高い。

図表 114 【人生の最後を迎えたい希望場所（圏域）】



経年比較では、「自宅」が下降傾向、「介護施設」の割合がやや上昇している。

図表 115 【人生の最後を迎えたい希望場所（経年比較）】



問 43 あなたは、今後の介護や医療の希望、最後を迎える場所（問 41 や問 42 の内容）を誰かに伝えたり、話あっていますか。（あてはまるものすべてに○）

全体では、「家族・親族」が 33.7%と最も高く、「友人・知人」が 6.0%、「ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家」が 1.2%、「近所の人」が 0.9%、「医師等の医療の専門家」が 0.8%となっている。また「特に伝えたり、話したりしていない」が 57.9%となっている。

年齢別では、「65 歳～69 歳」で「特に伝えたり、話したりしていない」が、他の年齢と比べて高くなっている。

図表 116 【今後の介護や医療の希望、最後を迎える場所の相談相手
（性別・年齢・家族構成）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
家族・親族	33.7	31.9	35.0	23.1	31.9	42.0	40.3	45.9	31.3
友人・知人	6.0	3.3	7.5	4.5	7.2	7.4	5.2	6.8	0.0
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.2	2.1	0.8	1.1	1.1	0.0	3.2	1.4	0.0
医師等の医療の専門家	0.8	1.2	0.6	0.8	0.7	0.0	1.3	0.0	6.3
近所の人	0.9	0.3	1.3	0.4	1.8	0.5	0.6	1.4	0.0
その他	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
特に伝えたり、話したりしていない	57.9	62.3	55.6	72.0	61.2	49.5	49.4	43.2	37.5
無回答	6.2	3.9	6.8	1.9	5.8	5.9	8.4	8.1	25.0

	全体	年齢			家族構成			
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
家族・親族	33.7	27.6	41.7	43.3	30.4	33.8	36.4	16.7
友人・知人	6.0	5.9	6.3	5.6	8.2	6.0	4.5	8.3
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.2	1.1	1.4	1.1	1.2	2.1	0.5	0.0
近所の人	0.9	1.1	0.7	1.1	0.4	1.5	0.5	8.3
医師等の医療の専門家	0.8	0.7	0.7	1.1	0.4	1.2	0.8	0.0
その他	0.1	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
特に伝えたり、話したりしていない	57.9	66.5	47.9	42.2	59.5	59.8	55.1	75.0
無回答	6.2	3.9	7.9	11.1	6.2	4.2	7.2	8.3

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「おおすみ」「ごてん」「とよだ」「まつがおか」で「特に伝えたり、話したりしていない」が、他の圏域と比べて高くなっている。

図表 117 【今後の介護や医療の希望、最後を迎える場所の相談相手（圏域）】

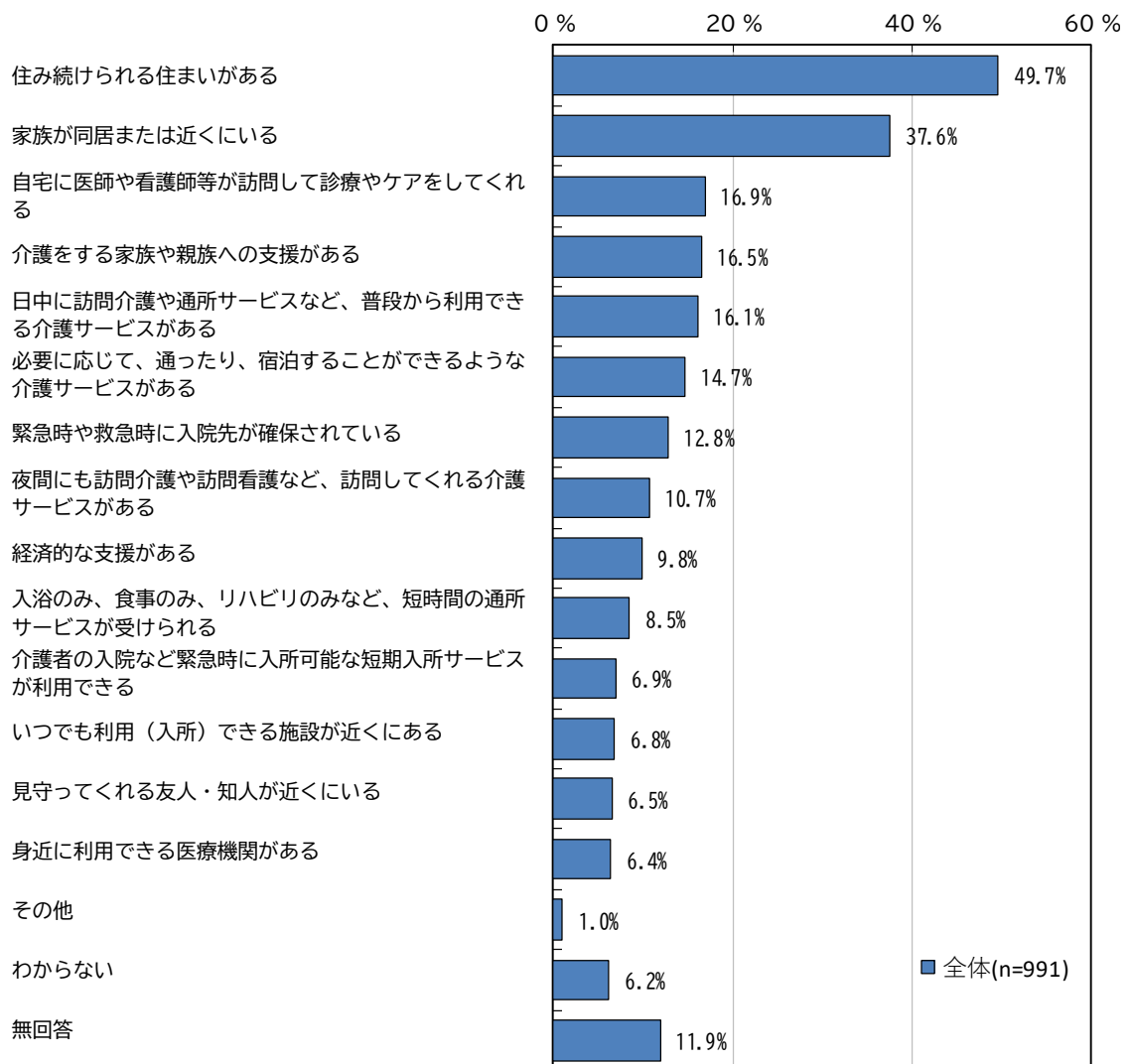
(%)

	全体	圏域													
		あさひ きた	あさひ みなみ	おおす み	倉田会	ごてん	サンレ ジデン ス湘南	とよだ	ひらつ かにし	富士白 苑	ふじみ	まつが おか	みなと	ゆりの き	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
家族・親族	33.7	36.9	35.2	27.1	31.9	25.6	41.9	26.8	36.7	34.1	33.9	22.2	34.0	37.6	
友人・知人	6.0	6.0	3.3	1.7	9.6	5.6	3.2	5.4	5.6	5.7	8.5	5.6	9.4	8.2	
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.2	2.4	1.1	3.4	2.1	0.0	1.1	0.0	2.2	0.0	1.7	0.0	0.0	1.2	
近所の人	0.9	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	2.3	1.7	5.6	0.0	1.2	
医師等の医療の専門家	0.8	0.0	1.1	1.7	1.1	1.1	3.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	0.1	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
特に伝えたり、話したりしていない	57.9	57.1	56.0	67.8	60.6	64.4	49.5	67.9	53.3	60.2	61.0	66.7	52.8	55.3	
無回答	6.2	6.0	6.6	3.4	2.1	7.8	7.5	1.8	6.7	5.7	3.4	5.6	9.4	4.7	

問 44 介護や療養が必要になっても在宅で暮らし続けるために必要なことは、どのようなことであると思いますか。(主なもの3つに○)

全体では、「住み続けられる住まいがある」が 49.7%と最も高く、「家族が同居または近くにいる」が 37.6%、「自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる」が 16.9%、「介護をする家族や親族への支援がある」が 16.5%、「日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある」が 16.1%と続いている。また「わからない」が 6.2%となっている。

図表 118 【在宅で暮らし続けるために必要なこと】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

年齢別では、「65歳～69歳」で「介護をする家族や親族への支援がある」「日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある」「必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある」の割合が、他の年齢よりも高くなっている。

図表 120 【在宅で暮らし続けるために必要なこと（性別・年齢）】

(%)

	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
住み続けられる住まいがある	49.7	53.9	48.3	46.6	50.0	51.1	57.1	44.6	43.8
家族が同居または近くにいる	37.6	41.0	35.9	39.4	35.1	35.6	37.0	45.9	43.8
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる	16.9	14.2	18.8	19.3	18.5	18.1	14.9	8.1	0.0
介護をする家族や親族への支援がある	16.5	19.3	15.1	22.7	13.8	14.9	14.9	16.2	6.3
日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある	16.1	13.6	18.1	21.2	15.9	16.5	11.7	13.5	6.3
必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある	14.7	12.3	16.4	20.8	15.6	13.8	9.1	8.1	0.0
緊急時や救急時に入院先が確保されている	12.8	9.9	14.8	16.3	17.4	7.4	7.8	10.8	6.3
夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問していただける介護サービスがある	10.7	9.6	11.6	11.0	12.7	12.8	7.1	9.5	0.0
経済的な支援がある	9.8	12.7	8.3	14.8	11.6	8.5	3.2	4.1	0.0
入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられる	8.5	6.9	9.5	8.3	10.1	11.2	5.2	5.4	0.0
介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる	6.9	5.7	7.6	8.0	6.5	5.9	8.4	5.4	0.0
いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	6.8	5.4	7.6	8.7	8.3	5.9	3.9	2.7	6.3
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	6.5	5.4	7.2	5.3	5.4	8.5	8.4	8.1	0.0
身近に利用できる医療機関がある	6.4	6.3	6.5	4.5	7.6	6.9	7.8	2.7	12.5
その他	1.0	0.9	1.0	0.8	0.7	2.1	1.3	0.0	0.0
わからない	6.2	6.9	5.6	4.9	4.3	6.4	9.1	12.2	0.0
無回答	11.9	11.4	11.3	8.7	10.5	12.2	13.6	13.5	37.5

家族構成別は、「その他の同居世帯」で「家族が同居または近くにいる」の割合が、他の家族構成と比べて高くなっている。

図表 121 【在宅で暮らし続けるために必要なこと（年齢・家族構成）】

(%)

問44 介護や療養が必要になっても在宅で暮らし続けるために必要なことは、どのようなことだと思いますか。（主なもの3つに

	全体	家族構成						
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
住み続けられる住まいがある	49.7	48.3	51.9	44.4	45.1	53.5	50.8	25.0
家族が同居または近くにいる	37.6	37.2	38.2	45.6	27.2	36.0	47.3	8.3
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる	16.9	18.9	14.6	6.7	16.7	19.0	14.6	25.0
介護をする家族や親族への支援がある	16.5	18.1	14.8	14.4	8.6	19.0	19.7	16.7
日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある	16.1	18.5	13.9	12.2	20.6	19.0	10.9	25.0
必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある	14.7	18.1	10.6	6.7	10.5	20.2	12.8	25.0
緊急時や救急時に入院先が確保されている	12.8	16.9	8.1	10.0	12.1	14.5	12.5	0.0
夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問していただける介護サービスがある	10.7	11.9	9.7	7.8	16.7	10.0	7.2	16.7
経済的な支援がある	9.8	13.1	5.6	3.3	10.5	9.7	9.0	16.7
入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられる	8.5	9.3	7.6	4.4	8.9	8.8	8.0	8.3
介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる	6.9	7.2	6.5	4.4	4.3	7.3	8.0	16.7
いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	6.8	8.5	4.6	3.3	7.8	6.6	5.6	25.0
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	6.5	5.4	8.1	6.7	8.2	5.7	5.9	16.7
身近に利用できる医療機関がある	6.4	6.1	6.7	4.4	4.7	8.2	5.6	16.7
その他	1.0	0.7	1.4	0.0	3.1	0.3	0.3	0.0
わからない	6.2	4.6	8.1	10.0	10.9	4.8	4.3	8.3
無回答	11.9	9.6	13.9	17.8	9.7	10.6	14.1	8.3

Ⅲ 一般高齢者調査結果

圏域別では、「おおすみ」「ごてん」「とよだ」で「住み続けられる住まいがある」の割合が、他の圏域と比べて高くなっている。

図表 122 【在宅で暮らし続けるために必要なこと（圏域）】

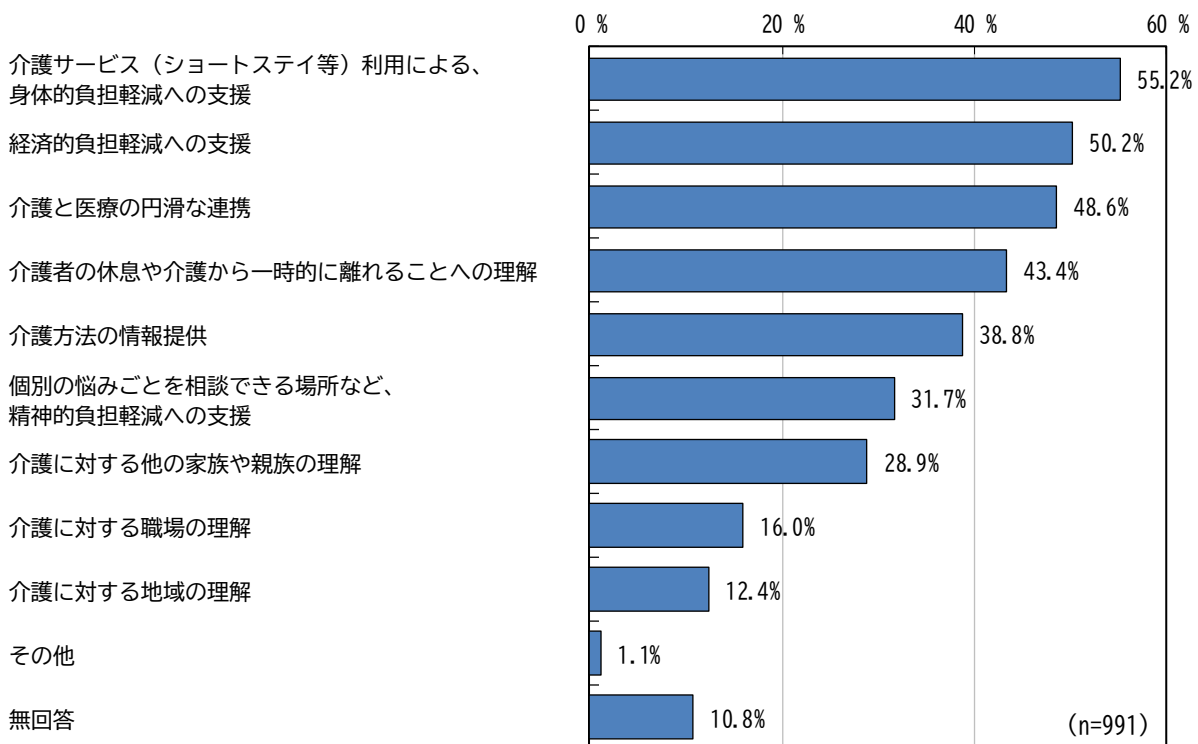
(%)

	全体	圏域													
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつかにし	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
調査数	991	84	91	59	94	90	93	56	90	88	59	18	53	85	
住み続けられる住まいがある	49.7	46.4	48.4	61.0	46.8	55.6	49.5	64.3	52.2	47.7	44.1	44.4	43.4	49.4	
家族が同居または近くにいる	37.6	39.3	36.3	47.5	34.0	37.8	36.6	41.1	44.4	43.2	40.7	33.3	28.3	28.2	
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	6.5	4.8	11.0	5.1	9.6	8.9	4.3	10.7	6.7	2.3	6.8	0.0	5.7	5.9	
介護をする家族や親族への支援がある	16.5	11.9	11.0	13.6	12.8	14.4	14.0	25.0	28.9	15.9	18.6	22.2	18.9	20.0	
日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある	16.1	19.0	15.4	18.6	21.3	14.4	14.0	16.1	12.2	18.2	16.9	16.7	13.2	18.8	
必要に応じて、通ったり、宿泊することができるような介護サービスがある	14.7	16.7	16.5	20.3	19.1	12.2	11.8	16.1	12.2	12.5	18.6	5.6	15.1	12.9	
入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられる	8.5	8.3	5.5	8.5	10.6	10.0	9.7	1.8	5.6	4.5	10.2	27.8	5.7	14.1	
介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる	6.9	8.3	6.6	5.1	10.6	4.4	4.3	5.4	10.0	9.1	8.5	5.6	3.8	5.9	
夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問してくれる介護サービスがある	10.7	7.1	14.3	8.5	4.3	8.9	15.1	16.1	13.3	6.8	15.3	11.1	9.4	15.3	
身近に利用できる医療機関がある	6.4	4.8	8.8	3.4	5.3	6.7	7.5	5.4	7.8	3.4	6.8	5.6	3.8	11.8	
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる	16.9	10.7	16.5	13.6	13.8	20.0	16.1	17.9	17.8	20.5	22.0	33.3	15.1	18.8	
緊急時や救急時に入院先が確保されている	12.8	8.3	8.8	16.9	18.1	11.1	9.7	12.5	13.3	15.9	18.6	0.0	11.3	17.6	
いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	6.8	8.3	7.7	1.7	7.4	6.7	7.5	3.6	6.7	5.7	10.2	5.6	9.4	5.9	
経済的な支援がある	9.8	6.0	8.8	10.2	8.5	12.2	12.9	8.9	12.2	10.2	3.4	5.6	17.0	9.4	
その他	1.0	0.0	0.0	1.7	2.1	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	3.4	5.6	1.9	1.2	
わからない	6.2	6.0	6.6	1.7	3.2	11.1	6.5	5.4	2.2	5.7	10.2	16.7	3.8	4.7	
無回答	11.9	17.9	15.4	8.5	11.7	5.6	15.1	8.9	10.0	12.5	3.4	0.0	18.9	9.4	

問 45 在宅で介護をする家族には、どのような理解や支援が必要だと思いますか。これまで介護の経験がない方は、想像で構いません。(あてはまるものすべてに○)

全体では、「介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援」が 55.2%と最も高く、「経済的負担軽減への支援」が 50.2%、「介護と医療の円滑な連携」が 48.6%、「介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解」が 43.4%、「介護方法の情報提供」が 38.8%、「個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援」が 31.7%、「介護に対する他の家族や親族の理解」が 28.9%、「介護に対する職場の理解」が 16.0%、「介護に対する地域の理解」が 12.4%となっている。

図表 123 【介護者の負担や悩みを和らげるために必要な理解や支援】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

性別では、「女性」で「介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援」の割合が「男性」と比べ高くなっている。

年齢別では、「65歳～69歳」で「介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援」「経済的負担軽減への支援」「介護と医療の円滑な連携」「介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解」が他の年齢と比べて高くなっている。

家族構成別では、「夫婦二人暮らし」で「介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援」が他の家族構成と比べて高くなっている。

図表 124 【介護者の負担や悩みを和らげるために必要な理解や支援
（性別・年齢・家族構成）】

(%)

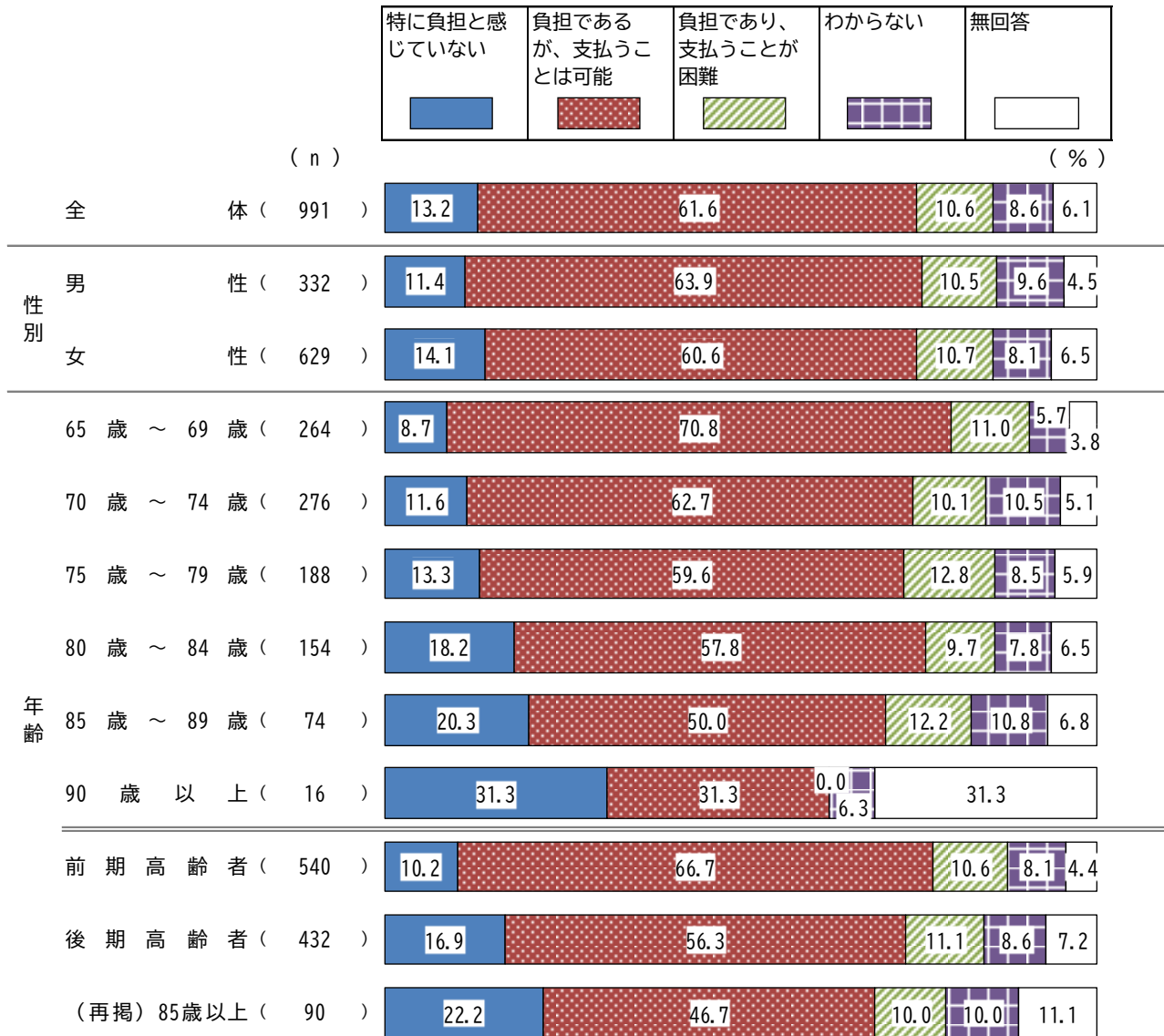
	全体	性別		年齢					
		男性	女性	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
調査数	991	332	629	264	276	188	154	74	16
介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援	55.2	47.0	60.6	68.9	57.6	54.8	43.5	39.2	6.3
経済的負担軽減への支援	50.2	51.5	50.1	60.6	54.0	53.2	37.7	31.1	12.5
介護と医療の円滑な連携	48.6	46.4	50.6	53.8	47.5	50.0	50.6	35.1	31.3
介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解	43.4	33.1	49.1	51.5	47.5	44.7	31.8	29.7	12.5
介護方法の情報提供	38.8	39.5	39.3	42.4	40.6	38.3	39.0	31.1	25.0
個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援	31.7	26.2	35.3	39.0	31.9	30.3	29.9	21.6	6.3
介護に対する他の家族や親族の理解	28.9	28.9	29.6	31.4	33.3	28.2	24.7	21.6	18.8
介護に対する職場の理解	16.0	13.3	18.0	23.1	17.0	11.2	14.3	6.8	0.0
介護に対する地域の理解	12.4	13.0	12.6	13.6	12.7	10.6	14.9	12.2	0.0
その他	1.1	0.9	1.3	0.4	1.1	0.5	3.2	0.0	6.3
無回答	10.8	10.8	9.9	6.1	6.5	8.5	16.2	21.6	50.0

	全体	家族構成						
		前期高齢者	後期高齢者	(再掲) 85歳以上	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他
調査数	991	540	432	90	257	331	376	12
介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援	55.2	63.1	46.3	33.3	51.8	63.7	50.5	50.0
経済的負担軽減への支援	50.2	57.2	42.4	27.8	45.1	54.1	50.8	50.0
介護と医療の円滑な連携	48.6	50.6	47.0	34.4	39.3	54.4	49.5	83.3
介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解	43.4	49.4	36.3	26.7	35.8	49.5	43.4	41.7
介護方法の情報提供	38.8	41.5	36.8	30.0	31.1	43.2	41.2	25.0
個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援	31.7	35.4	27.8	18.9	32.7	33.2	29.5	33.3
介護に対する他の家族や親族の理解	28.9	32.4	25.5	21.1	21.8	31.7	31.6	41.7
介護に対する職場の理解	16.0	20.0	11.1	5.6	15.2	13.0	19.1	16.7
介護に対する地域の理解	12.4	13.1	12.0	10.0	11.7	15.7	10.6	8.3
その他	1.1	0.7	1.6	1.1	1.6	1.2	0.8	-
無回答	10.8	6.3	15.0	26.7	16.3	8.5	8.2	8.3

問 46 介護保険料についてどのように感じていますか。(ひとつだけ○)

全体では、「特に負担と感じていない」が 13.2%、「負担であるが、支払うことは可能」が 61.6%、「負担であり、支払うことが困難」が 10.6%、「わからない」が 8.6%となっている。
年齢別では、年を重ねるごとに、「とくに負担と感じていない」の割合が高くなっている。

図表 125 【介護保険料の負担感（性別・年齢）】

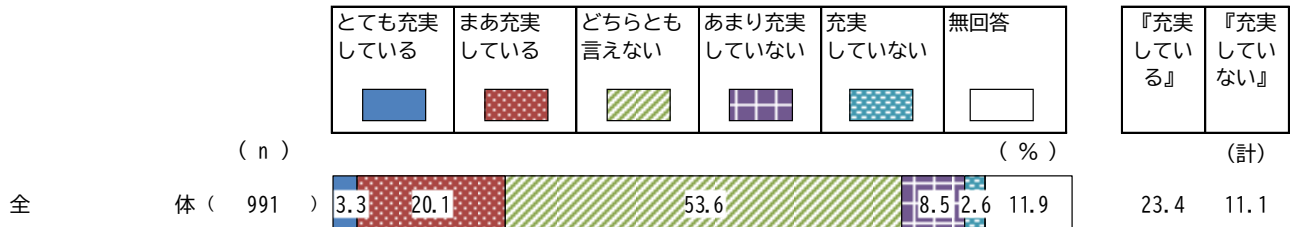


Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 47 あなたは平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策について、どのように感じますか。
(最も近い考えをひとつだけ○)

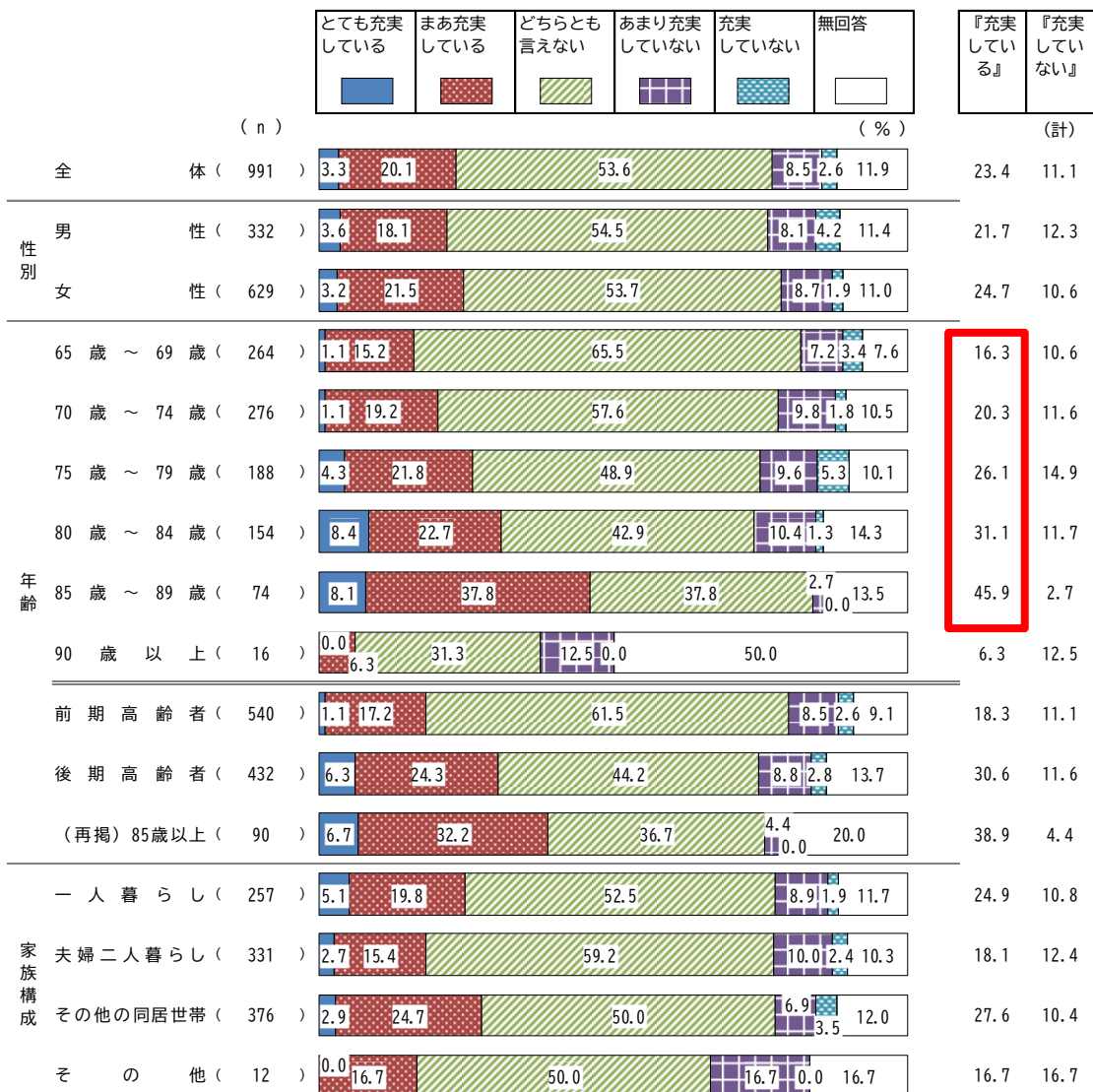
全体では、「とても充実している」が 3.3%、「まあ充実している」が 20.1%、「どちらとも言えない」が 53.6%、「あまり充実していない」が 8.5%、「充実していない」が 2.6%となっている。

図表 126 【平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策の充実感】



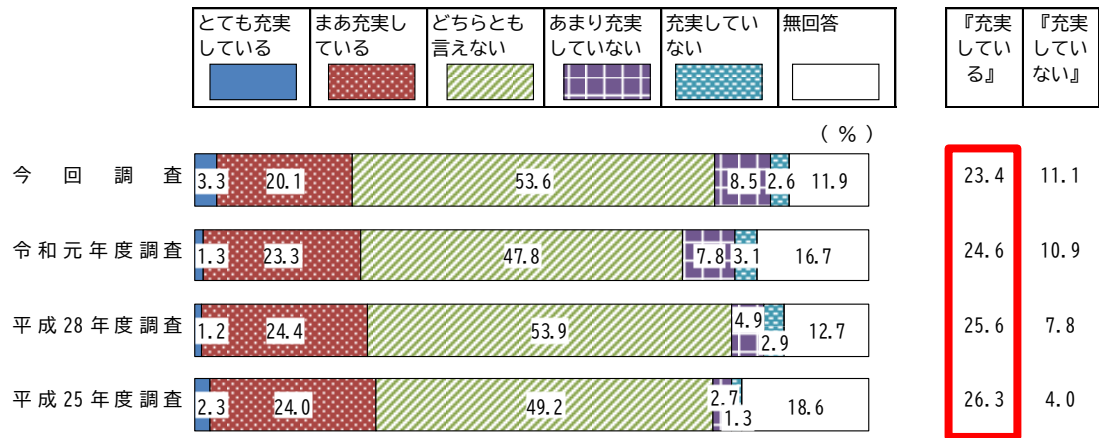
年齢別では、年を重ねるごとに「充実している」の割合が上昇傾向にある。

図表 127 【平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策の充実感（性別・年齢・家族構成）】



経年比較では、「充実している」が下降傾向である。

図表 128 【平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策の充実感（経年比較）】



Ⅲ 一般高齢者調査結果

問 48 平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策に対して、御意見や御要望がございましたら、御自由にお書きください。

184 人から 222 件の意見があった。「介護保険・医療保険について」がもっと多く 34 件、「制度・施策を知らない」が 21 件、「制度施策を分かりやすくしてほしい」が 19 件であった。

図表 129 【意見・要望】

意見・要望項目	件数
介護保険・医療保険について	34
制度・施策を知らない	21
制度施策を分かりやすくしてほしい	19
アンケートについて	15
必要な情報の明確化	14
健康促進について	12
経済補助・経済的な不安等	12
交通手段	11
介護支援者の環境について	11
医療・介護の充実	9
介護認定について	7
様々な立場の人が暮らしやすいまちになって欲しい	7
高齢者の独居対策	6
施設に入れるようにしてほしい	6
特養について	6
公的施設（体育館・図書館等）への要望	4
相談するところが欲しい	4
様々なかたちの高齢者住宅について	3
老人クラブについて	1
スピーディーな施設への受け入れ	1
支援の担い手の促進	1
災害の際の避難について	1
その他	17
合計	222